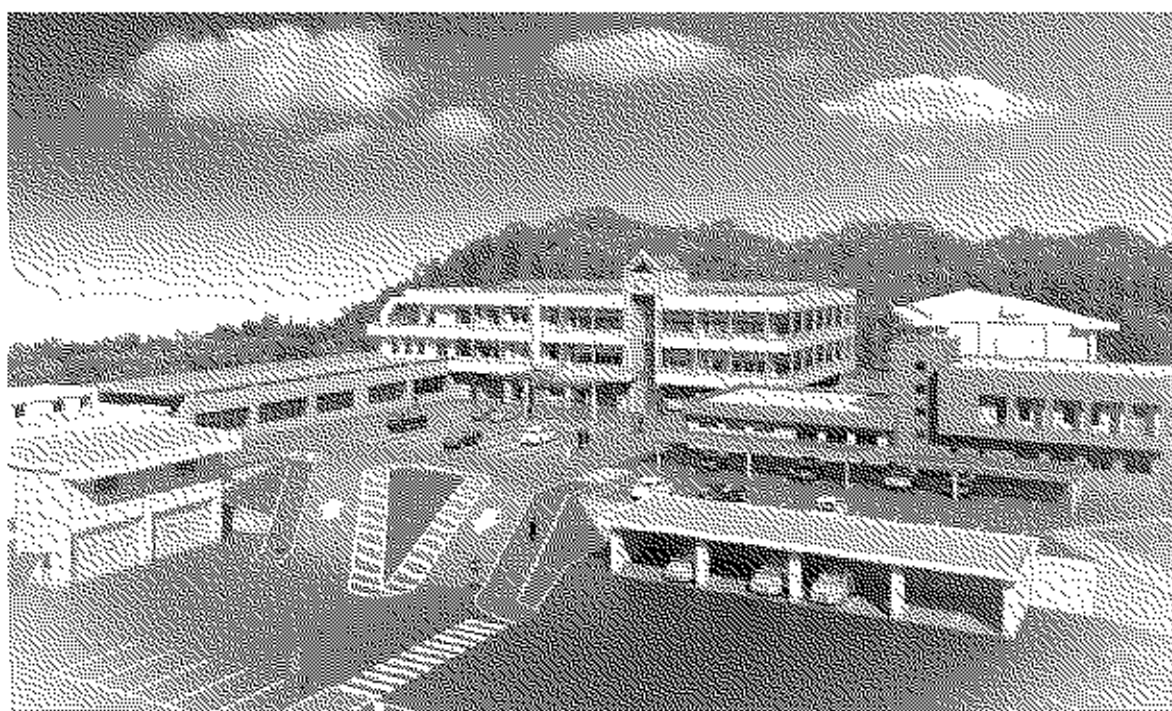


わかりやすい予算書

(令和2年度当初予算)



本庁舎建設事業



南大隅町

目 次

R 2 年度予算の概要	1 ～ 5 ページ
-------------	-----------

一般会計

・ 議会・監査事務局	6 ～ 7 ページ
・ 総務課・選挙管理委員会	8 ～ 12 ページ
・ 佐多支所	13 ページ
・ 企画課	14 ～ 19 ページ
・ 観光課	20 ～ 26 ページ
・ 税務課	27 ページ
・ 介護福祉課	28 ～ 37 ページ
・ 町民保健課	38 ～ 46 ページ
・ 経済課	47 ～ 68 ページ
・ 建設課	69 ～ 85 ページ
・ 教育振興課	86 ～ 97 ページ
・ 農業委員会	98 ～ 99 ページ

特別会計

・ 国民健康保険事業	100 ～ 102 ページ
・ 診療所事業	103 ページ
・ 介護保険事業	104 ～ 109 ページ
・ 下水道事業	110 ページ
・ 後期高齢者医療事業	111 ページ

公営企業会計

・ 水道事業	112 ページ
--------	---------

資料

・ 令和 2 年度補助金一覧	113 ～ 115 ページ
・ 町民一人当たり予算額	116 ページ

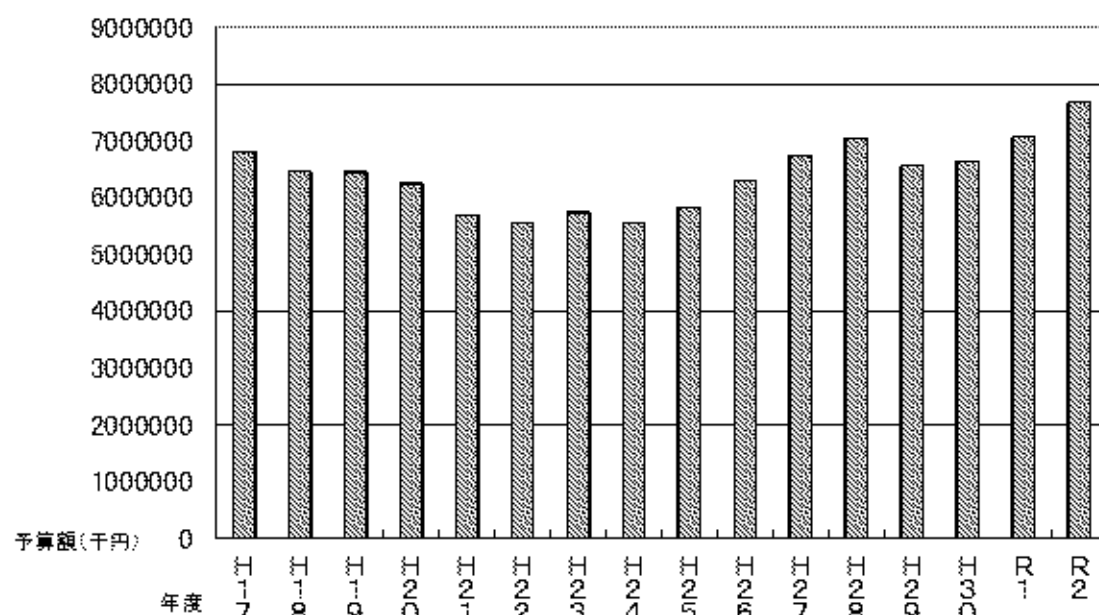
令和2年度予算の概要

令和2年度当初予算は、一般会計と6つの特別会計の合計が107億4,767万6千円となりました。前年度と比較すると、7億6,883万円の増となります。（比較に簡易水道事業は含みません。）

単位：千円

会 計 名		令和2年度	令和元年度	比較
一般会計		7,681,094	7,069,386	611,708
特別会計	国民健康保険事業	1,379,315	1,264,387	114,928
	簡易水道事業	公営企業会計へ移行	316,193	
	診療所事業	145,800	140,723	5,077
	介護保険（保険事業勘定）事業	1,322,876	1,301,437	21,439
	介護保険（サービス事業勘定）事業	16,993	17,922	△ 929
	下水道事業	63,021	51,541	11,480
	後期高齢者医療事業	138,577	133,450	5,127
合 計		10,747,676	10,295,039	768,830

①一般会計当初予算規模の推移

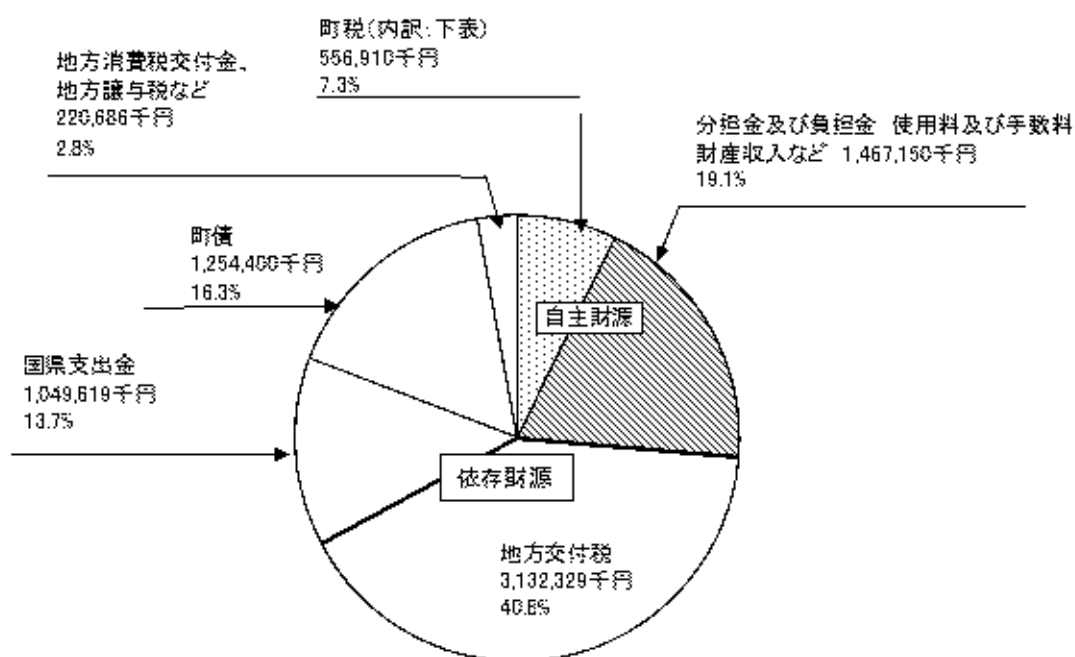


②一般会計歳入予算の内訳

町の歳入は、町税等、地方自治体の権利能力に基づいて自主的に収入される「自主財源」と、国や県等の意志決定に基づき歳入される「依存財源」に大別できます。

下のグラフのとおり、本町財政は自主財源に乏しく、国や県からの交付金や補助金、事業資金調達のための借入金等の依存財源の割合が高くなっています。

国県補助事業の積極的な活用や借入金の有効活用を図りながらの財政運営に努めているところです。



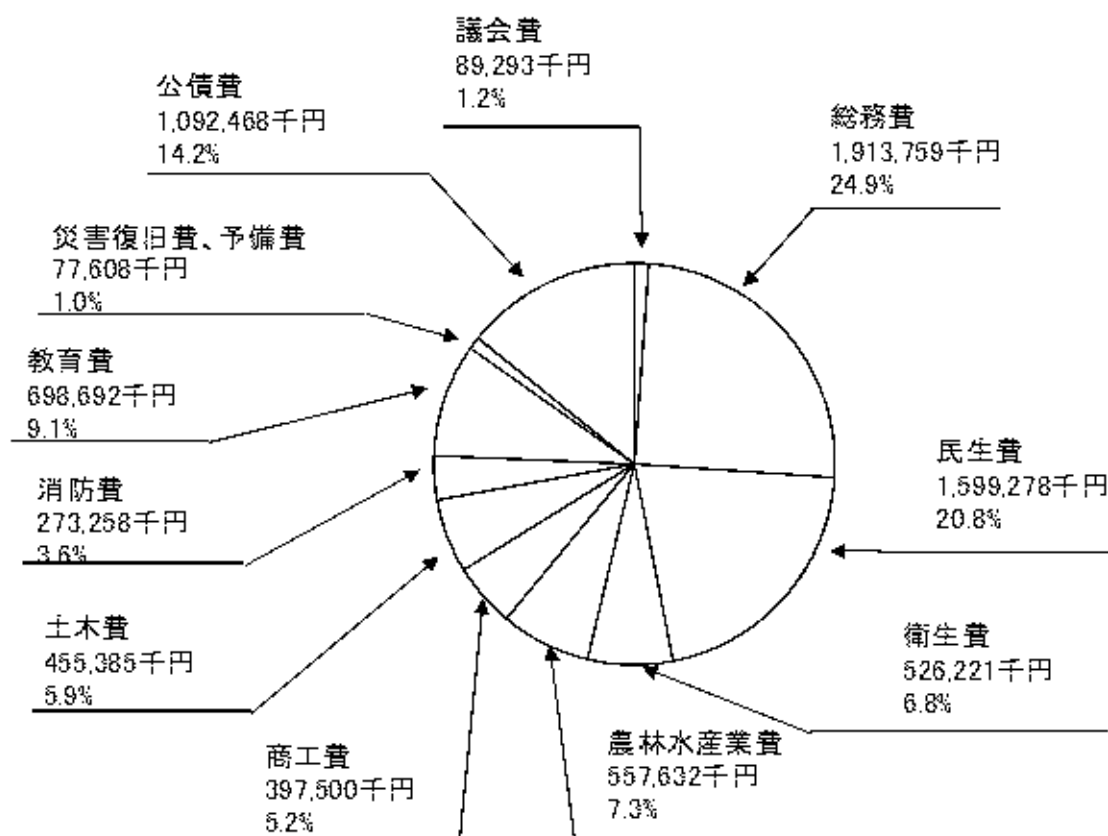
町税の内訳は、下表のとおりです。

町税は、貴重な自主財源ですので、公平、公正な課税と適正な収納事務に努めているところです。

町税の内訳			単位: 千円
税目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	比較
町民税	172,027	173,023	-996
固定資産税	315,384	305,643	9,741
軽自動車税	29,599	29,074	525
町たばこ税	39,000	39,600	-600
入湯税	900	900	0
町税合計	556,910	548,240	8,670

③一般会計歳出予算の内訳

下のグラフは、町の歳出予算を目的別に分類し比率を示したものです。本庁舎建設事業の影響で「総務費」の比率が最も高く、次いで、民生費、公債費、教育費、農林水産業費、衛生費、土木費、商工費、消防費、議会費の順になっています。



※比率は四捨五入しており、合計は一致していません。

④町の借入金残高の状況

借入金残高のピークは過ぎ、ここ数年はほぼ横ばいでしたが、令和2年度末見込みは、本庁舎建設事業等の影響で引き続き増加する見込みです。

町が借り入れた地方債の中には、その償還費の全額もしくは一部を、国が補填しているものもあります。

単位：千円

会 計		平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末見込	令和2年度末見込
一般会計		8,780,965	9,932,141	10,410,163	10,725,445	10,940,455
特別会計	診療所	100,383	114,940	115,457	108,675	100,524
	下水道	280,815	240,489	216,279	186,295	162,687

⑤基金の状況

町では、事業の円滑な運営や災害復旧、地方債償還等の支出に対応するための財源として基金を保有しています。基金は、一般会計に属するものが18、特別会計に属するものが4つあり、それぞれ目的が定められています。

基金の保有額(見込み)は次のとおりです。

令和2年度末基金保有額(見込)

一般会計に属する基金	○財政調整基金	419,678	千円
	○減債基金	992,680	千円
	○町有施設整備基金	1,596,854	千円
	○ふるさとおこし基金	1,757,637	千円
	○合併振興基金	1,190,900	千円
	○地域振興基金	1,638,438	千円
	○地域福祉基金	324,544	千円
	○中山間ふるさと水と土保全基金	20,000	千円
	○緑茶加工施設整備基金	44,577	千円
	○佐多岬等観光振興基金	126,360	千円
	○学校施設整備基金	11,162	千円
	○産業振興基金	107,196	千円
	○ネッビー・みさきちゃん奨学金基金	168,333	千円
	○森林環境譲与税	8,372	千円
	○肉用牛素牛導入資金貸付基金	105,000	千円
	○青少年等育成基金	30,000	千円
	○土地開発基金	50,000	千円
	○奨学資金貸付基金	10,000	千円
	小 計	8,601,731	千円
特別会計に属する基金	○国民健康保険特別会計基金	124,451	千円
	○介護保険基金	96,738	千円
	○国保高額療養資金貸付基金	3,300	千円
	○介護保険高額サービス資金貸付基金	1,000	千円
	小 計	225,489	千円
	基 金 合 計	8,827,220	千円

※簡易水道特別会計基金は公営企業会計へ移行されました。

令和2年度一般会計予算歳出(目的・性質別)

(千円)

	議会議費	総務費	民生費	衛生費	農林水産費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	歳出合計	構成比
義務的経費														
人件費	78,406	478,384	84,423	87,958	109,485	94,826	54,072	13,592	228,350				1,229,496	16.0%
扶助費	240	4,980	728,441	1,386	810	660	1,315		4,290				742,122	9.7%
公債費											1,092,468		1,092,468	14.2%
小計	78,646	483,364	812,864	89,344	110,295	95,486	55,387	13,592	232,640		1,092,468		3,064,086	39.9%
物件費	9,279	372,305	103,158	62,886	42,930	101,799	84,582	69,908	232,406				1,079,253	14.1%
維持補修費		20,307	60	1,600	10,970	20,870	30,200	7,224	26,329				117,560	1.5%
補助費等	1,368	183,148	100,594	170,504	211,508	67,255	25,145	165,316	140,773				1,065,611	13.9%
積立金		44,571			5,044				2,311				51,926	0.7%
投資及び出資金													0	0.0%
貸付金													0	0.0%
繰出金			582,602	184,749			40,956						808,307	10.5%
小計	10,647	620,331	786,414	419,739	270,452	189,924	180,883	242,448	401,819				3,122,657	40.7%
普通建設事業費		810,064	0	17,138	176,885	112,090	219,115	17,218	64,233				1,416,743	18.4%
(1)補助				17,138	35,040	112,090	82,840	5,610					252,718	3.3%
(2)単独		810,064			130,279		135,275	11,608	64,233				1,151,459	15.0%
(3)負担金					11,566		1,000						12,566	0.2%
災害復旧事業費										72,608			72,608	0.9%
(1)補助										30,000			30,000	0.4%
(2)単独										42,608			42,608	0.6%
小計		810,064	0	17,138	176,885	112,090	219,115	17,218	64,233	72,608			1,489,351	19.4%
予備費												5,000	5,000	0.1%
歳出合計	89,293	1,913,759	1,599,278	526,221	557,632	397,500	455,385	273,258	698,692	72,608	1,092,468	5,000	7,681,094	
財源														
国県支出金	16	71,237	595,848	10,393	207,032	57,316	27,167	3,329	45,941	31,340			1,049,619	
地方債		716,000	53,700		61,500	56,900	141,100	20,500	68,300	16,400			1,134,400	
その他		309,034	77,862	6,333	66,343	53,614	24,399	2,001	15,908	1,000	22,412		578,906	
一般財源	89,277	817,488	871,868	509,495	222,757	229,670	262,719	247,428	568,543	23,868	1,070,056	5,000	4,918,169	

議会事務局

議会運営事業

89,293 千円

担当:議会事務局

予算書30ページ

開かれた議会を目指し、議会報告会の開催や機動的、弾力的な議会運営を進めるため、通年議会の運営を継続します。議会報告会では、議会活動の報告と併せて、ご意見ご提言などを頂き、議会運営への活用や改善、町施策への提言を進めます。また町民の皆様の負託に応えるべく、積極的かつ活発な議会、委員会、議員活動を進めます。

・通年議会制度の実施(会期→4月～3月)

・本会議を6月、9月、12月及び3月に定例的に再開する。ただし、緊急に議案等の審議が必要な場合には、その都度本会議を再開する。(予算、決算、条例制定や改正、契約など政策の議決)

・議会報告会の開催、議会運営委員会、総務民生、教育産業、広報広聴常任委員会、特別委員会等の委員会の運営・開催、所管事務調査の実施など

【事業費内訳】

報酬	35,248 千円
給料	9,322 千円
職員手当等	19,135 千円
共済費	14,941 千円
報償費	120 千円

旅費	5,552 千円
交際費	120 千円
需用費	1,560 千円
委託料	1,035 千円
使用料及び賃借料	1,012 千円
負担金補助金及び交付金	1,248 千円

【財源】

県委託金	16 千円
町負担額	89,277 千円



新庁舎議会関係システム購入事業

42,840 千円

担当:議会事務局

予算書41ページ

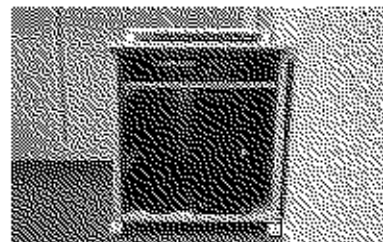
議会議場の音響・映像機器及び全員協議会室、委員会室の音響機器を新設するものであり、これに伴い機器の調達、設置、配線、設定、調製及びソフトウェアの導入をするもの

【事業費内訳】

備品購入費	42,840 千円
-------	-----------

【財源】

町負担額	42,840 千円
(うち町有施設整備基金繰入金)	42,500千円)



監査事務局

監査運営事業

12,105 千円

担当: 監査事務局

予算書49ページ

公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保が強く求められる中、住民から信頼される行政の確立に向け、監査委員の果たすべき役割は益々大きくなることから、更なる監査機能の充実強化を図り、独立制の機関として常に厳格・公正な立場で監査を実施し、本町の財政健全化を図ります。

【事業費内訳】

報酬	1,290 千円	需用費	466 千円
給料	4,131 千円	使用料及び賃借料	7 千円
職員手当等	3,959 千円	負担金補助及び交付金	76 千円
共済費	1,466 千円		
旅費	710 千円		

【財源】

町負担額 12,105 千円



(決算審査の様子)

総務課

地域振興施設整備事業補助金 10,000 千円

担当:総務係

予算書39ページ

自治会機能を維持し、行政事務の連絡調整、自治会員の共助による健やかな生活のために必要な施設整備を支援します。

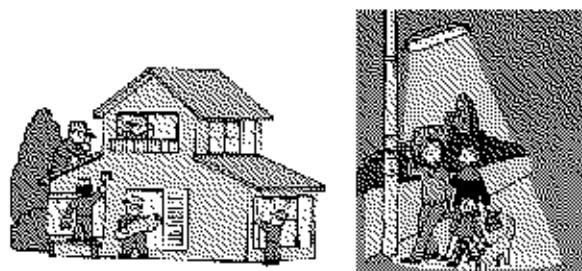
公民館、防犯灯、放送施設等の新設、維持補修等に係る経費の一部を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,000 千円

【財源】

町負担額 10,000 千円
(うち地方債 7,000 千円)



元気みなぎる町民補助金事業 15,950 千円

担当:総務係

予算書39ページ

住民の高齢化や単身世帯が多くなっている自治会の現状を踏まえ、「元気みなぎる町民補助金」を交付することにより、自治会機能の維持と負担軽減を図るものです。南大隅町に「住んで良かった」「住み続けたい」と思えるまちづくりを目指します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 15,950 千円

自治会が負担する各種負担金及び公民館活性化経費について支援します。

一世帯当たり5千円、前年度各種負担金納付世帯を上限とします。

【財源】

町負担額 15,950 千円
(うち ふるさとおこし基金15,950千円)



南大隅チャレンジ創生事業

14,000 千円

担当:総務係

予算書39ページ

町制施行10周年を記念し平成27年度からスタートした「南大隅チャレンジ創生事業補助金」を継続します。自治会が自主的に取り組むソフト事業及び特色ある事業を支援することで、地域のリーダーが育つことを後押しし、個性あふれる地域づくりの振興を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 14,000千円

自治会が実施する「福祉事業」、「環境事業」、「文化事業」、「レクリエーション事業」等のソフト事業に係る経費について、対象事業費の70～90%を助成します。

「地域活性化助成金」については、1自治会当たり1万円、70歳以上1人につき1千円を助成します。

【財源】

町負担額 14,000 千円
(うち地域振興基金14,000千円)



総務課

交通安全対策事業

4,686 千円

担当:消防交通係

予算書39ページ

関係機関と連携し、交通安全運動や街頭キャンペーンなどの交通安全活動を実施することにより、町民の交通安全意識の高揚や交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全なまちづくりを推進します。町内の公衆道路に必要な、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備・補修を行います。

【事業費内訳】

交通安全対策事業 4,686 千円

【財源】

雑入 140 千円
町負担額 4,546 千円



防災備品整備事業

2,200 千円

担当:消防交通係

予算書88ページ

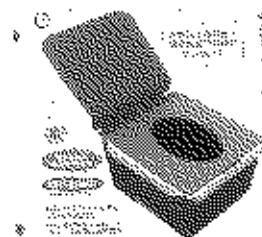
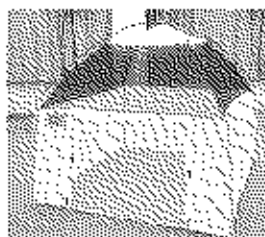
本事業は、地域の実情に応じた災害時必要資器材を準備しておくことで、それぞれの地域における共助による防災・減災活動を促進することを目的としています。介助やプライバシー保護に特別な配慮が必要な避難行動要支援者が住民の半数に及んでいることから、避難所でのプライバシーの確保や停電・断水状態においても機能するトイレを確保することで、避難環境の改善を図り、災害時に一人でも多くの地区住民が避難することを促し、命を守る行動となることを目指します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,200千円
避難ルームテント 80張 817千円
簡易トイレ 80個 1,383千円

【財源】

雑入 2,000 千円
町負担額 200 千円



消防関連事業

223,900 千円

担当:消防交通係

予算書86ページ

1市4町で組織している、常備の大隅肝属地区消防組合の運営に係る経費の一部を負担しています。非常備である町消防団員は大隅肝属地区消防組合と連携し、町民の生命財産を守るため、定期的な訓練や防火宣伝活動、年末警戒など年間活動に対しての年報酬や火災、自然災害時の出動に対する手当、消防協会への負担金、また、消防資機材を維持管理し、町民の安心安全な暮らしづくりの推進に努めます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 151,170 千円
報酬等 69,443 千円
修繕料等 3,287 千円

【財源】

県補助金 500 千円
県委託金 24 千円
手数料 1 千円
町負担額 223,375 千円
(うち地方債11,000千円)



避難所施設整備事業

5,610 千円

担当:消防交通係

予算書87ページ

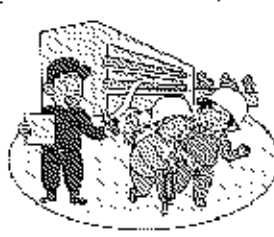
現在の指定避難所のうち、空調が整備されていない避難所は8箇所あり、今後、災害時においては避難所を開設するだけにとどまらず、環境整備など質の向上に取り組むことで、一人でも多くの方に早めの避難を誘導し、人的な被害を未然に防ぐ対策に繋がる効果が期待できます。さらに、空調設備、情報手段の一つでもある、テレビの配線工事を整備することにより、地域コミュニティの再生・構築・教育・文化及び地域防災力向上に欠かせない各種交流活動を行う住民の交流拠点施設としての利用にも相乗効果が図られます。

【事業費内訳】

工事請負費 5,610 千円
避難所空調改修整備 4,400 千円
テレビ配線工事一式 1,210 千円

【財源】

県補助金 2,805 千円
町負担額 2,805 千円



総務課

電算管理事業

149,506 千円

担当: 電算係

予算書34ページ

本庁・支所及び出先機関等を結ぶ電算ネットワーク及び電算システムの運用を図り、円滑で迅速な住民サービスの提供に努めます。

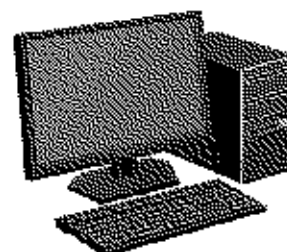
令和2年度は、新庁舎への移転も行われ、ネットワークの構築とシステムのスムーズな移行を目指し、業務が停滞しないように万全な体制を整えます。

【事業費内訳】

旅費	220 千円	普通旅費 研修旅費
需用費	2,269 千円	プリンター等
役務費	4,731 千円	通信費・電算機器保険料等
委託料	103,498 千円	新庁舎移設委託、システム保守委託等
使用料及び賃借料	5,969 千円	電算機器・ソフト使用料
備品購入費	500 千円	中間サーバ関連機器
負担金補助及び交付金	32,319 千円	総合行政システム負担金・個人番号カード委任負担金等

【財源】

国庫補助金	6,517 千円
町負担額	142,989 千円
(うち地方債)	88,800 千円)



RPA導入事業

3,800 千円

担当: 電算係

予算書34ページ

RPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)を導入することにより、事務の効率化・省力化・正確化することが図られ、職員の負担軽減や労力をクリエイティブな方向へ向けることができます。

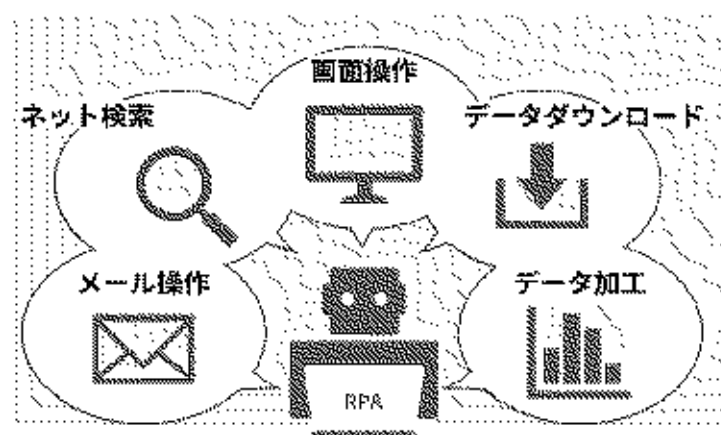
本年度はRPA導入に向けた事業選定業務や操作研修、RPAのシナリオ作成を行うため、ソフトの導入及び外部インストラクターの委託を行います。

【事業費内訳】

委託料(RPA導入委託)	3,800 千円
--------------	----------

【財源】

町負担額	3,800 千円
------	----------



総務課

公共施設等管理計画(個別計画)策定	7,315 千円
担当:財産管理係	予算書36ページ

平成27年度に策定した「公共施設等総合管理計画」の、施設ごとの「個別施設計画」を策定します。

施設の長寿命化・廃止・集約等の優先順位を総合的に協議・判断し、計画的な維持管理に努めます。

【事業費内訳】

委託料	7,315 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	7,315 千円
------	----------

庁舎建設事業	611,623 千円
担当:庁舎整備室	予算書40ページ

平成30年度から、庁舎建設事業を実施しています。令和2年度は、9月に新庁舎への移転作業を実施し、その後、現庁舎の解体作業に着手予定です。

【事業費内訳】

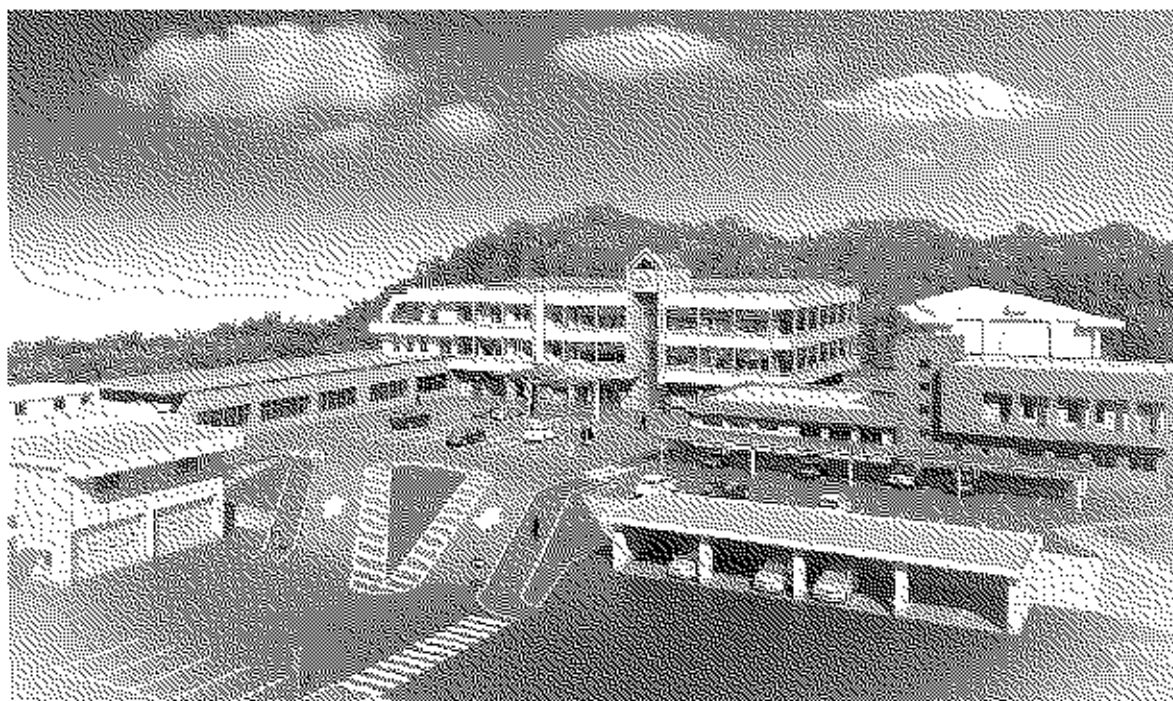
需用費・役務費等	1,902 千円
委託料	28,670 千円
工事請負費	457,262 千円
備品購入費	123,789 千円

【財源】

町負担額	611,623 千円
(うち地方債 453,200千円)	
(うち町有施設整備基金 94,500千円)	

【今後の予定】

- ・令和2年度
新庁舎への移転、解体着手
- ・令和3年度
現庁舎解体終了、外構工事
車庫建設 等



新庁舎完成予想パース

選挙管理委員会

鹿児島県知事選挙

10,981 千円

担当:選挙管理委員会事務局

予算書47ページ

令和2年7月27日の任期満了に伴う鹿児島県知事選挙を執行します。
立候補受付、期日前投票、投開票などにおいて、厳正かつ公平適正な管理執行、遺漏のないよう万全の措置を講じます。

- ・投票日 未定
- ・告示日 未定
- ・期日前投票期日 未定
- ・投票所 町内28ヶ所(予定)

【事業費内訳】

報酬(委員会・審議会等委員報酬)	2,386 千円
職員手当等	5,013 千円
報償費	26 千円
旅費	120 千円
需用費(消耗品等)	1,648 千円
役務費(通信運搬費等)	698 千円
委託料(ポスター看板管理・撤去)	1,040 千円
使用料及び賃借料(投票所借上げ等)	50 千円

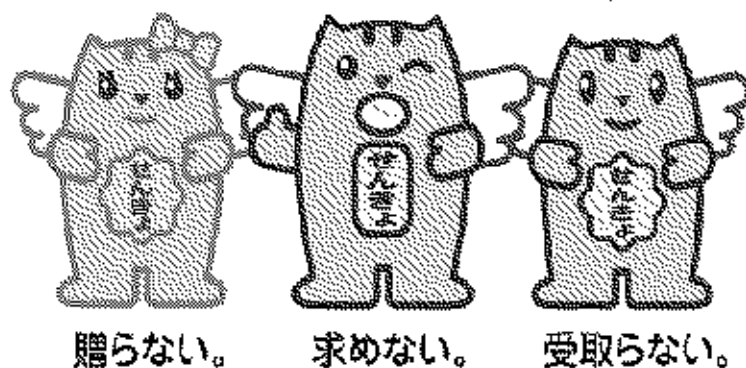


【財源】

県委託金 10,981 千円



みんなで守ろう三ない運動。



佐多支所

佐多支所維持管理事業

7,139 千円

担当:総務民生グループ

予算書32ページ

窓口業務を迅速、的確に行い住民サービスに努めます。
また、佐多地区の町有施設等の除草清掃を定期的に行い環境の整備に努めます。

【事業費内訳】

需用費	4,186 千円
役務費	535 千円
委託料	2,366 千円
公課費	52 千円



(支所窓口)

【財源】

町負担額	7,139 千円
------	----------



(町道清掃作業)

歯科診療所事業

1,775 千円

担当:総務民生グループ

予算書61ページ

地域の身近な歯科診療所として住民の方々が利用しています。今後も、早期治療により、地域住民の口腔の健康増進を図ります。

【事業費内訳】

需用費	300 千円
役務費	24 千円
委託料	1,424 千円
使用料及び賃借料	27 千円



(歯科診療風景)

【財源】

町負担額	1,415 千円
その他	360 千円

令和2年国勢調査事業

5,845 千円

担当：政策統計係

予算書48ページ

国勢調査は、大正9年の第1回調査以来、国の最も重要な統計調査として実施されており、令和2年に100年目の節目を迎えます。調査の結果から得られる人口は、我が国の人口の基本となる法定人口として、選挙区の区割りや地方交付税の算定の基準などに利用されます。また、男女・年齢別人口、昼間人口、世帯構成、産業別の人口などの統計は、国や地方公共団体の社会福祉、災害対策等、あらゆる施策の基礎データとして利用され、民間企業等においても活用されています。国勢調査では、すべての人と世帯が調査対象になっており、令和2年10月1日を基準日として行われます。

【事業費内訳】

報酬（調査員報酬）	5,258 千円
報償費	18 千円
旅費	15 千円
需用費（消耗品費）	364 千円
役務費（通信運搬費）	90 千円
職員手当等	100 千円



総務省統計局

【財源】

県委託金 5,845 千円

(その他、令和2年度統計調査)

工業統計調査
県人口移動調査
学校基本調査
経済センサス活動調査準備
経済センサス調査区管理



スクールバス（佐多地区）一般混乗事業 4,197 千円

担当：政策統計係

予算書37ページ

佐多地区のスクールバスを一般住民が利用できる混乗運行とし、地域住民の利便性の向上を図ります。大泊方面、竹之浦・郡方面、辺塚・大中尾方面の3便を運行します。

【一般混乗便】

月曜日から金曜日 登校便、最終下校便
火・木曜日 15時の下校便

【事業費内訳】

委託料 4,197 千円

【財源】

町負担額 4,197 千円



(スクールバス)

コミュニティバス運行事業 11,205 千円

担当：政策統計係

予算書37ページ

根占地区は城内・滑川地区のコミュニティバスを、佐多地区はスクールバスの空き時間を活用したコミュニティバスを、いずれもフリー乗降で運行し、交通空白地帯の解消を図ります。

また、佐多地区からネッピー館まで温泉送迎バスを運行し、健康増進を図ります。

【事業費内訳】

報償費（謝金）	72 千円
旅費（費用弁償）	22 千円
需用費（修繕料）	100 千円
委託料（根占）	3,630 千円
委託料（佐多）	7,381 千円

【財源】

町負担額 11,205 千円

企画課

廃止路線代替バス事業

18,262 千円

担当：政策統計係

予算書37ページ

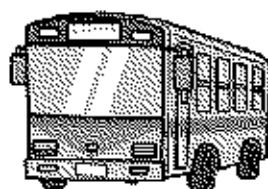
平成18年11月に域内の路線バスが大幅に廃止されたことから、県の地方公共交通特別対策事業を活用し、町内及び鹿屋・垂水方面に廃止路線代替バス8系統を運行し、生活公共交通の確保を図ります。

【事業費内訳】

委託料	22 千円
使用料及び賃借料（建物借上料）	240 千円
負担金補助及び交付金 （補助金）	18,000 千円

【財源】

県補助金	4,500 千円
町負担額	13,762 千円



乗合タクシー事業

1,380 千円

担当：政策統計係

予算書38ページ

コミュニティバスを補完し、地域住民が利用しやすい交通手段として、城内・滑川地区から町中心部まで、乗合タクシーを運行し、買い物や通院等、地域住民の利便性向上を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 （補助金）	1,380 千円
---------------------	----------

【財源】

町負担額	1,380 千円
------	----------



（乗合タクシー）

山川・根占フェリー運航推進事業 11,000 千円

担当：政策統計係

予算書38ページ

（株）なんきゅうドック、鹿児島県、指宿市及び南大隅町とで締結した「山川・根占航路の安定的運航の確保に係る協定」に基づき、町としての役割を果たし、且つ4者連携により安定的な運航確保を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 （協議会負担金）	11,000 千円
------------------------	-----------

【財源】

町負担額	11,000 千円
（うち、地方債 11,000千円）	



企業誘致事業

263 千円

担当：企業誘致係

予算書37ページ

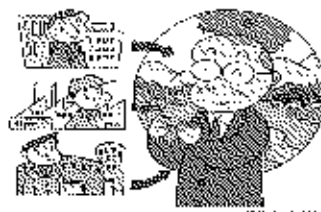
佐多岬、雄川の滝の整備完了に伴う観光客増への対応とインバウンド対策として、大泊地区に民間投資によりレストランやホテルなどの企業誘致に取り組みます。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
需用費	10 千円
委託料	100 千円
負担金補助及び交付金 （負担金）	133 千円

【財源】

町負担額	263 千円
------	--------



企画課

地域おこし協力隊募集事業 3,040 千円

担当：政策統計係

予算書37ページ

3大都市圏及びその他の都市地域等から「地域おこし協力隊」として、南大隅町の地域おこし等を支援できる人材を募集します。

【事業費内訳】

旅費	240 千円
委託料	1,600 千円
使用料及び賃借料	200 千円
負担金補助及び交付金	1,000 千円

【財源】

町負担額	3,040 千円
------	----------



結婚祝金事業 1,000 千円

担当：政策統計係

予算書38ページ

本町における婚姻者に対し、結婚祝金を交付することにより、未婚者の婚姻を奨励し、本町への定住と地域の活性化及び振興を図ります。

【事業費内訳】

扶助費 (100千円×10)	1,000 千円
----------------	----------

【財源】

町負担額	1,000 千円
------	----------



企画提案型まちづくり助成事業 2,500 千円

担当：政策統計係

予算書38ページ

観光物産振興や、地域づくり等を、行政主導ではなく主体的に活動・事業実施をする組織・団体が企画する各種事業に助成し、組織の自主的かつ持続的な取り組みを支援することで、地域コミュニティの育成や、事業化支援を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金)	2,500 千円
------------------	----------

【財源】

町負担額	2,500 千円
(うち、ふるさとおこし基金 2,500千円)	



(ワークショップ)

ふるさと納税推進事業 60,500 千円

担当：ふるさと納税係

予算書36ページ

特産品(返礼品)の拡充や全国に向けたPRに努め、ふるさと納税による地域活性化、財源の確保に努めます。現在、主なふるさと納税の間口となっている「ふるさとチョイス」に加え、第2の間口として「楽天ふるさと納税」を開設します。

【事業費内訳】

職員手当等 (時間外手当)	200 千円
報償費	18,100 千円
旅費	541 千円
需用費	212 千円
役務費	15,925 千円
使用料及び賃借料	120 千円

基金積立金	25,402 千円
-------	-----------

【財源】

ふるさと納税寄附金	60,000 千円
ポイント未使用返還分	500 千円



企画課

定住促進住宅取得資金補助金 10,100 千円

担当：定住促進係

予算書38ページ

本町に定住を希望する方の住宅取得に対して、一定要件のもとで住宅取得に係る一部を補助、空き家対策や過疎地域の活性化を狙いとした地域加算や家族構成加算を併せて補助し、更に町外からの移住者に対して年齢特例加算を加えて定住促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,100 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 10,100 千円
(うち、ふるさとおこし基金 10,100千円)



移住・定住促進事業補助金 350 千円

担当：定住促進係

予算書38ページ

本町への移住・定住希望者が、本町の現状を自ら視察し確認するため来町した場合、旅費の一部を助成し定住促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 350 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 350 千円



移住・定住促進事業家賃補助金 720 千円

担当：定住促進係

予算書38ページ

本町の人口増加及び定住促進を図るため、移住者を対象に家賃の一部を補助し負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 720 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 720 千円



移住体験ツアー事業 3,041 千円

担当：定住促進係

予算書37ページ

本町への移住を促進するため、お試し住宅を活用する移住体験ツアーを実施します。希望されるプログラムも体験していただき、本町の空気や町民との交流により、町の魅力に触れる機会を提供し、移住を検討されている方の不安を解消できるよう取り組みます。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 300 千円
旅費 401 千円
需用費 60 千円
役務費 780 千円
負担金補助及び交付金 1,500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 3,041 千円



企画課

労働力需給体制構築事業 (ブロンズ就業支援協議会補助)

9,550 千円

担当：地方創生係

予算書40ページ

随時的かつ短期的な就業を希望する60才未満の町民の就業等の機会を確保し、活力ある地域社会づくりのため、会員登録を進めるとともに移住相談会への参加等移住支援にも取り組みます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 9,550 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 9,550 千円
(うち、ふるさとおこし基金 9,550千円)



東京農大受入協議会運営補助 292 千円

担当：地方創生係

予算書40ページ

包括連携協定を締結している東京農業大学生の研修受け入れを行い、都市部学生との交流や農産物の地域ブランドなど学生の研修成果の活用を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 292 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 292 千円



移住・就業支援事業

3,264 千円

担当：地方創生係

予算書40ページ

東京圏への過度な一極集中の是正及び地域の中小企業等における人材不足の解消を目的として、東京圏から南大隅町へ移住し就業する等、一定の要件を満たした方に対して支援金を給付します。

【事業費内訳】

需用費 64 千円
負担金補助及び交付金 3,200 千円
(補助金)

【財源】

県補助金 2,432 千円
町負担額 832 千円



ギネス世界記録挑戦事業 4,470 千円

担当：政策統計係

予算書38ページ

町制15周年を記念して、「ジャガイモを同時に収穫した最大人数」というギネス記録に挑戦し、南大隅町の特産であり、かごしまブランドに認定されている春ばれいしょのPR及び、町民の交流と関係人口拡大を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,470 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 4,470 千円
(うち、ふるさとおこし基金 4,470千円)



(ギネス世界記録挑戦会場)

企画課

広報事業

4,300 千円

担当：IT推進室 広報IT推進係

予算書33ページ

毎月1回「広報南大隅」を発行し、各種行政情報や行事、話題などの周知を図ります。
ホームページやSNS等のITツールを活用し新しい広報に努めながら、多言語対応や、読みやすさに配慮したLD（ユニバーサルデザイン）広報に取り組みます。

【事業費内訳】

報償費（謝金、記念品）	136 千円
旅費（ふるさとCM）	50 千円
需用費（広報印刷、消耗品、食糧費）	3,224 千円
役務費（広報送料）	90 千円
使用料及び賃借料（広報ソフト等使用料）	650 千円
備品購入費（動画用カメラ）	150 千円



【財源】

雑入（広報掲載料等）	288 千円
県委託金	91 千円
町負担額	3,921 千円



IT推進事業

158,207 千円

担当：IT推進室 広報IT推進係

予算書37ページ

IT（ICT/IoT/AI）を活用したまちづくりを進めるため、光基盤未整備の辺田局、辺塚局のデジタルデバイド解消と、5G等高度無線環境実現に向けて、高度無線環境整備事業を実施します。

自治体間の広域的な取り組みや、「共創」による民間事業者等との先進的な取り組みについて、最新の情報入手のための研修や連携強化を図り、各省庁関連予算を活用したIT各種事業を進めます。

Society5.0実現に向け、ICTの浸透が町民の生活のあらゆる面で、より良い方向に変化させるDX（デジタルトランスフォーメーション）が進み、社会システムや制度等が「全体最適」になる基盤づくりを推進します。

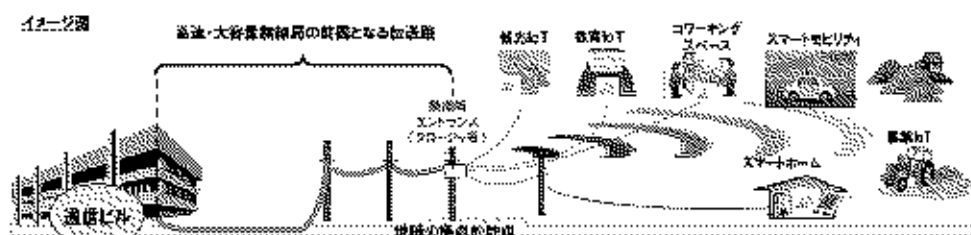
【事業費内訳】

報償費（講師謝金）	200 千円
旅費（IT推進協議、セミナー参加）	572 千円
需用費（広報印刷、消耗品、食糧費）	94 千円
委託料（SNS保守委託、研修委託）	1,305 千円
使用料及び賃借料（駐車場・通行料）	10 千円
負担金及び交付金（R2高度無線事業負担金）	156,026 千円



【財源】

町負担額	158,207 千円
（うち、地方債）	156,000 千円



観光課

商工業振興補助事業

9,379 千円

担当：農商工連携係

予算書76ページ

南大隅町商工会が行う地域商工業活性化事業、経営改善普及事業、組織活性化事業及び民間の視点から実施する地域再生検討事業、活力ある商店街づくり事業等に対して助成を行い、商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 9,379 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 9,379 千円



商工業振興資金利子補給事業

1,690 千円

担当：農商工連携係

予算書76ページ

南大隅町商工会の金融斡旋に基づく制度資金の借入者に対し、融資を受けた金額の1.5%（運転資金）、2%（設備資金）を上限とする利子補給補助金を交付することで、町内商工業者の経営安定と商工業の育成及び振興を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,690 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 1,690 千円



消費者行政活性化事業

1,200 千円

担当：農商工連携係

予算書75ページ

悪質商法等による消費者被害を未然に防ぐために、教育啓発用のパンフレットの作成し町内全世帯に配布します。

【事業費内訳】

需用費（啓発用パンフレット作成費） 600 千円
需用費（通話録音装置購入費） 600 千円

【財源】

県補助金 720 千円
町負担額 480 千円



飲食店ガイドブック作成事業

1,244 千円

担当：農商工連携係

予算書75ページ

町内に点在する飲食店のマップを作成し、入込客へ配布し利便性を図り、併せて飲食店の魅力度を周知し観光客等へのおもてなしと飲食店の活性化を図ります。

【事業費内訳】

委託料 1,244 千円

【財源】

町負担額 1,244 千円



観光課

ドラゴンボートフェスティバル事業	4,932 千円
担当:農商工連携係	予算書76ページ

南大隅町の一大イベントであるドラゴンボートフェスティバルを円滑に実施するため、運営補助を行います。大会の充実と同時に集客を図り、本町の特産品の販売及びPRを行える場所を提供し、地元農林水産業及び商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】	
負担金補助及び交付金	4,932 千円
大会運営費補助	3,300 千円
ステージ設営費	130 千円
ウェブサイト作成費	902 千円
ドラゴン艇修理	100 千円
広告チラシ	500 千円

【財源】	
町負担額	4,932 千円
(うち ふるさとおこし基金)	4,900 千円)

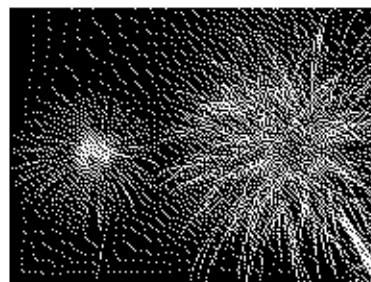


夏祭り事業	2,303 千円
担当:農商工連携係	予算書76ページ

夏の風物詩である花火と御神輿の開催により、町民が誰でも参加観覧できる催し物として交流の輪を広げ、ふるさと意識の高揚を図ります。

【事業費内訳】	
負担金補助及び交付金 (補助金)	2,303千円

【財源】	
町負担額	2,303千円



さたでい倶楽部改修	2,700 千円
担当:農商工連携係	予算書75ページ

特産品販売やコミュニティバスの待合所として利用のさたでい倶楽部を更なる利用促進、立地条件を活かして観光の振興や地区の賑わいを創生する施設とするために機能改善を含めた改修を行います。

【事業費内訳】	
需用費 (内壁・天井等修繕)	2,700 千円

【財源】	
町負担額	2,700 千円



商工業者スタートアップ創業支援事業	3,000 千円
担当:農商工連携係	予算書75ページ

少子高齢化・過疎化により、商工業者が減少している中、観光・産業振興を促進する為、商工業の起業・継承者に1年限定の生活基盤支援を実施することで、商工業振興を図ります。

- ・事業継承者 月額(単身20千円、世帯40千円)
- ・新規起業家 月額(単身30千円、世帯50千円)

【事業費内訳】	
負担金補助及び交付金 (補助金)	3,000千円

【財源】	
町負担額	3,000千円
(うち ふるさとおこし基金)	3,000千円)



観光課

商工業者施設等支援事業

6,500 千円

担当：農商工連携係

予算書76ページ

商工業者については、高齢化や過疎化により、商工会員の減少が見受けられます。

観光振興、産業振興を進める中、生産・販売を行っている商工業者の店舗・事務所・工場・倉庫等の改修にあたり、その費用の一部を助成し、商工業の振興を図ります。また既存の事業に特認事業として、新規参入業者、既存事業の拡大業者等について手厚く支援し、商工業の振興促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 6,500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 6,500 千円
(うち ふるさとおこし基金 6,500 千円)



特産品販路拡大支援事業

480 千円

担当：農商工連携係

予算書75ページ

本町の特産品・加工品等の販路拡大を促進することで、産業活性化と収益・雇用確保に繋げます。

事業者が、県内外の商談会等(見本市)へ出展する経費を一部助成支援することで、産業振興を図ります。

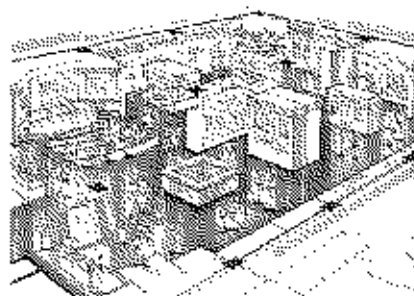
県内 10千円、県外 30千円、海外 50千円助成

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 480 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 480 千円



ネッピープレミアム商品券発行事業

4,700 千円

担当：農商工連携係

予算書76ページ

現在発行のネッピー商品券は、年々加盟店の高齢化に伴う減少等により利用率も低下してきています。地域経済の活性化及び生活支援を図るために、プレミアム商品券を発行し、個人消費を喚起し、地元消費の拡大と地域経済の活性化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,700 千円
(内訳)
プレミアム率分 4,000 千円
商品券印刷費 500 千円
広告宣伝費 200 千円

【財源】

町負担額 4,700 千円



佐多岬公園管理事業

13,642 千円

担当：観光施設係

予算書76ページ

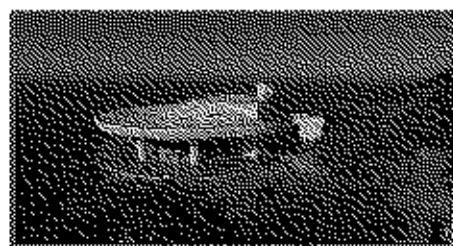
佐多岬公園内の維持管理を適正に行うため5人の管理人を配置し、来訪者へ快適な環境サービスを提供します。

【事業費内訳】

報酬 9,894 千円
職員手当等 1,394 千円
共済費 1,785 千円
旅費 569 千円

【財源】

町負担額 13,642 千円



(佐多岬展望台)

観光課

南大隅町旅行商品造成支援事業

1,500 千円

担当:観光推進係

予算書76ページ

本町への送客を目的とし、旅行エージェントが造成する旅行商品のうち、本町の観光PR効果及び集客力が高いものに奨励金を支給することで観光客誘致を促進します。

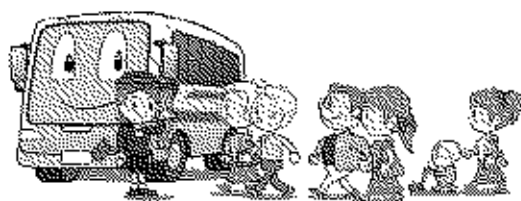
1 旅行商品あたりの上限200千円

【事業費内訳】

報償費(謝金) 1,500 千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



(ツアー イメージイラスト)

観光PR強化事業

2,860 千円

担当:観光推進係

予算書77ページ

国内での認知度を上げるため、本町で取材を行い、情報サイトに記事を掲載し、佐多岬や雄川の滝など本町への旅行喚起を図ります。

観光振興基本計画に掲げているターゲットを意識したプロモーションの展開を図ります。

【事業費内訳】

委託料 2,860 千円

【財源】

町負担額 2,860 千円
(うち ふるさとおこし基金 2,860千円)



(取材イメージ)

南大隅町アンバサダー事業

2,693 千円

担当:観光推進係

予算書76ページ

重点エリアである鹿児島・福岡・関西エリアで地区ごとにPRアンバサダーを選定し、イベントやSNSを活用して若いファン目線で本町のPRを行います。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 425 千円

旅費 2,073 千円

需用費(消耗品費) 28 千円

需用費(食糧費) 90 千円

手数料 33 千円

使用料及び賃借料 9 千円

役務費(保険料) 35 千円

【財源】

町負担額 2,693 千円



(アンバサダー活動状況)

観光推進事業計画等作成事業

1,155 千円

担当:観光推進係

予算書77ページ

観光来訪者の消費動向を調査し、第2次観光振興基本計画に掲げている「観光来訪者一人当たりの平均消費額」を達成するためのアクションプランの策定を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,155 千円

【財源】

町負担額 1,155 千円



(佐多岬観光案内所)

観光課

観光ルート景観整備委託 3,251 千円

担当: 観光開発係 予算書77ページ

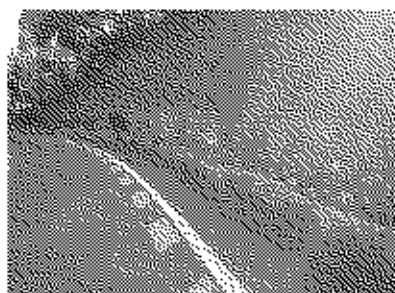
佐多岬への沿線上にある既存の植栽可能な花壇等の管理を年間を通じて委託し、導線の景観環境整備を行うことで、観光地としてのイメージアップや四季を通じて植栽することで来訪者へのおもてなしの充実を図るための取組を実施します。

【事業費内訳】

委託料 3,251 千円
(西方トンネル～島泊までの間 394m)

【財源】

町負担額 3,251 千円



(植栽可能な花壇)

ゴールドビーチ大浜海水浴場事業 3,260 千円

担当: 観光推進係 予算書77ページ

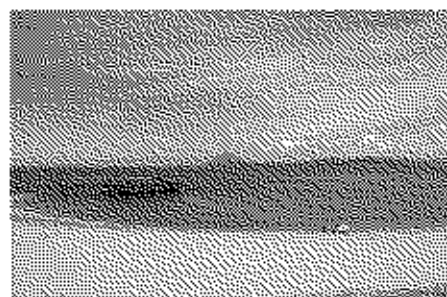
ゴールドビーチ大浜海水浴場の誘客促進を図ります。毎年実施している海開きイベントだけでなく、新しい試みとしてマリンスポーツ体験イベントを開催し、マリンスポーツを通じた関係人口の拡大や地域交流の促進に繋がります。また、利用者にとって安全で快適な海水浴場となるように、砂浜の整地や遊泳区域ロープの設置等を行います。

【事業費内訳】

委託料 2,600 千円
使用料及び賃借料 520 千円
需用費(修繕料) 130 千円
役務費(通信運搬費) 10 千円

【財源】

町負担額 3,260 千円



(ゴールドビーチ大浜海水浴場)

合宿等誘致推進補助金 2,000 千円

担当: 観光推進係 予算書78ページ

本町における交流人口拡大及び地域活性化に資することを目的として、文化・スポーツ合宿を誘致するため、町外からの合宿団体に対して助成を行います。

宿泊費補助 1名1泊当り1,000円
(延べ20泊以上必要) ※上限200千円
交通費補助 実費の2/3 ※上限100千円
体験型活動補助 実費 ※1名当り上限1,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,000 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 2,000 千円



(R1合宿受入状況)

ツーリズム推進協議会事業 768 千円

担当: 観光推進係 予算書78ページ

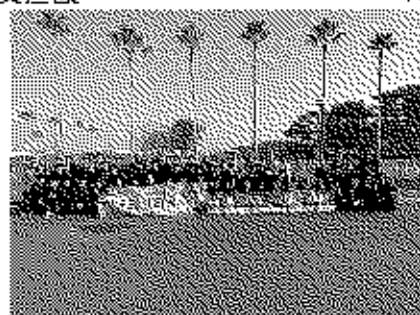
本町における地域資源を生かした体験型余暇活動の推進を目的とし、平成25年度から体験型修学旅行の受入を開始しました。令和2年度は観光協会とも連携し教育旅行や民泊事業などの受入体制の構築に取り組めます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 768 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 768 千円



(越谷南高校受入写真)

観光課

南大隅町観光協会運営事業

23,572 千円

担当: 観光推進係

予算書78ページ

本町の観光振興を推進していく上で、行政と協働する民間の推進組織、観光地域づくりの推進母体となる観光協会の運営や、住民の観光業への参加を促す事業として佐多岬の来訪者をターゲットに、住民とふれあう機会を提供し、住民の観光事業への機運を高める事業を展開します。また、観光協会自立にあたって、スタッフの観光業に関する知識や経験値を高める取組に対して補助します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金)	23,572 千円
運営費補助事業	3,010 千円
事務局職員人件費	7,417 千円
プロデューサー業務事業	9,000 千円
みやげ・食のメニュー開発事業	1,080 千円
観光協会スタッフ育成事業	1,160 千円
事務所維持経費(旧普及所)	830 千円
石蔵カフェ事業	1,075 千円



(観光地拠点造成事業)

【財源】

町負担額	23,572 千円
(うち佐多岬等観光振興基金)	20,000 千円)



(食のメニュー開発事業)

観光地周辺駐車場等整備事業

43,195 千円

担当: 観光開発係

予算書77ページ

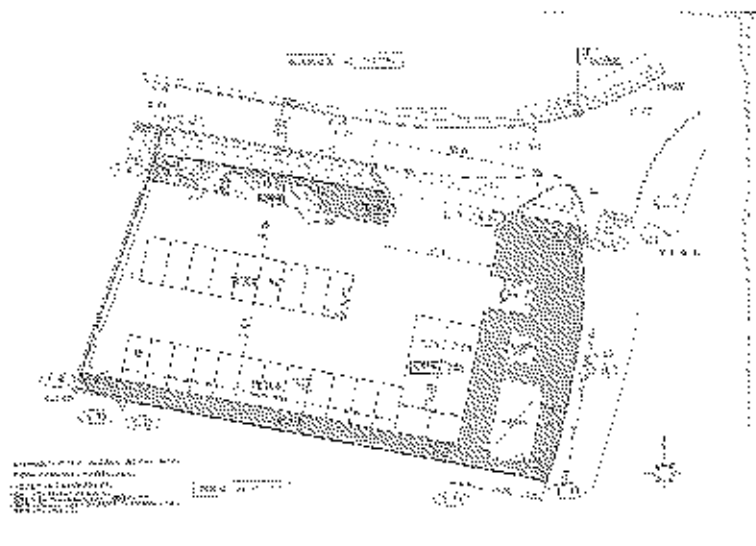
今回整備を実施する諏訪地区に近い雄川の滝には、平成30年1月から12月までに約16万4千人の観光客が訪れ、一日あたりの観光客数が450名で今後も多くの観光客が見込まれ、本町では、平成31年3月に策定した南大隅町第2次観光振興基本計画において、観光拠点の整備や来訪者を周遊させる仕組みづくりとして、拠点となる休憩機能を備えた駐車場等整備に取り組むこととしています。来訪者を周遊させ本町への滞在時間を延ばすため、普通自動車22台(身障者用1台含む)と大型バス2台が駐車可能な駐車場及びトイレ、休憩所等の施設整備をするものです。

【事業費内訳】

委託料	1,100 千円
工事請負費	42,095 千円

【財源】

県補助金	21,047 千円
町負担額	22,148 千円
(うち地方債)	22,100 千円)



(駐車場整備平面図)

大泊野営場整備事業

68,895 千円

担当: 観光推進係

予算書77ページ

佐多岬誘客に向けた観光基盤の整備プロジェクトの一環として、大泊地区(旧大泊小学校跡地)に野営場を整備します。令和2年度は、園路の整備や張芝等修景施設工、トイレ棟を設置する計画です。

(野営場の全体像)

1. 敷地面積: 5,010㎡

2. 収容人員: 61人

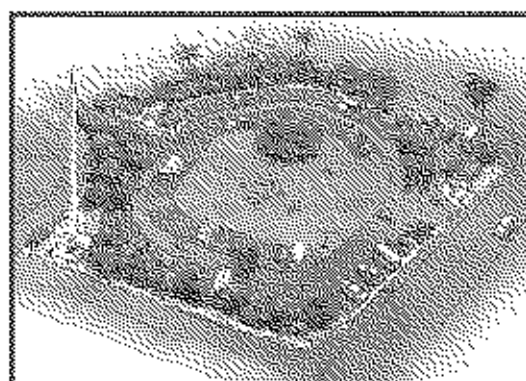
3. 施設の概要: テントサイト(6m×8m) 26か所 倉庫 1棟 炊事棟 1棟
トイレ 1棟 四阿 1棟 野外卓 2基 サークルベンチ 1基

【事業費内訳】

委託料	895 千円
工事請負費	68,000 千円

【財源】

県補助金	34,000 千円
町負担額	34,895 千円



(整備のイメージ)

ネッピー館・佐多岬ふれあいセンター無線LAN環境整備事業

5,400 千円

担当: 観光施設係

予算書79ページ

本町における主要な宿泊施設であるネッピー館及び佐多岬ふれあいセンターに無線LAN環境を整備することで、宿泊客や観光客への利便性の向上を図ります。

【事業費内訳】

委託料	5,400 千円
(内訳)	
ネッピー館	3,200 千円
佐多岬ふれあいセンター	2,200 千円

【財源】

町負担額	5,400 千円
(うち ふるさとおこし基金)	5,400 千円)



(ネッピー館)



(佐多岬ふれあいセンター)

税務課

固定資産土地評価委託業務

7,542 千円

担当:課税評価係

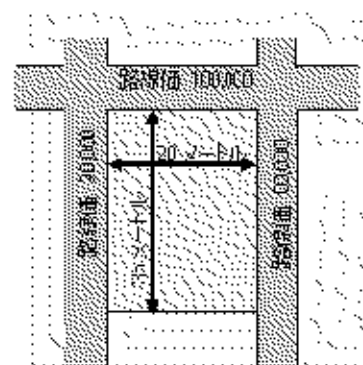
予算書43ページ

適正で公平な固定資産税の課税を行うため、令和3年度の評価替えに向けて、不動産鑑定士による専門的な立場から、路線価地区全域の路線価の決定、その他の宅地評価法地区の宅地及び宅地並み雑種地の評価の決定を行います。

【事業費内訳】

委託料 7,542 千円

参考	平成30年度	7,541,640 円
	令和元年度	7,541,640 円
	令和2年度	7,541,640 円
	平成30年度契約額	22,624,920 円



【財源】

町負担額 7,542 千円

地籍調査事業

48,021 千円

担当:地籍調査係

予算書44ページ

地籍調査を実施することで、従来の字絵図から、土地の実態を把握できる正確な「地籍図」と「地籍簿」が作成されます。

土地の境界・面積・形状などがデータ化されることで、公共事業の円滑化、住民間や官民間の土地にかかるトラブルの防止、計画的な街づくりの推進、不公平課税の是正、災害等の復旧が円滑に進められます。

【事業費内訳】

地籍調査事業 48,021千円

令和2年度調査地区

○根占川北の一部（中別府・北川内地区）

7.0ha

○根占田の一部（下園・大川地区）

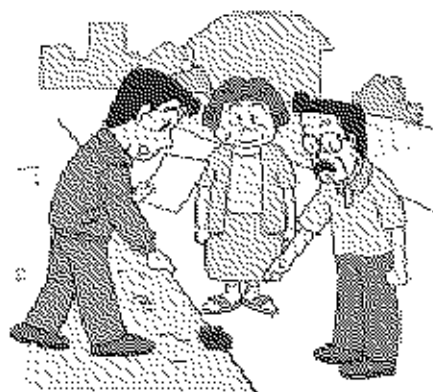
1.2ha

計 8.2ha

【財源】

県補助金 31,057 千円

町負担額 16,964 千円



介護福祉課

町社会福祉協議会運営補助

48,154 千円

担当:福祉係

予算書51ページ

社会福祉協議会は、高齢者や障害者等の在宅生活を支援するため、病院送迎や金銭管理、老人クラブやサロン活動への支援、また、社会福祉大会や地域支え合い生活支援事業など、様々な福祉サービス事業を実施しています。

さらに、地域が抱えている福祉課題を地域で協力して解決し、個人が尊厳をもって住み慣れた地域で暮らせるようにお互いに支え合う自治組織として「地区社協」の設置にも取り組んでいます。

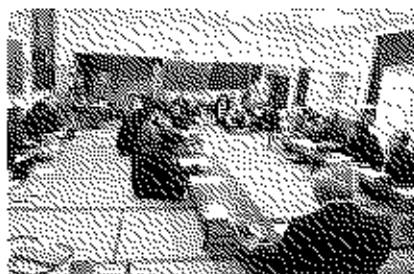
本町の地域福祉推進をより一層進めるために社会福祉協議会へ運営補助を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 48,154千円
(人件費:39,235千円 事業費:8,919千円)

【財源】

町負担額 48,154 千円



地区社協設置検討会



泣たい・笑たい・ふれあいの会

多世代交流・多機能型支援事業 2,500 千円

担当:福祉係

予算書51ページ

社会福祉法人が中心となり、NPOやボランティア団体等が連携・協力して、子供から高齢者まで誰もが気軽に集える、多世代・多機能型の福祉拠点施設を運営し、地域コミュニティ形成を図ることを目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,500千円

【財源】

町負担額 2,500 千円
(うち ふるさとこし基金2,500千円)



福祉拠点施設での「絵手紙」教室

ひとり親家庭医療費助成事業 2,760 千円

担当:福祉係

予算書51ページ

母子・父子家庭等の生活安定と、健康の保持増進を図るために、医療費の自己負担分を助成します。

【対象者】

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父又は母が死亡した児童
- ③父又は母が一定の障害の状態にある児童
- ④父又は母の生死が明らかでない児童
- ⑤父又は母が1年以上遺棄している児童
- ⑥父又は母がDV防止法の規定による保護命令を受けた児童
- ⑦父又は母が法令により引き続いて1年以上拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童

【事業費内訳】

扶助費 2,760 千円

【財源】

県補助金 1,380 千円
町負担額 1,380 千円

自立支援給付事業

253,800 千円

担当:福祉係

予算書52ページ

障害者が安心して暮らすためのサービスを提供します。事業内容は自立支援給付(介護給付・訓練等給付)と児童通所給付です。

〈介護給付〉

障害者への食事や入浴等の支援を行うことで、日常生活能力の維持向上等と介護者の負担軽減を図ります。居宅介護や施設入所支援等があります。

〈訓練等給付〉

日常生活に必要な訓練や就労のための訓練等を行い、自立に向けた支援を行います。就労移行支援、生活訓練等があります。

〈児童通所給付〉

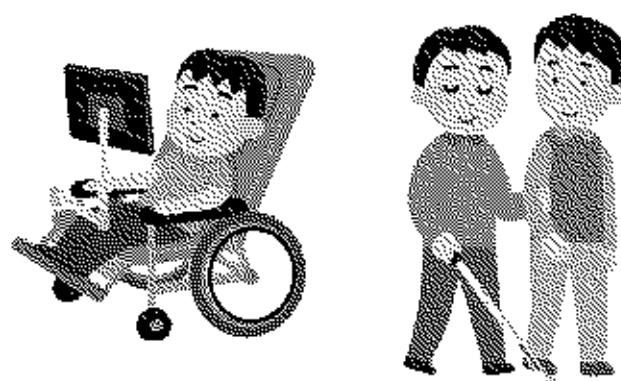
子どもの発育・発達及び自立・社会参加への支援、その家族に対する支援を行います。

【事業費内訳】

扶助費	253,800 千円
自立支援給付	249,000 千円
児童通所給付	4,800 千円

【財源】

国庫負担金	126,900 千円
県負担金	63,450 千円
町負担額	63,450 千円
(うち社会保障財源交付金58,430千円)	



自立支援医療事業

5,020 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

心身の障害を軽減するための医療について、医療費の自己負担を軽減します。

〈更生医療〉

身体障害者手帳の交付を受けた者(18歳以上)で、その障害を除去・軽減する手術等により確実に効果が期待できるもの

〈育成医療〉

身体に障害のある児童又は医療を行わないと将来において障害を残すと認められる児童であって、確実な治療の効果を期待できるもの(18歳未満)

〈療養介護医療〉

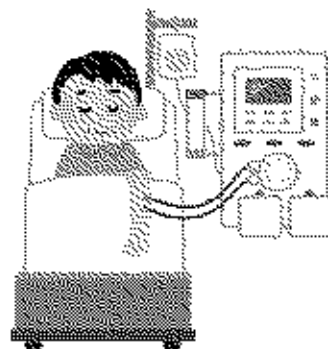
医療と介護を常時に必要とする方で、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における療養介護のうち医療に係るもの

【事業費内訳】

扶助費	5,020 千円
更生医療費	1,994 千円
育成医療費	326 千円
療養介護医療費	2,700 千円

【財源】

国庫負担金	2,510 千円
県負担金	1,255 千円
町負担額	1,255 千円



介護福祉課

重度心身障害者医療費助成事業 32,521 千円
 担当: 福祉係 予算書52ページ

重度心身障害者と認定された方の健康保持と経済的負担の軽減を図るため、障害者福祉の向上を目的として医療費を助成します。

【事業費内訳】
 需用費(印刷製本費) 21千円
 扶助費 32,500 千円

【財源】
 県補助金 16,250 千円
 町負担額 16,271 千円



地域生活支援事業 6,382 千円
 担当: 福祉係 予算書52ページ

障害者及び障害児が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の地理的条件や社会資源の状況に応じて事業を実施します。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金(負担金) 2,556 千円
 相談支援事業
 扶助費 3,826 千円
 日常生活用具給付 2,885 千円
 移動支援 101 千円
 地域活動支援センター事業 260 千円
 日中一時支援 48 千円
 障害者自動車改造費助成 100 千円
 難聴児補聴器助成 96 千円
 成年後見制度利用支援 336 千円

【財源】
 国庫補助金 906 千円
 県補助金 470 千円
 町負担額 5,006 千円



補装具給付修理事業 1,500 千円
 担当: 福祉係 予算書52ページ

障害のある部位を補うことで身体機能を回復させるために用具の交付・修理を行います。
 義肢、装具、車いす、補聴器等の種類があります。

【事業費内訳】
 扶助費 1,500 千円

【財源】
 国庫負担金 750 千円
 県負担金 375 千円
 町負担額 375 千円

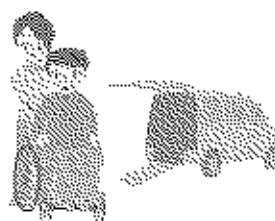


第6期障害福祉計画策定事業 1,573 千円
 担当: 福祉係 予算書52ページ

障害者総合支援法第38条に基づき、地域において必要な障害福祉サービス、相談支援等が計画的に提供されるよう第6期障害福祉計画を策定します。
 計画期間は、令和3年度から令和5年度までの3年間です。

【事業費内訳】
 報償費 63 千円
 旅費 10 千円
 委託料 1,500 千円

【財源】
 町負担額 1,573 千円



介護福祉課

レスパイト支援研修事業

500 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

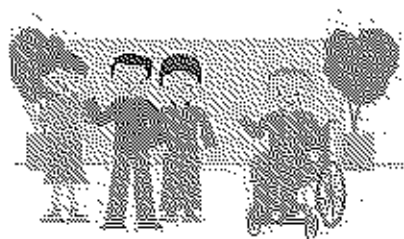
高齢者等を在宅でケアしている介護者に対し、介護研修等の実施や、一時的にケアを代替し、在宅介護の向上と、介護者の元気が回復できるよう推進します。

【事業費内訳】

委託料 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



敬老金贈呈事業

9,994 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

長年、社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、敬老の日に敬老金を贈呈します。

80歳 到達者	8千円
85歳 到達者	10千円
90歳・95歳 到達者	20千円
100歳 到達者	100千円
101歳以上	20千円
米寿	30千円
白寿	50千円

【事業費内訳】

扶助費 9,994 千円

【財源】

町負担額 9,994 千円



令和元年度敬老金贈呈の様子

シルバー人材センター運営事業

13,250 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

意欲と能力のある高齢者に臨時的・短期的に、地域の中で日常生活に密着した仕事を提供し、高齢者の就業機会の拡大を図り、仕事を通じて生きがいを見つけ、地域社会の活性化に貢献する事を目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 13,250 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 13,250 千円



介護者支援事業

648 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者及び重度心身障害児を在宅で介護する方の身体的・精神的労苦を和らげるため、町内の指定された施設で利用できる利用券を提供します。

(3,000円×12月分)

【事業費内訳】

扶助費 648 千円

【財源】

町負担額 648 千円



介護福祉課

食の自立支援事業

26,452 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

身体的な衰えや認知症等で食事が作れなくなった高齢者や、疾病等により食事管理が必要な高齢者等に対し、カロリー計算された食事を提供することで、在宅での生活を支援します。

また、配食を提供することにより高齢者等の安否確認を行います。

【事業費内訳】

委託料 26,452 千円
配食センター委託料 23,040 千円
シルバー人材センター委託料 3,412 千円

【財源】

町負担額 26,452 千円
(うち 地方債26,400千円)



生きがい対応型デイサービス事業 6,480 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

要介護認定において自立と認定された高齢者や、独居高齢者等で家に閉じこもりがちな方に対して、通所で各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消、在宅での自立生活の助長及び要介護状態への予防を図ります。

【事業費内訳】

委託料 6,480 千円

【財源】

町負担額 5,616 千円
分担金及び負担金 864 千円



高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定業務

2,416 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

老人福祉法第20条の8により、老人福祉事業の供給体制の確保に関する計画を定め、高齢者のニーズに対応する福祉サービスを計画的に実施します。

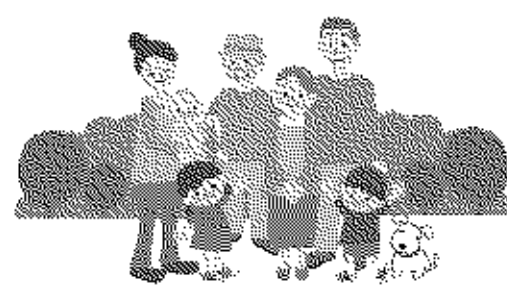
また、介護保険法第117条第1項に規定する介護保険事業計画と一体のものとして作成し、次期介護保険料について算定した計画書を作成します。

【事業費内訳】

報償費 81 千円
旅費 25 千円
委託料 2,310 千円

【財源】

町負担額 2,416 千円



介護福祉課

福祉タクシー利用助成事業 3,916 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

75歳以上で運転免許証を所持していない方や運転免許証を自主返納した方、また、原付免許証・小型特殊免許証のみ所持の方に、タクシーを利用した場合の料金の一部を助成し、移動経費の軽減を図り高齢者の福祉の増進に寄与します。

タクシー券(400円券)を年間30枚交付します。

【事業費内訳】
 需用費(印刷製本費) 76 千円
 扶助費 3,840 千円

【財源】
 町負担額 3,916 千円



家族介護用品支給事業 525 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

要介護4・5の被保険者を介護する家族等の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に年額75,000円分の介護用品を交付します。

【事業費内訳】
 扶助費 525 千円

【財源】
 町負担額 525 千円



緊急通報サポート事業 792 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

独居高齢者や疾病等のある高齢者が、24時間安心して暮らせるためのサポートシステムを導入し、安否確認と緊急時をサポートします。

【事業費内訳】
 扶助費 792 千円

【財源】
 町負担額 792 千円



寝たきり高齢者等紙おむつ助成事業 7,500 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

寝たきり及び認知症のため、常時紙おむつが必要な高齢者等に対して、紙おむつ等の助成を行い、在宅福祉の向上と介護者の経済的負担軽減を図ります。
 (2,500円×12月分)

【事業費内訳】
 扶助費 7,500 千円

【財源】
 町負担額 7,500 千円



介護福祉課

高齢者福祉支援事業

1,000 千円

担当: 福祉係

予算書54ページ

要介護者・要支援者若しくは介護予防・生活支援サービス事業対象者の住宅改修について、助成を行います。要介護者・要支援者は介護保険事業による住宅改修給付費(20万円)で不足した費用を助成します。

【事業費内訳】

扶助費 1,000 千円

【財源】

町負担額 1,000 千円



子育て支援もポイントアップ！ 元気度アップ推進事業

1,729 千円

担当: 介護予防係

予算書55ページ

65歳以上の高齢者を含む任意のグループが行う互助活動に対し、地域商品券等に交換できるポイントをつけることにより互助活動を活性化し、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進に努めます。

【事業費内訳】

報償費 1,332 千円
委託料 397 千円

【財源】

県補助金 1,530 千円
町負担額 199 千円



ふれあい・いきいきサロン

福祉介護手当支給事業

1,260 千円

担当: 福祉係

予算書54ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者等を在宅で介護する方の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に、月額5,000円の介護手当を交付します。

【事業費内訳】

扶助費 1,260 千円
(障害者: 180千円 高齢者: 1,080千円)

【財源】

町負担額 1,260 千円



子ども医療費助成事業

17,318 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

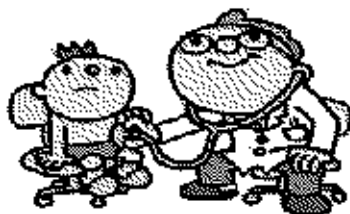
0歳～18歳到達以降年度末までの子どもにかかる医療費を助成することにより、子どもの健康の保持増進や子育て世代の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

需用費(印刷製本費) 59 千円
役務費 819 千円
扶助費 16,440 千円
乳幼児医療費 4,800 千円
乳幼児医療費(町民税非課税) 840 千円
子ども医療費(拡大分) 10,800 千円

【財源】

県補助金 1,695 千円
町負担額 15,623 千円
(うち地方債 10,800千円)



介護福祉課

児童手当交付事業

77,400 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に保護者へ児童手当を支給します。

- ・3歳未満: 月額 15,000円
- ・3歳～小学校修了前(第1子・2子): 月額 10,000円
- ・3歳～小学校修了前(第3子以降): 月額 15,000円
- ・中学生: 月額 10,000円
- ・特例給付(所得制限額超過): 月額 5,000円

【事業費内訳】

扶助費 77,400 千円

【財源】

国庫負担金 53,046 千円
県負担金 12,176 千円
町負担金 12,178 千円



子どものための教育・保育給付事業 213,537 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

令和元年10月からの3歳から5歳児の保育料無償化に伴い、副食費(基準額4,500円)の助成と0歳から2歳児の保育料軽減を行い、子育て世代の経済的負担を緩和し、次世代を担う児童の健全な成長を促進します。

【事業費内訳】

消耗品費 4 千円
印刷製本費 14 千円
役務費 42 千円
扶助費 213,477 千円

【財源】

国庫負担金 101,998 千円
県負担金 45,747 千円
負担金 4,673 千円
町負担金 61,119 千円



子ども子育て支援事業 58,600 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

小学生の児童を対象に、放課後の健全な遊びや共同生活を通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るとともに、子育て支援センターを通じて、子育て世代のサポートや保育所による一時預かり事業、延長保育、病後児保育等、保育体制の確立と保育の質の向上を推進し、子育て負担の一時的緩和を図ります。

【事業費内訳】

委託料 40,655 千円
地域子育て支援センター 13,090 千円
放課後児童健全育成 27,565 千円
補助金 17,945 千円
世代間・異年齢児交流 500 千円
障害児保育 1,780 千円
一時預かり保育 3,173 千円
延長保育 1,805 千円
病後児保育 10,687 千円

【財源】

国庫補助金 18,773 千円
県補助金 18,773 千円
町負担額 21,054 千円
(うち地方債 9,100千円)

子育て支援特別手当交付事業 7,400 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を促し、本町で生活する子育て世代を長期かつ継続的に支援するため、子どもの養育者へ手当を交付します。

- ・第1子: 50千円
- ・第2子: 100千円
- ・第3子: 誕生時から4歳到達時 各100千円
- ・第4子以降: 誕生時から4歳到達時 各200千円

【事業費内訳】

扶助費 7,400 千円

【財源】

町負担金 7,400 千円
(うち地方債 7,400千円)



災害時避難支援事業

590 千円

担当:福祉係

予算書57ページ

大規模災害時に、協定を結んでいる施設に避難所を開設した場合に、避難者に係る費用を支援し、当該施設の負担軽減を図ります。

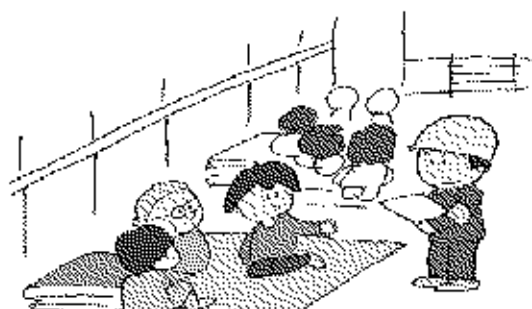
また、台風時等に要配慮者を受け入れる避難所にエアーマットと手すりを整備し、要配慮者の安全と良好な避難所生活の確保に努めます。

【事業費内訳】

需用費(消耗品費)	150 千円
委託料	336 千円
使用料及び賃借料	104 千円

【財源】

町負担額	590 千円
------	--------



介護福祉課

一般介護予防事業

11,471 千円

担当: 介護予防係

予算書55ページ

65歳以上の全ての高齢者を対象とした介護予防事業として、各種健康教室を開催します。

認知機能や身体機能低下予防に重点を置いたパワーアップ運動教室や、筋力アップ及び行き場所、居場所、役割づくりとなるころばん体操の普及を図り、一人ひとりの生きがいのある生活を支援できるよう努めます。また老人クラブやサロン団体の参加者へ栄養教室や口腔教室、運動教室を行い、介護予防への意識の普及啓発を図ります。地域リハビリテーション活動支援事業として運動教室やサービス事業所等とリハビリ専門職との連携を推進することにより、高齢者の自立支援に向けた取り組みを支援します。

【事業費内訳】

謝金	3,183 千円
費用弁償	338 千円
消耗品費	770 千円
保険料	150 千円
委託料	7,000 千円
使用料及び賃借料	30 千円

【財源】

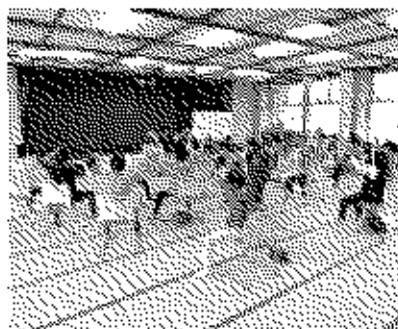
町負担額	11,471 千円
------	-----------



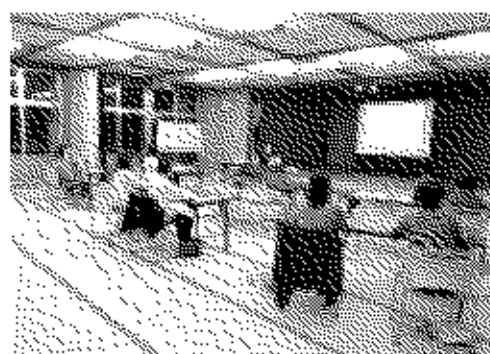
パワーアップ運動教室



ころばん体操支援者意見交換会 & 研修会(グループワーク・講習)



栄養教室(サロン)



地域リハビリテーション活動支援事業

町民保健課

戸籍総合システム機器更新事業

6,461 千円

担当: 戸籍年金係

予算書46ページ

現在の戸籍総合システムについては、平成27年1月に機器更新を行い、5年間のリース期間及び、保守契約期限が令和元年12月末までとなっています。

戸籍事務の安定運用、セキュリティ維持を目的として機器更新を実施しますが、令和2年8月頃に新庁舎が完成予定であり機器類の移設作業が必要となるため、経費面及び事務手続きの簡素化や負担軽減のために更新時期を延長して新庁舎に直接入替を行う予定です。

《5年間の全体予算額見込み 44,148千円》

①賃借料 【5年リース】ハードウェア(システム構築費含む) 23,688千円(令和2年10月～令和7年9月)

②使用料 ソフトウェア使用料 《5年間》 154千円×12月×5年＝9,240千円

③委託料 システム保守料 《5年間》 187千円×12月×5年＝11,220千円

※令和2年度予算 ①賃借料2,369千円 ②使用料1,848千円 ③委託料2,244千円【計6,461千円】

(既存機器の特別延長(4月～9月) ②ソフトウェア使用料 924千円, ③保守委託 1,122千円含む。)

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 4,217 千円

委託料 2,244 千円

【財源】

町負担額 6,461 千円

町民保健課

予防接種事業(定期予防接種・定期外予防接種・感染症予防・特定感染症検査等事業)

24,003 千円

担当:保健衛生係

予算書59ページ

予防接種とは、ワクチン(病原体や毒素の力を弱めて作った菌液)を接種することで、免疫力をつけ、病気に対する抵抗力がつき発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法のことです。子どものうちから予防接種をしていると、免疫ができており、成人になっても発病する可能性が低く、子どもから成人への感染も防げることから将来の医療費抑制にもつなげるものです。

(予防接種)四種混合、二種混合、ポリオ、MR、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児の肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎、季節性インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌、耳下腺炎、ロタウイルス、風疹

風しんの予防接種は、2019年度から2021年度までの3年間に限り、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象とし予防接種法に基づき公的に行われています。

【事業費内訳】

報酬	71 千円
旅費	10 千円
消耗品費	610 千円
印刷製本費	35 千円
役務費	96 千円
委託料	23,131 千円
扶助費	50 千円

【財源】

国庫支出金	349 千円
町負担金	23,654 千円



(予防接種イメージ)

健康増進事業(検診分)

20,625 千円

担当:健康づくり係

予算書59ページ

がんによる死亡率の低下、医療費の抑制を目的に、各種がん検診の推進を図るものです。

がんの早期発見には、連続した受診行動がより効果的です。連続して受診できるよう、3年連続受診者に対し、自己負担額を無料化(女性がん検診については、5年に1度、無料化)するとともに、肺がん検診は夕方検診を実施、子宮頸がん検診については、夕方検診、日曜検診を実施し、若い世代から検診を受ける体制づくりを行います。また、女性がん検診につきまして、個別検診を実施し、受診しやすい体制整備を行います。

脳ドック検査は、壮年期における脳血管疾患の早期予防及び早期治療、医療費抑制につながります。脳血管疾患を原因疾患とする介護の予防にも効果があると考えられます。

その他、引き続き、50歳の方を対象にPET検診を実施することにより、全身のがんの早期発見に努め、がんによる死亡率の低下及び医療費の抑制につなげます。

【事業費内訳】

報償費	365 千円
旅費(費用弁償)	16 千円
需用費	144 千円
役務費	400 千円
委託料	19,400 千円
扶助費	300 千円

【財源】

負担金	4,837 千円
町負担額	15,788 千円



検診イメージ

町民保健課

病院群輪番制病院事業

1,839千円

担当:保健衛生係

予算書58ページ

肝属郡医師会による休日・夜間等における重症救急患者の入院治療等の処置確保を実施する事業です。

医師招へい事業

300千円

担当:保健衛生係

予算書58ページ

肝属郡医師会立病院は、深刻な医師不足に陥っており、南陽地区の拠点病院として安定した医療提供と医療機能確保をしていくために、円滑に医師の確保が実施される体制を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交
(補助金) 1,839 千円

【財源】

町負担額 1,839 千円



【事業費内訳】

負担金補助及び交
(補助金) 300 千円

【財源】

町負担額 300 千円



結核予防事業

2,351千円

担当:保健衛生係

予算書59ページ

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。発病後、早期発見、早期治療が大切なため、毎年65歳以上の方を対象にレントゲン検診を実施しています。合わせて40歳以上の希望者について肺がん検診も実施しています。

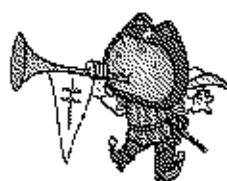
【事業費内訳】

報償費 42 千円
旅費(費用弁償) 10 千円
需用費 15 千円
委託料 2,284 千円

【財源】

町負担額 2,351 千円

(シールぼうや)



町民保健課

在宅当番医制委託事業

823千円

担当：保健衛生係

予算書58ページ

肝属郡医師会に登録している病院や診療所が共同連携して、夜間・休日に交代で開院し、急病人に備える事業です。

大隅広域夜間急病センター事業

1,215千円

担当：保健衛生係

予算書58ページ

地域住民の安全、安心な暮らしを確保するため、大隅定住自立圏を構成する鹿屋市、垂水市、志布志市、大崎町、東串良町、肝付町、錦江町、南大隅町の3市5町の連携のもと、鹿屋市が設置する夜間急病センターの運営費を負担します。

【事業費内訳】

委託料 823 千円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,215 千円

【財源】

町負担額 823 千円



【財源】

町負担額 1,215 千円



鹿児島県ドクターヘリ運行事業

30千円

担当：保健衛生係

予算書58ページ

医師や看護師を乗せ救急現場に駆けつけるドクターヘリは、遠隔地の救急患者を短時間で病院に運び、運送時間の短縮で患者の救命率を上げ、災害時の活躍も期待されています。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 30 千円

ドクターヘリ運航負担金 3,000円×10件

【財源】

町負担額 30 千円

(ドクターヘリ)



町民保健課

健康増進事業

2,730千円

担当: 健康づくり係

予算書59ページ

町民の健康増進の総合的な推進に関し、各事業を実施し、健康意識の向上及び健康づくりの支援を行います。運動指導・栄養指導を中心に生活習慣病予防に努めます。

- ・健康教育(運動講座、栄養講座、健康講座など)
- ・健康相談(健康相談、健診後の結果報告会など)
- ・各種健(検)診【肝炎ウイルス検査、歯周病検診(節目)、骨粗鬆症検診(節目)、特定健診(生保分)】
- ・訪問指導(保健師、管理栄養士による訪問指導)

【事業費内訳】

報償費	489 千円
旅費	38 千円
需用費	128 千円
役務費	151 千円
委託料	1,924 千円

【財源】

県負担金	546 千円
負担金	40 千円
町負担額	2,144 千円



(運動教室)



(結果報告会)

健康づくりマイレージ事業

480 千円

担当: 健康づくり係

予算書58ページ

町民の健康づくりを促進する取組で、20歳以上の住民を対象に、申請時に各自簡単な健康づくりの目標を立て、目標達成に向かって健康づくりに取り組んでいただき、カード回収時に評価を行います。各種がん検診・健康診断の受診、健康講座などの参加、町民保健課で決定した健康づくり事業等に参加した住民へポイントが付与します。また、特定健診における数値の改善(前年度と比較)した場合にもポイント加算することにより、疾病の予防、重症化を防ぐことを目的とし、医療費の抑制に寄与できるものと考えられます。

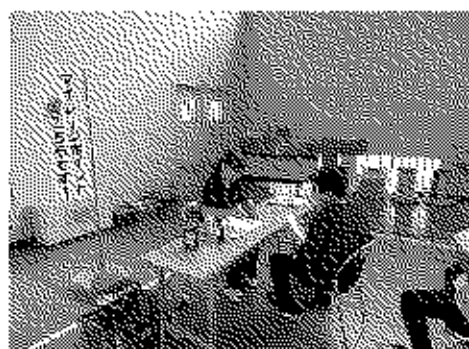
ポイントは商品券等へ交換することができ、町民の健康意識の高揚並びに健康の保持増進を図ることが目的です。

【事業費内訳】

報償費	430 千円
需用費	50 千円

【財源】

町負担額	480 千円
------	--------



(マイレージポイントの交付状況)

町民保健課

母子保健事業

1,999 千円

担当:健康づくり係

予算書60ページ

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう各種健診・各種事業等を実施するものです。乳幼児の成長・発達には非常に個人差が大きいものです。言語聴覚士や臨床心理士等の専門スタッフと連携し、「早期気づき」「早期アプローチ」を図りながら、個性を引き延ばす子育て支援を実施してまいります。

【主な事業】

乳幼児健診 幼児歯科検診 母子・育児相談 フッ素洗口推進事業
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業
親子クッキング教室 巡回発達支援事業 新生児(赤ちゃん)訪問事業

【事業費内訳】

報償費	1,149 千円
旅費	176 千円
需用費	422 千円
役務費	40 千円
使用料及び賃借料	146 千円
扶助費	66 千円

【財源】

県補助金	49 千円
町負担額	1,950 千円



子育て世代包括支援センター事業

7,885 千円

担当:子育て包括推進室

予算書60ページ

妊娠期から子育て期にわたるまで、支援が分断されない包括的な体制を構築するための事業です。ワンストップ相談窓口を設置し、妊産婦及び乳幼児、児童の相談・支援体制を強化、楽しく子育てできる環境づくり・支援体制づくりを行います。

【主な事業】

妊婦健康診査委託事業 産婦健康診査委託事業 産後ケア事業 新生児聴覚検査助成事業
LINEを使った相談業務 子育てサポートリーダー活動事業 不妊治療費助成事業
母子健康手帳交付 各種相談事業 等

【事業費内訳】

報償費	582 千円
旅費	360 千円
需用費	534 千円
委託料	5,777 千円
使用料及び賃借料	185 千円
扶助費	447 千円

【財源】

国庫補助金	287 千円
町負担額	7,598 千円



↓「みなまある相談コーナー」



《イベントキッズコーナーの一角》

町民保健課

河川水質検査事業

330 千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

河川の水質調査を実施することにより、生活雑排水等が河川水質に与える影響を把握するとともに、河川及び海水域の水質保全に向けた資料を得ることを目的とします。結果については、広報等でお知らせいたします。

【事業費内訳】

- 手数料 330 千円
(検査手数料)
- 5項目検査(計画調査+臨時調査)
(5河川) 辺塚川、赤瀬川、船石川、郡川、垂水川
(項目) 水素イオン濃度、溶存酸素量他
 - 31項目検査
(4河川) 雄川、大川、島泊川、河田代川
(項目) 水素イオン濃度、溶存酸素量他

【財源】

町負担額 330 千円



水質検査

大隅肝属広域事務組合火葬負担事業

10,149 千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

1市4町で大隅肝属広域事務組合を組織し火葬事業をするための費用を負担します。

【事業費内訳】

- 負担金補
助及び交付 10,149 千円
(負担金)

【財源】

町負担額 10,149 千円



火葬場きもつき苑

大隅肝属広域事務組合清掃負担事業

62,646 千円

担当:環境衛生係

予算書62ページ

2市4町が共同でゴミ処理を行うため、大隅肝属広域事務組合を組織し清掃事業の費用を負担します。

【事業費内訳】

- 負担金補
助及び交付 62,646 千円
(負担金)

【財源】

町負担額 62,646 千円



肝属地区清掃センター

南大隅衛生管理組合負担事業

44,482 千円

担当:環境衛生係

予算書62ページ

家庭等から収集した、し尿を南大隅衛生管理組合で処理するための費用を負担します。

【事業費内訳】

- 負担金補
助及び交付 44,482 千円
(負担金)

し尿処理事業運営費

【財源】

町負担額 44,482 千円



瀧ノ上クリーンパーク

町民保健課

塵収集及びリサイクル推進事業

29,755 千円

担当:環境衛生係

予算書62ページ

ゴミの減量化とリサイクルを推進するため、分別収集の徹底をお願いしています。ゴミ・資源収集作業委託、中間処理業者委託により循環型社会づくりをめざします。

【事業費内訳】

委託料	29,755 千円
中間処理費	9,553 千円
運搬業務	17,770 千円
清掃・分別業務	2,000 千円
リサイクル協会	432 千円

【財源】

町負担額	29,755 千円
------	-----------



収集運搬車

空き家等環境整備事業

350 千円

担当:環境衛生係

予算書62ページ

まち・ひと・しごと創生総合戦略の一環として空き家等の環境整備を推進しています。
事業内容は、南大隅町空家バンクに登録することを条件に、空き家等の家財道具等処分に係る費用の全額または一部を町が負担し、所有者の負担軽減と空き家の有効活用を図ります。
事業費は、対象経費の10分の10とし、5万円が上限です。

【事業費内訳】

委託料	350千円
内訳	50,000円×7件分

【財源】

町負担額	350千円
------	-------



空き家等の家財道具の処分作業

町民保健課

合併浄化槽推進事業

17,183千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

合併浄化槽の設置により、し尿及び雑排水の適正な処理を図ることで生活環境の保全及び公共用水域の水質汚濁の防止に資することを目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(負担金)	45千円
負担金補助及び交付金(補助金)	17,138千円
補助金	設置基数
5人槽	332,000円 35基
7人槽	414,000円 5基
10人槽	548,000円 1基
単独浄化槽撤去費	90,000円 10基

町内業者が工事した場合の補助加算額

	補助金	設置基数
単独から合併浄化槽へ切替	50,000円	10基
汲取りから合併浄化槽へ切替	100,000円	15基

設置基数
10基
15基



合併処理浄化槽イメージ図

【財源】

国庫補助金	5,046 千円
県補助金	3,663 千円
町負担額	8,474 千円

南大隅町地球温暖化防止対策実行計画(事務事業編)策定業務

3,000千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

地球温暖化防止対策の推進に関する法律第21条第1項の規定に基づく地方公共団体実行計画(事務事業編)について「南大隅町地球温暖化防止実行計画」を策定し、本庁の公共施設等についてエネルギー使用量の低減及び温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みを、強化・拡充していくことを目的とします。

【事業費内訳】

委託料	3,000千円
-----	---------

本町の公共施設等について、エネルギー使用状況の設備、機器の状況、運用の実態などを調査し温室効果ガスの排出の抑制等を行うための実行計画案を作成します。

【財源】

町負担額	3,000千円
------	---------

経済課

中山間地域等直接支払制度

36,127 千円

担当:農政係

予算書64ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 25集落協定(根占地区14集落協定、佐多地区11集落協定)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 36,127千円

中山間地域等直接支払交付金 35,979 千円

中山間地域等直接支払推進事業交付金:事務費 148 千円

報償費 3 千円

旅 費 3 千円

需用費 37 千円

役務費 22 千円

委託料 83 千円

【財源】

中山間地域等直接支払交付金 35,979 千円

国庫補助金 17,989 千円

県補助金 8,995 千円

町負担額 8,995 千円

中山間地域等直接支払推進事業交付金 148 千円

国庫補助金 104 千円

町負担額 44 千円

多面的機能支払交付金事業

26,395 千円

担当:農政係

予算書68ページ

農業者や地域住民を含む組織が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動、水路・農道等の補修や景観形成など地域資源の質的向上を図る共同活動、そして水路・農道等の施設の長寿命化のための活動を支援します。

活動組織 → 8組織(根占地区:5組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 26,395 千円

多面的機能支払交付金 26,095 千円

農地維持・資源向上活動 17,289 千円

長寿命化活動 8,806 千円

多面的機能支払推進交付金:事務費 300 千円

職員手当等 29 千円

報酬 149 千円

需用費 122 千円

【財源】

多面的機能支払交付金事業 26,095 千円

国庫補助金 13,046 千円

県補助金 6,524 千円

町負担額 6,525 千円

多面的機能支払推進交付金事業 300 千円

国庫補助金 280 千円

町負担額 20 千円



神山地区環境保全活動組織

経済課

農業次世代人材投資事業（経営開始型）

10,590 千円

担当：農政係

予算書64ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階（5年以内）の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,500 千円

農業次世代人材投資資金（経営開始型）

・継続6名

H28受給開始2名 × 1,500千円 = 3,000千円

H29受給開始2名 × 1,500千円 = 3,000千円

H30 受給開始1名 × 1,500千円 = 1,500千円

R1受給開始1名 × 1,500千円 = 1,500千円

R2受給開始予定1名 × 1,500千円 = 1,500千円

需用費 90 千円

【財源】

国庫補助金 10,590 千円



新規就農者のイメージ

人・農地プラン推進支援事業

108 千円

担当：農政係

予算書64ページ

人・農地プランをもとに、地域農業の中心となる経営体を中心として、農地集積、その他、地域農業の今後のあり方など、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するために地域において話し合いを行い、その地域に合った持続可能な農業経営を目指し、より実効的な「人・農地プラン」作成について支援します。

【事業費内訳】

報償費 6 千円

需用費 102 千円

【財源】

国庫補助金 108 千円



経済課

新規就農者研修制度事業

11,320 千円

担当:農政係

予算書64ページ

農家の高齢化に伴う担い手不足は深刻であり、就農者の確保対策として町内外より本町への就農を促進する観点により、安心して農業研修に取り組める体制を構築し、新規就農者の確保・育成・定着を図ることで、地域農業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

- ・報償費(謝金) 720千円 (研修生技術指導手当)
- ・需用費(印刷製本費) 100千円 (PRパンフ作成)
- ・負担金補助及び交付金(補助金) 10,500千円(生活費給付他)
 - 夫婦 250千円×12月=3,000千円(18歳以上50歳未満)
 - 夫婦 150千円×12月=1,800千円(50歳以上60歳未満)
 - 単身 150千円×12月=1,800千円(18歳以上60歳未満)
 - 令和元年度認定者
 - 夫婦 250千円×6月=1,500千円
 - 単身 150千円×6月=900千円
 - 就農支援資金 1,500千円(3件×500千円)



農業研修生のイメージ

【財源】

町負担額 11,320千円
(うち ふるさとおこし基金 10,500千円)

地域おこし協力隊事業

9,941 千円

担当:農政係

予算書64ページ

整備されたビニールハウスで熱帯果樹の栽培管理及び町内の農家へ配布する果樹の苗木生産を主な活動とし、南大隅町の農業を広く町外に情報発信していただくことで、農業担い手の確保に努めるものです。

【事業費内訳】

・報酬	4,348 千円
・職員手当等	613 千円
・共済費	773 千円
・旅費	500 千円
・需用費	1,964 千円
・役務費	52 千円
・委託料	30 千円
・使用料及び賃借料	1,271 千円
・原材料費	200 千円
・備品購入費	150 千円
・負担金補助及び交付金	40 千円

【果樹苗木生産予定品目】

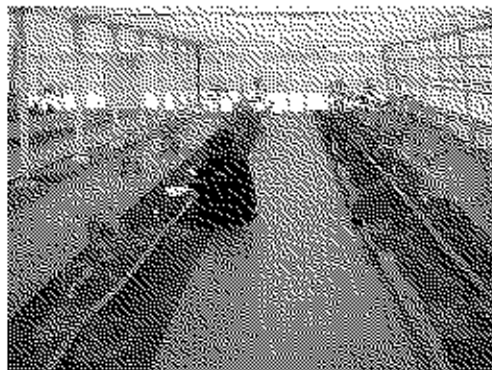
- ・パッションフルーツ
- ・パインアップル
- ・アボカド

【財源】

町負担額 9,941 千円



パインアップルの植付状況



アボカドの植付状況

経済課

農地再生支援事業

2,000 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

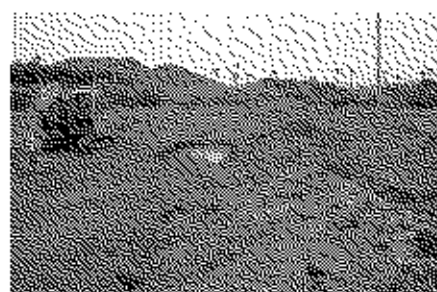
農地再生のため、暗きょ対策・土壌改良・畦畔除去等の農地保全改良を実施する入農地プランに位置づけられる地域の担い手農家支援を行い、遊休農地・耕作放棄地解消を図る。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,000 千円
1/2助成、上限200千円×10件

【財源】

町負担額 2,000 千円



土壌改良作業

野菜振興対策事業

1,225 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

災害等による経営リスク軽減のため、共済への加入推進により、ばれいしょ生産が継続して取り組まれる体制づくりを進めるものです。

【事業内容】

- ・令和2年産ばれいしょ共済加入面積: 9.3ha
- ・基準収穫量: 2,363kg
- ・引受数量: 2,127kg → 基準収穫量の9割(最大)補填
- ・単位当たり共済掛金参考: 27,222円
- ・うち国庫負担 14,972円(55%)
- ・うち町負担 4,083円(15%)
- ・うち農家負担 8,167円(30%)
- ・令和3年産共済加入意見込26ha
- 町補助金 30ha × 40,830円 = 1,224,900円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,225 千円

【財源】

町負担額 1,225 千円



霜害発生圃場(春ばれいしょ)

就農情報発信事業

900 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

Uターン、Iターン等の就農者を確保するため、就農パンフレットを作成するとともに、インターネットを活用して本町の農業就農情報の発信を行う。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 900 千円

【財源】

町負担額 900 千円



情報発信のイメージ

果樹振興対策事業

1,690 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカドや本町の立地条件を生かした果樹品目としてパインアップル、そして地理的表示保護制度(GI)として認証された辺塚だいたい、3品目の生産振興策の一環として生産拡大に伴う苗木の購入に対して支援を行います。

【事業内容】

- ・アボカド200本 × 5,400円/本 × 1/2 = 540,000円
- ・パインアップル10,000本 × 200円/本 × 1/2 = 1,000,000円
- ・辺塚だいたい500本 × 600円/本 × 1/2 = 150,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,690 千円

【財源】

町負担額 1,690 千円

(うち産業振興基金1,690千円)



パインアップルの栽培ほ場

経済課

農産物等生産条件整備事業

1,000 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

本町の耕種農業における農産物生産現場において種々の条件整備について推進し、モデル的取り組みとして位置づけし、普及促進につなげ、安定かつ継続的な農業生産活動を構築します。

【事業内容】

農業用水ボーリング工事 $1,000 \text{ 千円} \times 2 \text{ 戸} \times 1/2 = 1,000 \text{ 千円}$

施設園芸を推進する中で、用水確保に係る条件整備を支援することで、用地の確保の選択肢が拡がり施設化が促進されます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 1,000 千円

【財源】

町負担額 1,000 千円

(うち ふるさとおこし基金 1,000千円)

地域特産作物導入推進事業

1,256 千円

担当: 農政係

予算書66ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカド栽培における効果的な防風施設整備について、その費用を支援し、早期の産地育成を図ります。また、本町の立地条件を生かした果樹品目として、新たにパインアップルの生産振興を進めることとし、生産安定を図るために必要なトンネル資材の導入費用を支援します。

【事業内容】

①防風施設整備 $6.5 \text{ 千円/株} \times 130 \text{ 株} \times 1/2 = 423 \text{ 千円}$

防風施設 → 1株ごと、防風ネットと鉄パイプを用いて四角に囲いこみます。

②トンネル被覆整備 $500 \text{ 千円/10a} \times 50 \text{ a} \times 1/3 = 833 \text{ 千円}$

トンネル被覆 → 雨除け対策として、2m幅のトンネル被覆を行います。

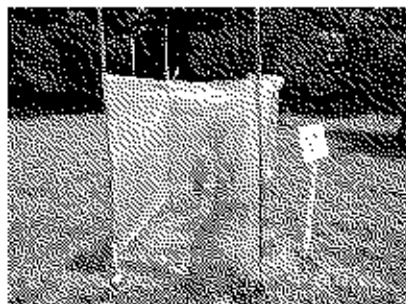
【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 1,256 千円

【財源】

町負担額 1,256 千円

(うち産業振興基金1,256千円)



防風施設設置(アボカド)



トンネル被覆設置(パインアップル)

経済課

葉たばこ振興対策事業

300 千円

担当：農政係

予算書66ページ

葉たばこの安定生産を進めるために、早作早進による作柄の正常化の推進とともに、病害虫の一斉防除や集団化を進め、品質改善と生産向上対策により、葉たばこ農家の経営安定を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 300 千円

【財源】

町負担額 300千円



たばこ播種の様子

農業者入植促進事業

5,170 千円

担当：農政係

予算書66ページ

若い有能な農業人材を育成、確保するため、新規就農者等の就農促進や定着化、農業技術の習得及び就農支援を行うことを目的として対象者に就農奨励金を交付します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 5,170 千円

・令和2年度新規見込み認定者5人分

100千円×2人×12月=2,400千円

60千円×1人×12月=720千円

50千円×2人×12月=1,200千円

令和元年認定分

50千円×5月×1名+50千円×12月×1名

【財源】

町負担額 5,170千円

(うち ふるさとおこし基金 5,170千円)



農家・農作業のイメージ

環境にやさしい産地づくり事業

150 千円

担当：農政係

予算書66ページ

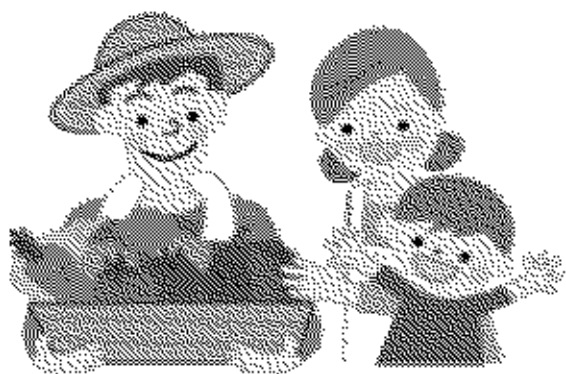
環境にやさしい産地づくりを生産者・消費者・関係団体の意識高揚を図りながら、有機物資源を活用した健全な土づくりを基本に野菜及び果樹を主にモデル的なブランド生産団地づくりを推進します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 150 千円

【財源】

町負担額 150千円



農家のイメージ

畑地かんがい営農推進事業

200 千円

担当：農政係

予算書66ページ

畑地かんがいによる農業の振興を図るため、畑地かんがい実施地域等における営農体系の確立に向けて、実証圃の設置や研修会を実施し、畑地かんがい営農を推進します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 200 千円

【財源】

町負担額 200千円



耕耘作業

環境保全型農業直接支払交付金事業

1,008 千円

担当: 農政係

予算書67ページ

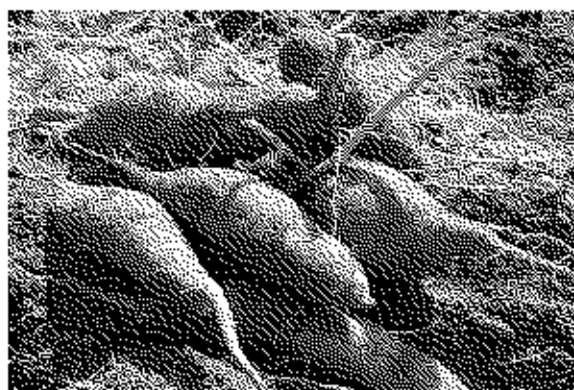
農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、農業を継続できる環境整備や国内農業の再生及び農業が本来有する自然循環機能を維持・増進するため、環境保全に効果の高い環境保全型農業(カバークロップ)に取り組む農業者に対し10アール当たり8,000円を交付する事業です。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 1,008千円
(補助率 国:50%、県:25%、町:25%)

【財源】

国庫補助金 504 千円
県補助金 252 千円
町負担額 252 千円



当事業で取り組む甘藷の収穫状況

特産果樹類プロモーション事業

3,676 千円

担当: 農政係

予算書65ページ

本町では新たな品目としてアボカド、パインアップル、パッションフルーツなどの熱帯果樹類の産地化を推進しているが、栽培年数が短いこともあり、町外への周知等が不足している。そのため、高級フルーツ店の新宿高野とタイアップして本町の特産果樹の商品性向上を図るとともに、首都圏におけるPR活動を実施することにより本町特産果樹の知名度向上を図り、併せて、加工品のレシピ開発等も行うことにより高付加価値化に取り組めます。

【事業費内訳】

旅費 576 千円
需用費(食糧費) 100 千円
委託料 3,000 千円 特産果樹類プロモーション業務委託料

【財源】

県補助金 1,500 千円 元気おこし事業
町負担額 2,176 千円



パインアップル



アボカド生育状況

経済課

生産性の高い水田農業確立推進事業(地域推進事業)

210 千円

担当:農政係

予算書67ページ

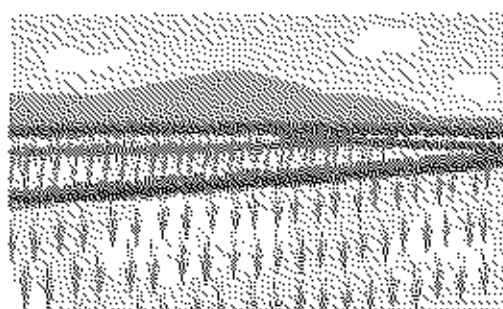
食料の安定供給の確保、農業の持続的な発展等を着実に推進するために需要に応じた米の生産調整と自給率向上を見据えた水田の有効活用に伴う作物の推進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 210千円

【財源】

県補助金 205 千円
町負担額 5 千円



水稻作のイメージ

経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業)

2,479 千円

担当:農政係

予算書67ページ

水田において対象作物を販売する農家、集落営農に対して水田を有効活用した地域振興作物の生産拡大や国内生産力を目的とした需要供給による飼料作物等を推進し、農業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 2,479千円

【財源】

県補助金 2,474 千円
町負担額 5 千円



米生産農家のイメージ

経済課

農地中間管理事業

1,727 千円

担当：農政係

予算書64ページ

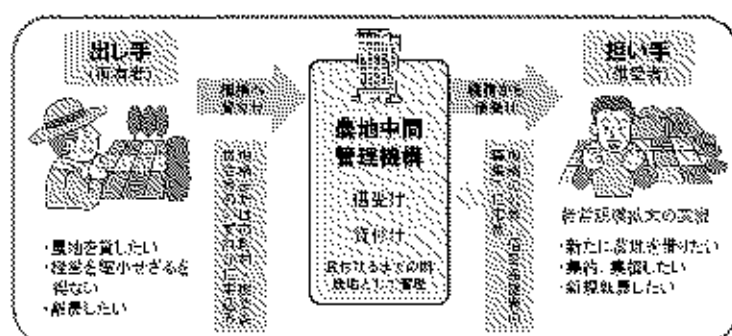
「農地中間管理機構」を通じて、農地の貸借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図ります。

【事業費内訳】

報酬	1,215 千円
職員手当等	264 千円
共済費	18 千円
需用費	133 千円
役務費	97 千円

【財源】

雑入	1,727 千円
----	----------



鳥獣被害対策実施隊事業

3,120 千円

担当：農政係

予算書64ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農林水産業等被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除及び、町内の巡回により農産物等の被害軽減に努める事業です。

【事業費内訳】

報酬	1,890 千円
旅費	915 千円
需用費	315 千円

【財源】

町負担額	3,120 千円
------	----------



捕獲したイノシシ



追い払い活動

経済課

鳥獣害防止総合支援事業

担当: 農政係

5,186 千円
予算書67ページ

集中的な捕獲活動により野生鳥獣の個体数を抑制する「緊急捕獲活動」を行い、有害鳥獣捕獲活動に係わる経費の助成を行います。また、狩猟免許取得者の増加、箱わなによる捕獲推進のために狩猟免許取得費用の助成、箱わなの導入を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 5,186千円
(南大隅町鳥獣害防止対策協議会)

- | | |
|-----------|----------|
| 1 推進事業 | 1,740 千円 |
| 2 緊急捕獲活動費 | 3,446 千円 |

【財源】

県補助金 5,186 千円



捕獲されたサル、イノシシ

町単 鳥獣害防止施設整備事業

担当: 農政係

2,860 千円
予算書66ページ

鳥獣等による農産物被害を防止し、農家の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために侵入防止施設を整備し被害の軽減を図るものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 2,860千円

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1 電気柵整備(野猿用・イノシシ用) | |
| 補助金(1/2助成) | 4ha |
| 88千円/10a × 400a × 1/2 = | 1,760千円 |
| 2 ワイヤーメッシュ柵 | |
| 補助金(1/2助成) | 2ha |
| 110千円/10a × 200a × 1/2 = | 1,100千円 |

【財源】

町負担額 2,860 千円
(うち ふるさとおこし基金 2,860千円)



電気柵、ワイヤーメッシュ

第1次産業IoT推進事業

担当: 産業振興係

500 千円
予算書66ページ

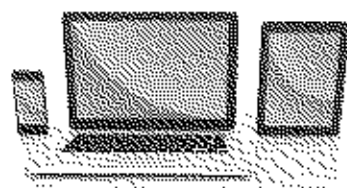
農林漁業従事者の自立を促し、地域特性を活かした第1次産業の成長化に資するため、次世代農林水産業への取組支援として、IT活用に対する導入支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 500千円
1/2助成、上限50,000円 × 10件

【財源】

町負担額 500 千円



(IoT機器類)

特産品パッケージ推進事業

担当: 産業振興係

500 千円
予算書66ページ

特産品パッケージ制作事業による「食べて旅して南大隅」のデザイン活用・パッケージ導入に対して一部助成支援を行います。

一体的な農林水産物のPR・情報発信と販路拡大に繋げ、第1次産業の活性化と、町内産の購入促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 500千円
1/2助成、上限50,000円 × 10件

【財源】

町負担額 500 千円



(パッケージロゴ)

経済課

南大隅ふるさと祭り事業

4,400 千円

担当:産業振興係

予算書66ページ

農林水産業並びに商工業を振興し、健康で明るい町づくり、魅力ある郷土づくり、安心安全な町づくりの実現に向け「南大隅ふるさと祭り」を開催します。

「健康まつり」と合せた「南大隅ふるさと祭り」を開催し、町内外への情報発信や販売促進を図ります。令和2年度は町合併15周年となるため、ゲスト、景品の充実を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 4,400千円

ふれあい地産地消フェア

1,100 千円

担当:佐多支所産業グループ

予算書66ページ

南大隅町の豊かな自然の紹介や、農林水産物をはじめ加工品等の宣伝・販売を実施します。

佐多岬マラソン大会と同時開催により、県内外の消費者と、顔と顔との触れあいを通じ、生産者が作る喜びや売れるものづくりへの研さんの場として、また情報発信の場として開催します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 1,100千円

【財源】

町負担額 4,400 千円
(うち ふるさとおこし基金 4,400千円)



ふるさと祭り(ステージショー)

【財源】

町負担額 1,100 千円
(うち ふるさとおこし基金 1,100千円)



地産地消フェア(抽選会)



地産地消フェア(出店ブース)

農業制度資金利子補給事業

653 千円

担当:産業振興係

予算書67ページ

農業経営の合理化、近代化、安定化を図るために融資された資金に対して利子を助成します。(農業振興資金や農業近代化資金など助成する資金は限られています)

また、気象災害等に対応した資金の利子助成により経営安定を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 653千円
農協等の融資機関があらかじめ利率を下げて融資し、その融資機関に対して町が助成するものです。

【財源】

町負担額 653 千円



農業経営基盤強化資金利子助成事業

261 千円

担当:産業振興係

予算書67ページ

日本政策金融公庫の農業経営基盤強化資金(スーパー資金と呼ばれます)を借り入れた農業者に対して、その利子を助成し、経営安定を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 261千円
農業者等が融資機関(公庫又は金融機関)に支払った利子を農業者等に助成するものです。

【財源】

県補助金 130 千円
町負担額 131 千円



経済課

産業振興支援事業

担当: 産業振興係

16,000 千円
予算書66ページ

第1次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第一次産業育成のための支援を行います。また、新規就農者向けとして、就農後3年間に限り機材導入支援を行い新規就農者確保強化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 16,000千円
10,000千円
(生産施設、農林漁業機械等の設備整備経費助成)
6,000千円
(新規就農者確保強化 機材1/2助成)

【財源】

町負担額 16,000 千円
(うち ふるさとこし基金16,000千円)



(対象機器のイメージ)

魅力ある経営体育成推進事業

担当: 産業振興係

300 千円
予算書66ページ

地域の農業の中核的担い手である認定農業者の方々が組織する南大隅町認定農業者協議会の運営に対する助成を行います。

認定農業者協議会では、情報交換の場を設け、研修の機会を作り、地域の農業振興のための活動を展開されています。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 300千円

【財源】

町負担額 300 千円



卒農等奨励支援事業

担当: 産業振興係

200 千円
予算書66ページ

第一次産業の後継者への事業継承を円滑化するとともに長年、農林水産業に従事し、豊富な知識と経営感覚を持つ高齢者を活かすための支援活用事業を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 200千円
100千円×2人

【財源】

町負担額 200 千円



(新規就農者支援活動)

畜産振興事業

4,794 千円

担当:畜産係

予算書68ページ

本町の平成31年2月現在の畜産農家戸数は、肉用牛127戸(△5)・養豚17戸(企業込)(△1)・ブロイラー14戸(+1)で合計158戸となっています。平成30年度の畜産物は約90億3千5百万円で農業生産額全体の約84.3%を占めており、本町農業の主幹作物となっています。

今日の畜産は、先の見えない国際競争・海外の悪性伝染病のもと、全国的な担い手の高齢化、後継者不足などにより、小規模農家を中心に農家戸数は減少しています。

このような中、町内畜産農家の生産する畜産物の商品性向上、経営改善に資するため、関係機関との連携・調和を図りながら、本町畜産振興のため以下の事業に取り組んでいきます。

【事業費内訳】

環境衛生費	伝染病予防、飼養衛生環境の改善及び損耗防止を図る(消毒薬・殺虫剤)	1,010 千円
研修会・増頭対策費	かごしまブランドの品質向上のための研修・保留・増頭の推進対策	1,010 千円
振興大会費	大会を通じて町内畜産農家の振興計画の確認と意思調和の統一を図る	700 千円
組織強化費	豚蹄師会、養豚部会、ブロイラー、その他部会の円滑な組織運営対策	260 千円
妊娠鑑定費	肉用牛における繁殖成績の向上と、早期受胎確認、1年1産の推進	900 千円
高齢者生産奨励費	畜産農家の高齢化による離農防止の為生きがい作りの推進と激励	120 千円
車両消毒施設管理費	消毒施設の維持・管理を行い伝染病の侵入を防止	289 千円
看板設置管理費	看板施設の維持・美化に努める	5 千円
肉グルメ事業(消費拡大)	自治会ドラゴン・ふるさと祭り等で消費拡大を図る	500 千円

【財源】

町負担額 4,794 千円



畜産施設等整備事業 (スタンション設置事業)

90 千円

担当:畜産係

予算書68ページ

畜産を取巻く情勢は、配合飼料価格などを中心に生産資材価格の高止まりや、近隣諸国での口蹄疫等の発生など、予断を許さない状況にあります。また全国的な担い手の高齢化、後継者不足などにより、小規模農家を中心に農家戸数は減少しているのが実態です。

このような中、町外からの若い有能な、畜産に就きたいという人材を新規就農者として、確保・定着をさせている状況でもあります。今回、先の新規就農者である馬場園さんより、30頭の基盤を整えることができ、20頭の増頭、50頭規模を目指したいということで、令和元年度、新牛舎の増築にあたり、その牛舎へスタンションの整備をしたいとの相談がありました。今回、本事業に取り組み、管理の省力化・個体の確認、観察を容易にしたいということで、スタンションの設置をし、所得向上を図ります。

【事業費内訳】

事業費 242,000 円 上限 9,000 円/頭 1/2の補助 4,500 円/頭 90,000 円補助(20頭分)

事業主体 馬場園 仁孝(大中尾住宅) 日置市伊集院からの1ターナー者

【財源】

町負担額 90 千円



通路左側 スタンション あり
通路右側 スタンション なし

家畜改良事業

4,740 千円

担当: 畜産係

予算書68ページ

優秀雌牛の生産基盤を強化するために、導入、保留、淘汰更新を積極的に推進し、さらに新技術を取り入れた受精卵移植による「しらき系統」の種雄牛の造成・確保、さらにワクチン接種による異常産防止を積極的に取り組み産地の形成、「南大隅町牛」確立を目指します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金

4,740千円

優良牛導入事業	年度内に導入保留された優良牛(町共進会出品牛)	40頭 × 50千円	2,000 千円
系統雌牛保留対策事業	「しらき系統」種雄牛造成対策(栄光2代)	2頭 × 150千円	300 千円
系統雌牛保留対策事業	計画交配された「しらき系統」雌子牛(栄光1代)	6頭 × 50千円	300 千円
受精卵移植事業(採卵事業)	「しらき系統」種雄牛造成対策(栄光 × 栄光)	2頭 × 80千円	160 千円
受精卵移植事業(造成事業)	栄光 × 栄光 種雄牛買上げ・去勢販売補助対策	2頭 × 50千円	100 千円
牛異常産対策事業	4種混合ワクチン接種補助(接種の推奨)	5,000頭 × 136円	680 千円
繁殖雌牛淘汰事業	高齢牛の淘汰と優良牛との更新	40頭 × 30千円	1,200 千円

【財源】

町負担額

4,740 千円



第12回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」

300 千円

担当: 畜産係

予算書68ページ

令和4年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会については、肉用牛の改良推進や農家の生産意欲向上、生産基盤の維持・拡大やブランド力向上につながる重要な大会になることから計画的な出品対策を実施する必要があります。

そのため、優秀な雌子牛を県内に保留するための導入推進として、子牛の導入経費の一部を補助するものであります。(4年目になる事業です。)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金

300千円

管内の家畜市場において、全共の候補牛となる優秀な肉用雌子牛の導入・保留をするための経費の一部を補助するもの。(交付条件: 優良牛でかつ、高育種価牛であること。そして若い指定された種雄牛産子であり、若い指定された種雄牛を授精することが条件。)

6頭 × 50千円 = 300千円

【財源】

県補助金

300 千円



活動火山周辺地域防災営農対策事業

19,979千円

担当: 畜産係

予算書68ページ

桜島降灰による飼料作物の品質低下が著しいため、飼料作物の降灰による被害を回避し、良質粗飼料の年間平衡給与を図るために、飼料作物収穫調整用機械の整備を行います。

今回は、佐多地区営農自治会の(有)拓大ファームが3戸1法人で構成し、トラクター本体を含め、アタッチメント8点の導入整備を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金

19,979 千円

【実施主体】 有限会社拓大ファーム 代表取締役 川原拓郎

①事業名称 : 飼料作物収穫調整用機械(計9点)

②事業費 : 33,812,900円

③補助割合 : 15,369,000円(国50%補助)、4,610,000円(県15%補助)、1,536,000円(町5%補助)

【財源】

(産業振興支援事業より)

国庫補助金 15,369 千円

県補助金 4,610 千円



経済課

森林環境譲与税関係事業

11,920千円

担当: 林務係

予算書70ページ

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため創設された森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の事業を行います。

- ・林政アドバイザー 報酬 3,006,000円 期末手当(424,000円)
共済費 542,000円 通勤手当外 225,000円
- ・中間土場管理委託料 66,000円×12月=792,000円
- ・集積計画作成業務委託料 1,452,000円
- ・国土地理院オルソ画像取込業務委託料 165,000円
- ・森林炭素マイルージ補助金 149,000円

【事業費内訳】

報酬	3,006 千円
職員手当等	424 千円
共済費	542 千円
旅費(費用弁)	225 千円
役務費	66 千円
委託料	2,409 千円
使用料及び賃借料	64 千円
負担金補助及び 交付金	149 千円
基金積立金	5,035 千円
計	11,920 千円



森林管理制度意向調査説明会

【財源】

森林環境譲与税 11,920 千円

林業成長産業化地域創出モデル事業

5,408千円

担当: 林務係

予算書71ページ

鹿児島県森林・林業振興基本計画に基づき、基本理念である「多様で健全な森づくり」等を推進するため、推進プランの策定が行われ、令和5年度の木材生産量の目標が130万㎡に設定された。このことにより、高性能林業機械を導入し、原木の安定供給と林家の自己負担の軽減に努めます。

※駿河木材によるフォワーダ(5t)の購入
国費(11,800千円×1/3)+町費(11,800千円×1/8)=5,408千円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,408 千円



フォワーダ

【財源】

県補助金 3,933 千円
町負担額 1,475 千円

経済課

中小企業退職金制度加入促進事業 208 千円
 担当: 林務係 予算書71ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の中小企業退職金制度の掛け金の一部を助成し当該制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 208千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 6名

事業費 624,000円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 208 千円



社会保険制度加入促進事業 903 千円
 担当: 林務係 予算書71ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の社会保険(健康保険、農林年金、雇用保険等)加入に伴う保険料の一部を助成し林業担い手の確保と就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 903千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 6名

事業費 2,710,746円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 903 千円



労災任意保険制度加入促進事業 63 千円
 担当: 林務係 予算書71ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の労災任意保険の掛け金の一部を助成し業務中の災害の補償を十分に備えることで林業担い手確保と、就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 63千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 7名

事業費 190,904円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 63 千円



下刈状況

森林整備促進助成事業 2,867 千円
 担当: 林務係 予算書71ページ

適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能を発揮させる観点から、森林所有者への間伐及び再造林・下刈りの推進を促し所有者の負担軽減を図るために事業費の1割以内を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 2,867千円
 民有林の搬出間伐 15ha、再造林(新植)5ha、下刈11haを対象に助成を行います。
 総事業費28,670千円です。

【財源】

町負担額 2,867 千円



間伐状況

経済課

町有林経営委託事業

12,106 千円

担当:林務係

予算書72ページ

町有林の森林整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要は急増することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林と私有林が一体となり造林事業を推進していきます。そのために町有林を適切に管理できる大隅森林組合と「森林経営委託契約」を締結します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(負担 12,106 千円

大隅森林組合が実施する事業費から国、県補助金等の経費を差し引いた経費及び事務費分を負担金として支払う

- ・搬出間伐20ha
- ・下刈(2回刈)2.30ha
- ・林地残材搬出300㎡
- ・路網整備(森林作業道2000m・集材路1000m)
- ・大鹿倉林道管理委託
- ・事務委託



【財源】

町負担額 12,106千円

景勝松林保全対策事業

1,430 千円

担当:林務係

予算書72ページ

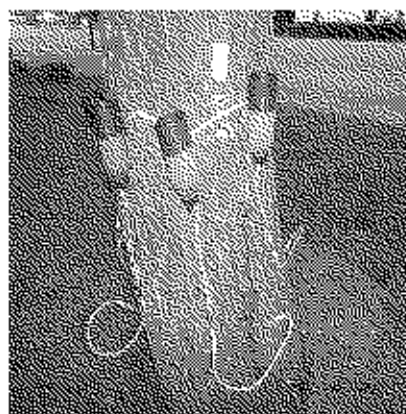
立神公園及び大泊海岸にある貴重な松林(130本)を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,430 千円

【財源】

町負担額 1,430 千円
(うち ふるさとおいし基金 1430千円)



樹幹注入状況

おおすみ植樹祭

担当: 林務係

1,500千円

予算書71ページ

大隅地域振興局管内の4市4町を輪番制で行われる「おおすみ植樹祭」が令和2年度は南大隅町が当番となります。現在のところ開催場所は雄川の滝周辺を予定しております。

・各種表彰及び記念植樹等を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 1,500千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



一般植樹の様子

有害鳥獣対策事業

10,070千円

担当: 林務係

予算書70ページ

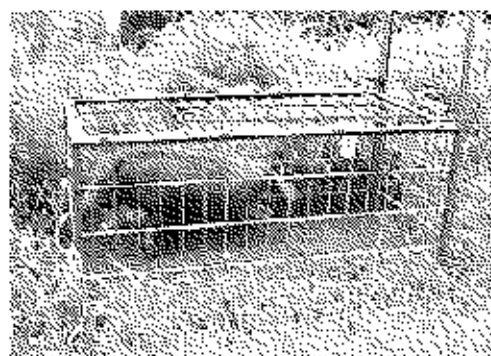
町内全域にわたり水稻、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けていますが、それに対応する猟友会員(狩猟者)の高齢化、担い手不足の減少により現在の会員だけでは駆除が難しい状況です。猟友会員の増員を図る為、新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき鳥獣捕獲事業指示書が発行され、指示書の期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカに対して捕獲報償金を捕獲従事者に支払います。

【事業費内訳】

捕獲報償金	・ニホンザル 15,000円/頭×100頭 ・イノシシ 6,000円/頭×400頭 ・タヌキ 4,000円/頭×100頭 ・ニホンジカ 20,000円/頭×20頭	・カラス 1,000円/羽×300羽 ・アナグマ 4,000円/頭×100頭
委託料	猟友会有害鳥獣捕獲出動委託料(根占地区460千円・佐多地区500千円)	
補助金	狩猟免許新規取得者補助事業 105,640円(5,282円×20人) 狩猟免許登録申請手数料補助事業 3,183,560円(猟友会員 110名) 有害鳥獣捕獲箱わな購入補助 400,000円(40,000円×20基×1/2)	

【事業費内訳】

報償費	5,420 千円
委託料	960 千円
負担金補助及び交付金	3,690 千円



【財源】

町負担額	10,070 千円
------	-----------

魅力ある産地づくり事業

267千円

担当: 林務係

予算書71ページ

高齢化により生産者が減少しているため、優良苗木の植栽により収益の向上を図り新規参入者の育成を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金)	267 千円
-----------------	--------

【財源】

県補助金	133 千円
町負担額	134 千円



苗畑の様子

経済課

魚類放流事業

担当：水産係

530 千円

予算書73ページ

トコブシの稚魚を放流し、沿岸漁業の資源確保や増産による漁業の活性化と経営の改善を図ります。

【事業費内訳】

原材料費

530 千円

【財源】

町負担額

530 千円



(トコブシ放流の様子)

漁業振興対策事業

担当：水産係

1,300 千円

予算書74ページ

本町産の水産物を町内はもとより町外の方々にも広く周知し、漁業者と消費者の相互交流を深めることにより、魚食普及・地産消費の取り組みを増進し、水産物の消費拡大を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金)

1,300 千円

【財源】

町負担金

1,300 千円



(お魚まつりの様子)

マダイ等放流事業

担当：水産係

552 千円

予算書74ページ

豊かな海づくりパイロット事業を活用しマダイ・ヒラメの放流を2漁協3地域で実施し本町の水産資源の確保や増産により漁業の活性化を図るとともに、学校と連携し児童が自然環境について学習する場として体験放流を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 552 千円

【財源】

町負担額

552 千円



(マダイ放流の様子)

地域水産物供給基盤整備事業

担当：水産係

22,640 千円

予算書74ページ

地域水産物供給基盤整備事業及び漁業施設機能強化事業により県管理漁港(伊座敷漁港)の整備を行い機能保全を図ります。

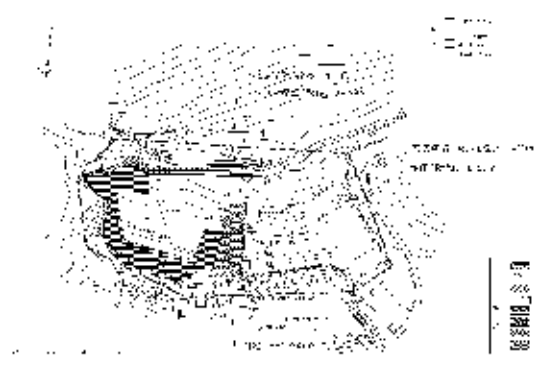
【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(負担金) 22,640 千円

【財源】

町負担金

22,640 千円



(伊座敷漁港整備計画図面)

経済課

種子島周辺漁業対策事業

103,471 千円

担当:水産係

予算書74ページ

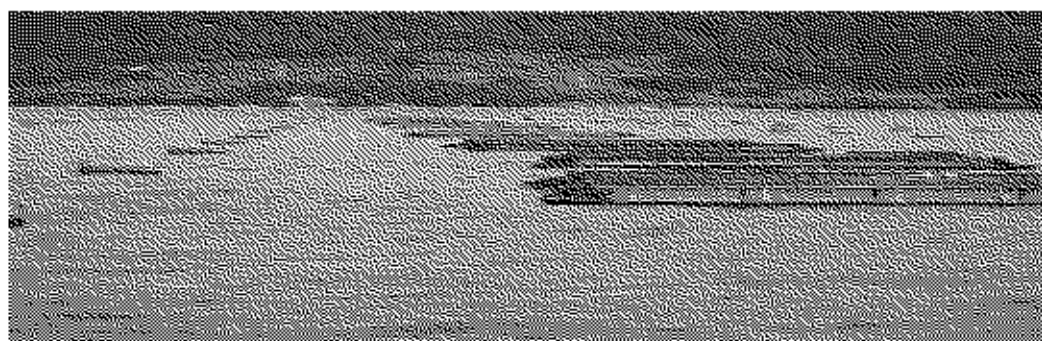
ねじめ漁業協同組合養殖係留施設の更新を図り安定した養殖魚の生産、出荷により経営の安定を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金) 103,471 千円

【財源】

国庫補助金	91,315 千円
県補助金	6,078 千円
町負担額	6,078 千円



(ねじめ漁協養殖生簀)

水産基盤機能保全事業

23,608 千円

担当:水産係

予算書74ページ

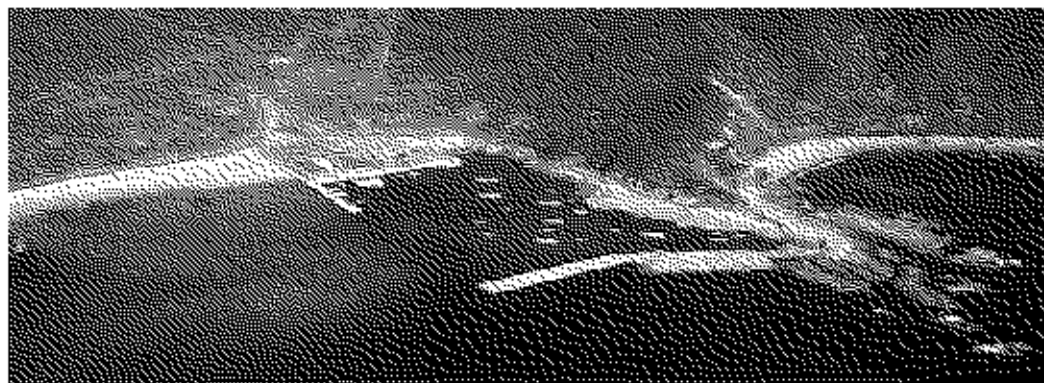
水産基盤機能保全事業を活用し、修復を必要としている田尻漁港沖防波堤先端部の補修を実施し、漁港の安全管理を行います。

【事業費内訳】

工事請負費 23,608 千円

【財源】

国庫補助金	11,804 千円
町負担額	11,804 千円



(田尻漁港)

町道維持、橋梁等補修事業

155,606 千円

担当:土木係

予算書81ページ

町内の道路を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。併せて権限移譲を受けている佐多岬公園線、国道269号線(今市～大浜)、県道鹿吾佐線(尾波瀬～大泊)についても計画的な除草作業を実施します。

道路整備及び橋梁等補修事業については、計画的な維持補修や、定期点検により安心安全な交通基盤整備を図ります。

【事業費内訳】

○道路維持

需用費	20,966 千円
委託料(別紙位置図)	41,700 千円
工事請負費(別紙位置図)	47,500 千円
原材料費等	5,440 千円



町道清掃作業委託



橋梁補修工事

○橋梁等補修

委託料	26,000 千円
工事請負費(別紙位置図)	14,000 千円

【財源】

国庫補助金	14,399 千円
県補助金	4,000 千円
町負担額	137,207 千円
(うち 地方債 44,800千円)	

支障木伐採事業

10,000 千円

担当:土木係

予算書81ページ

除草作業の範囲外となっております、道路上に張り出している樹木(支障木)について、安心安全に道路を利用していただくため、建築限界に基づき主要幹線内の所有者同意が得られた支障木の伐採を行います。

【事業費内訳】

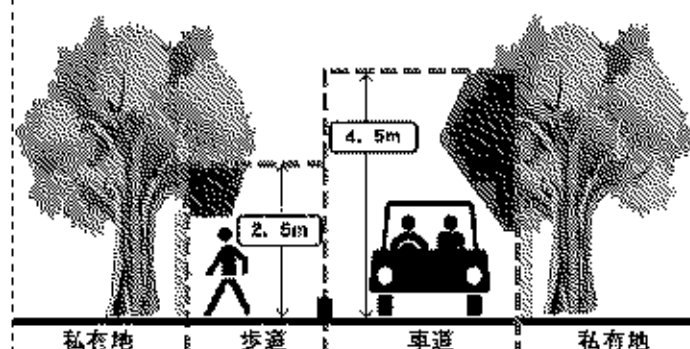
委託料	10,000 千円
伐採面積 A=27,000㎡	

【財源】

町負担額	10,000 千円
------	-----------

建築限界とは

道路法及び道路構造令では道路を安全に通行するため、車道の上空4.5m、歩道の2.5mの範囲に通行の障害になる物(樹木・看板など)は置いてはならないと規定されています。



空き家等解体除去事業

6,000 千円

担当:土木係

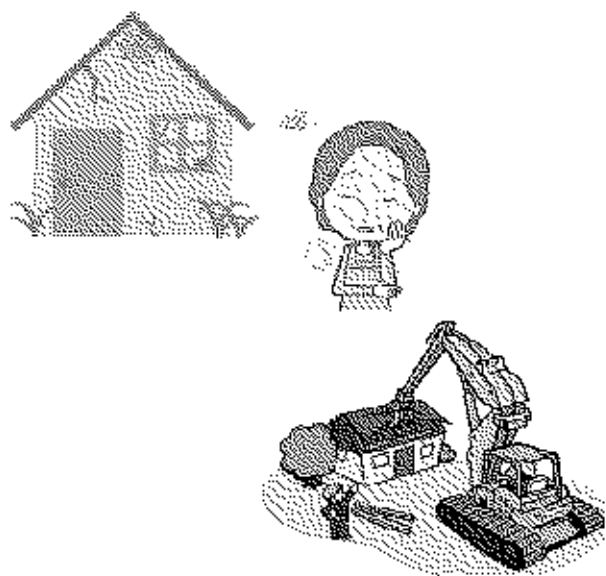
予算書81ページ

近年増加しつつある空き家対策の一環として、危険空き家等の解体撤去費の一部を補助することで、防災及び衛生面など安心・安全な地域住環境の整備促進を図り、併せて空き地活用を推進し新たな利活用を生み出す地域づくりに寄与します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 6,000千円
対象工事費の30% 上限30万円

※30万円以上の工事が対象
※町民が町内の解体業者により行う空家の解体工事等に限ります。



【財源】

町負担額 6,000千円
(うち ふるさとおこし基金6,000千円)

住み続ける住宅助成事業

10,000 千円

担当:土木係

予算書81ページ

子育て世代、高齢者等が、安心・安全に住み続けるための住宅改修に助成をし、定住促進に努めます。併せて、事業者登録制度として町内業者への発注により地域経済の活性化に寄与します。

【事業費内訳】

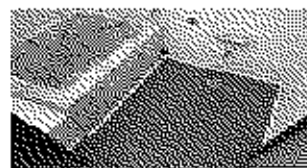
負担金補助及び交付金 10,000千円
一般世帯:対象工事費の15% 上限25万円
子育て世帯:対象工事費の20% 上限30万円

※20万円以上の工事が対象
※町民が町内の施工業者により行う自宅の改修工事等に限ります。

改修前



改修前



改修後



改修後



【財源】

町負担額 10,000千円
(うち ふるさとおこし基金10,000千円)

小規模災害補助事業(宅地等)

1,800 千円

担当:土木係

予算書81ページ

風水害、地震等により、宅地に被害が発生し、又は発生するおそれがある場合、申請に基づき復旧費を補助し、住民負担の軽減と早期復旧に努めます。

【事業費内訳】

補助金 1,800 千円

復旧費(災害復旧に伴う原材料、機械借上料等に要する経費)が30万円以上となるものを補助対象とし、その6割を補助します。ただし、60万円を限度とします。

【財源】

町負担額 1,800 千円

【着工前】



【完成】

町道新設改良事業

97,234 千円

担当:土木係

予算書82ページ

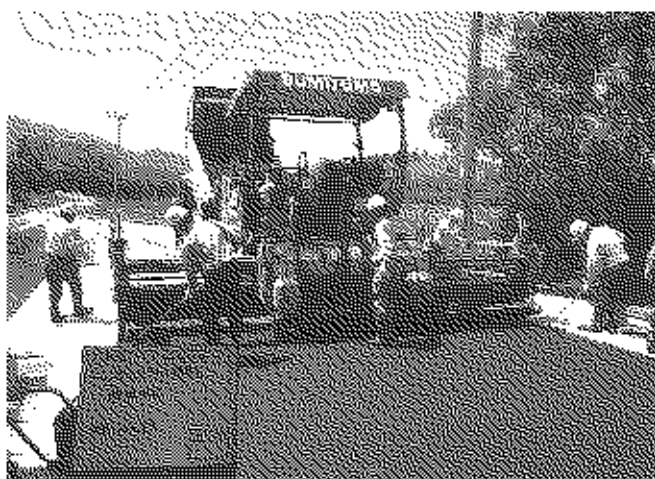
町民の安全性や利便性を考慮し、より安全で便利な通行を確保するため、計画的な改良工事を実施します。

【事業費内訳】

需用費 他	4,389 千円
委託料	10,340 千円
工事請負費	75,000 千円
公有財産購入費	4,975 千円
補償補填及び賠償金	2,530 千円

【財源】

県補助金	5,000 千円
町負担額	92,234 千円
(うち 地方債 50,800 千円)	



道路改良舗装工事

建設課

河川保全事業

11,370 千円

担当:土木係

予算書83ページ

河川の流れを阻害しないように河川敷の支障物を伐採し、河川維持管理に努めます。
河川護岸整備として、河川の流れを良好にし、災害に強い町づくりに努め、町民生活の安全を確保するため、河川護岸の改修工事を実施します。

【事業費内訳】

需用費	1,570 千円
委託料	2,800 千円
工事請負費	7,000 千円

【財源】

委託金	855 千円
使用料	2,568 千円
町負担額	7,947 千円
(うち地方債 7,947 千円)	



河川改修工事

海岸砂除去事業

3,120 千円

担当:土木係

予算書83ページ

海岸へ台風や季節風などの影響により、堆積した砂の飛散防止のため砂除去を行い、安全で住みよい住環境を確保します。

【事業費内訳】

需用費	1,560 千円
委託料	660 千円
使用料及び賃借料	870 千円
負担金補助及び交付金	30 千円

【財源】

町負担額	3,120 千円
------	----------



建設課

農地事業

43,606 千円

担当:土木係

予算書68ページ

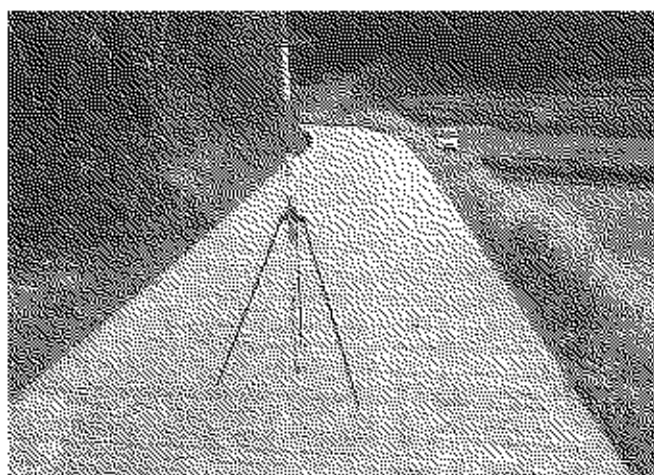
農道等の補修や清掃維持管理を行い、農耕車両の利便性及び安全性を確保し、より効果的な営農が展開できるよう努めます。

【事業費内訳】

需用費	6,062 千円
委託料	4,564 千円
工事請負費	12,400 千円
負担金補助及び交付金	17,034 千円
原材料費 他	3,546 千円

【財源】

国庫補助	2,400 千円
県補助金	20 千円
分担金	3,190 千円
町負担額	37,996 千円
(うち地方債 9,500千円)	



耕地小規模災害補助事業

3,200 千円

担当:土木係

予算書69ページ

耕地等に災害が発生した場合、申請に基づき復旧費を補助し、住民負担の軽減と早期復旧に努めます。

【事業費内訳】

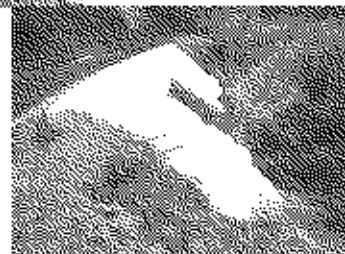
負担金補助及び交付金	3,200 千円
------------	----------

復旧費(災害復旧に伴う原材料、機械借上料等に要する経費)3万円以上40万円未満となるものを補助対象とし、その8割を補助します。ただし、32万円を限度とします。

【財源】

町負担額	3,200 千円
------	----------

【着工前】



【完成】

建設課

林道事業

5,036 千円

担当:土木係

予算書72ページ

町内の林道(根占地区9路線・佐多地区4路線)を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,036 千円
委託料	1,427 千円
使用料及び賃借料	527 千円
負担金補助及び交付金	46 千円



【財源】

町負担額	5,036 千円
------	----------

公営伊座敷団地法面補修事業

10,000 千円

担当:住宅係

予算書85ページ

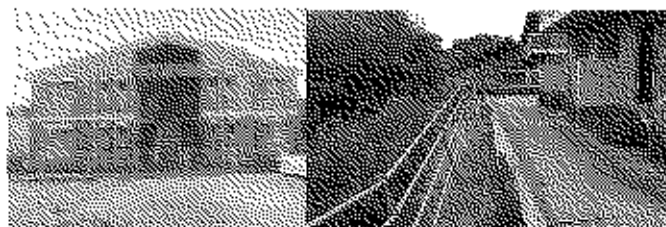
公営伊座敷団地において、一部崩壊が生じている裏斜面の対策工事を行います。入居者の安全、適正な住宅維持管理を図っていきます。

【事業費内訳】

工事請負費	10,000 千円
-------	-----------

【財源】

町負担額	10,000 千円
------	-----------



〈公営伊座敷団地 裏斜面〉

公営大泊団地屋上防水外壁改修事業

9,000 千円

担当:住宅係

予算書85ページ

「南大隅町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営大泊団地の補修を実施し、施設の長寿命化を図ります。

【事業費内訳】

工事請負費	9,000 千円
-------	----------

【財源】

国庫補助金	2,250 千円
町負担額	6,750 千円



〈公営大泊団地〉

建設課

公営横馬場住宅(旧)1,2号棟解体工事

6,000 千円

担当:住宅係

予算書85ページ

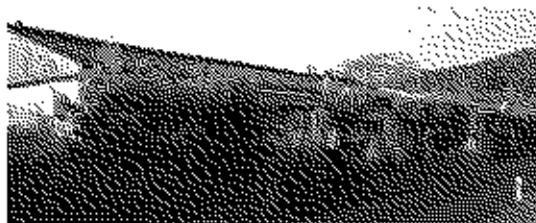
公営横馬場住宅現地建替工事に伴い、6号棟建設用地として空き家となった横馬場住宅(旧)1,2号棟の解体を行います。

【事業費内訳】

工事請負費 6,000 千円

【財源】

町負担額 6,000 千円



(公営横馬場住宅(旧)1,2号棟)

町営宮原住宅解体工事

2,000 千円

担当:住宅係

予算書85ページ

昭和44年建築の住宅で、現在複数箇所の雨漏り等老朽化が著しく、居住が困難な状況であり、また躯体の安全性にも懸念があることから、解体工事を行います。

【事業費内訳】

工事請負費 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



(町営宮原住宅) ねじめ幼稚園横

公営郡団地1号棟耐震診断事業

1,980 千円

担当:住宅係

予算書85ページ

「南大隅町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、昭和56年以前に建設された公営郡団地1号棟の耐震診断を実施し、建物の耐震性の確認を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,980 千円

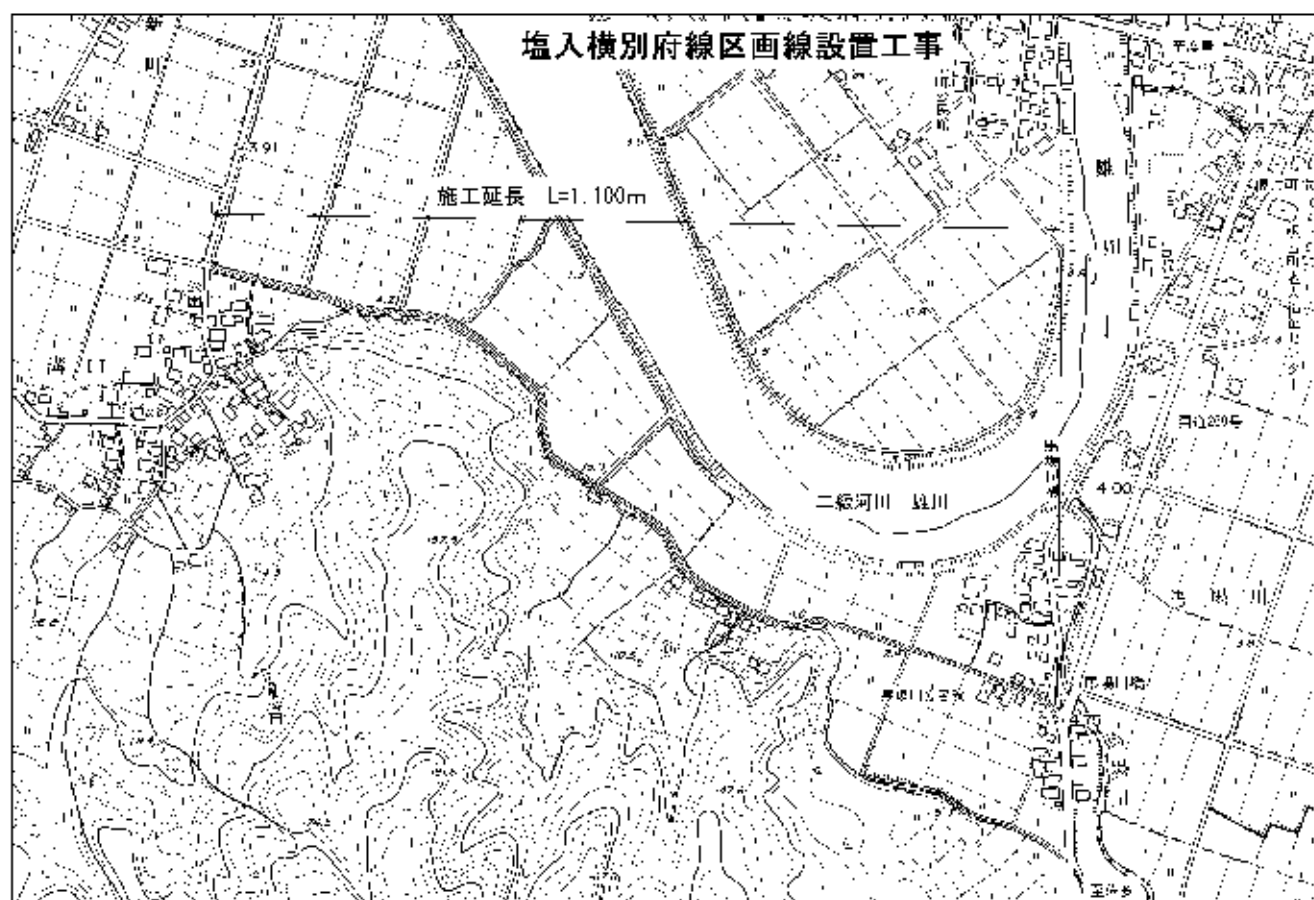
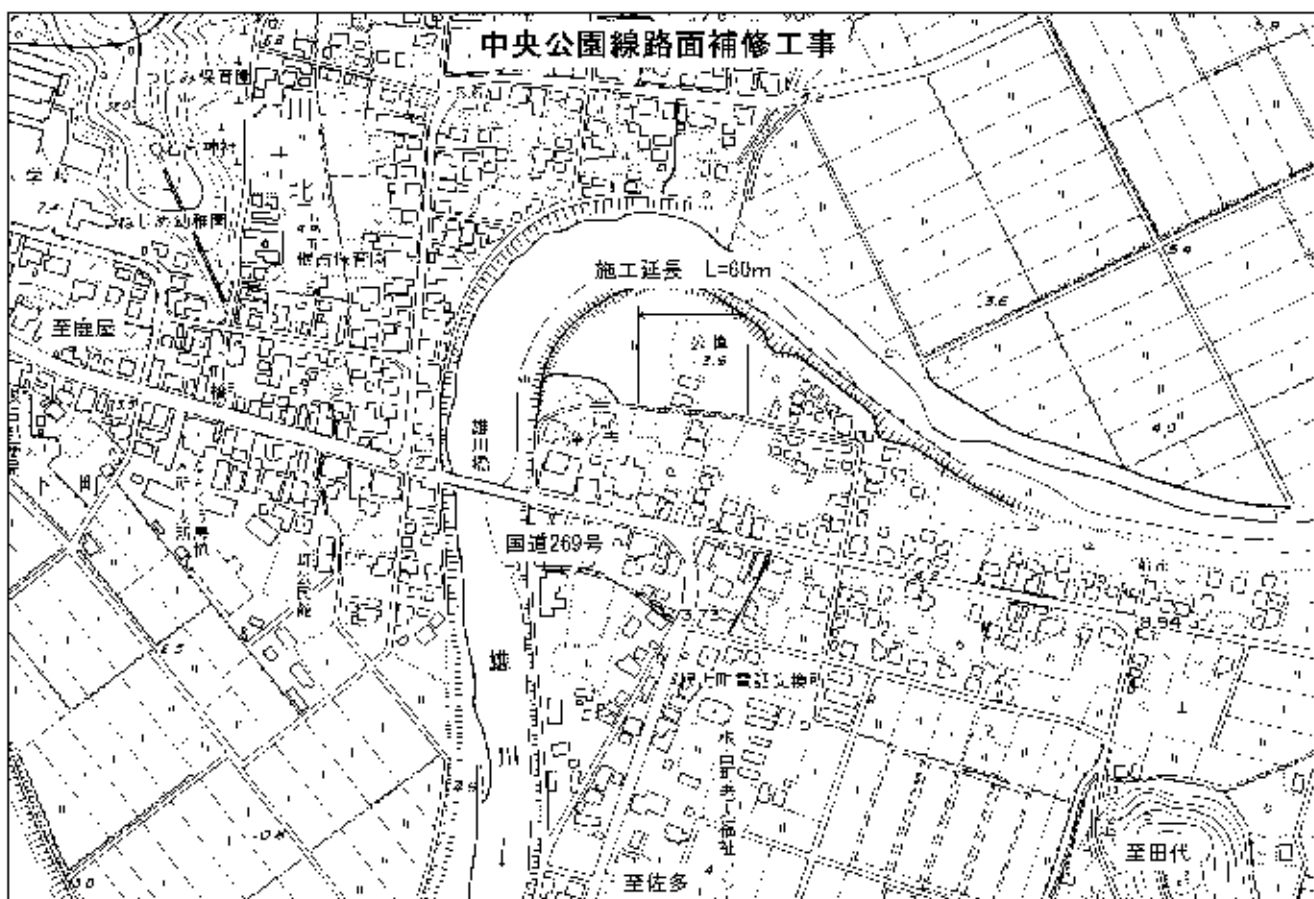
【財源】

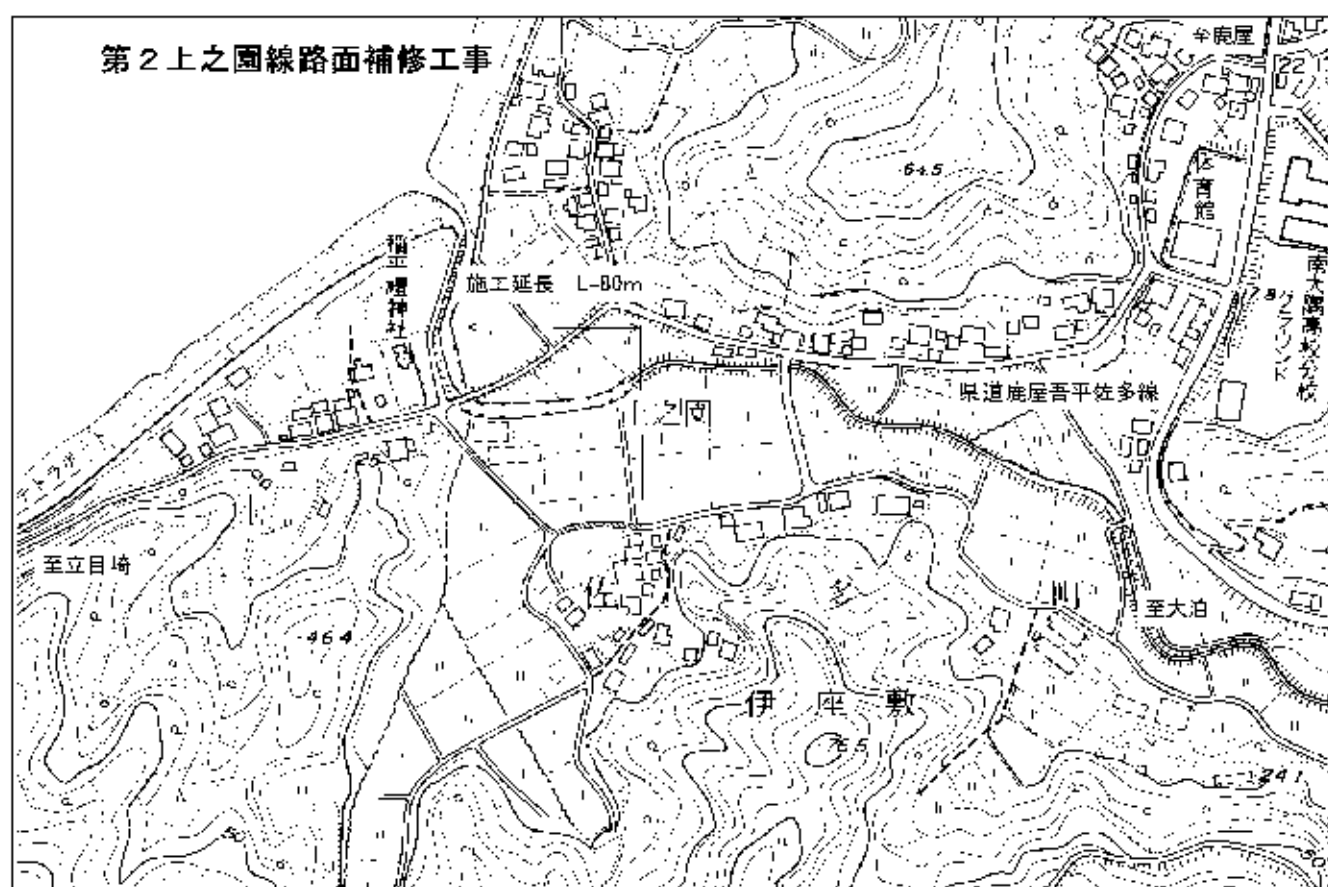
国庫補助金 495 千円

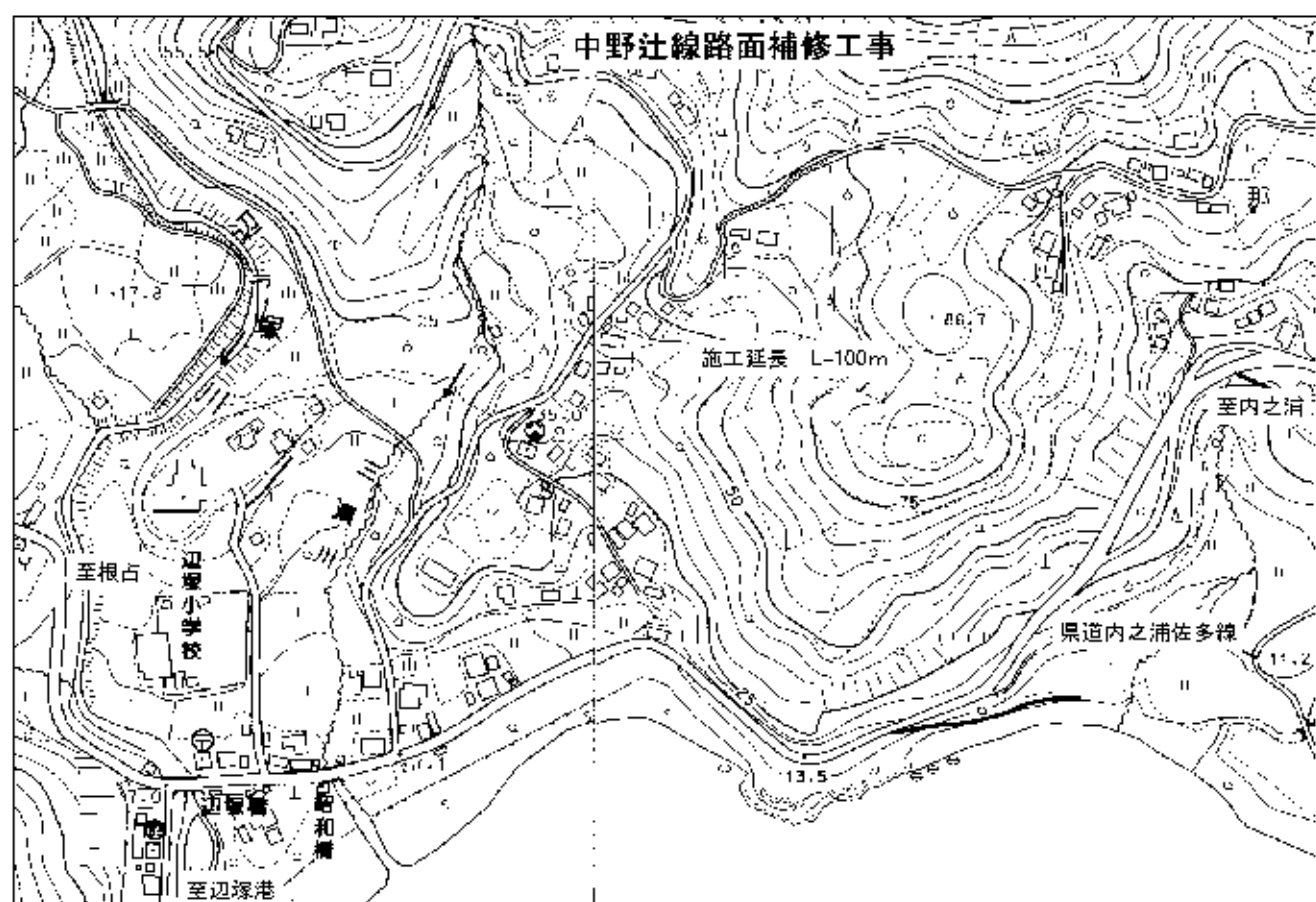
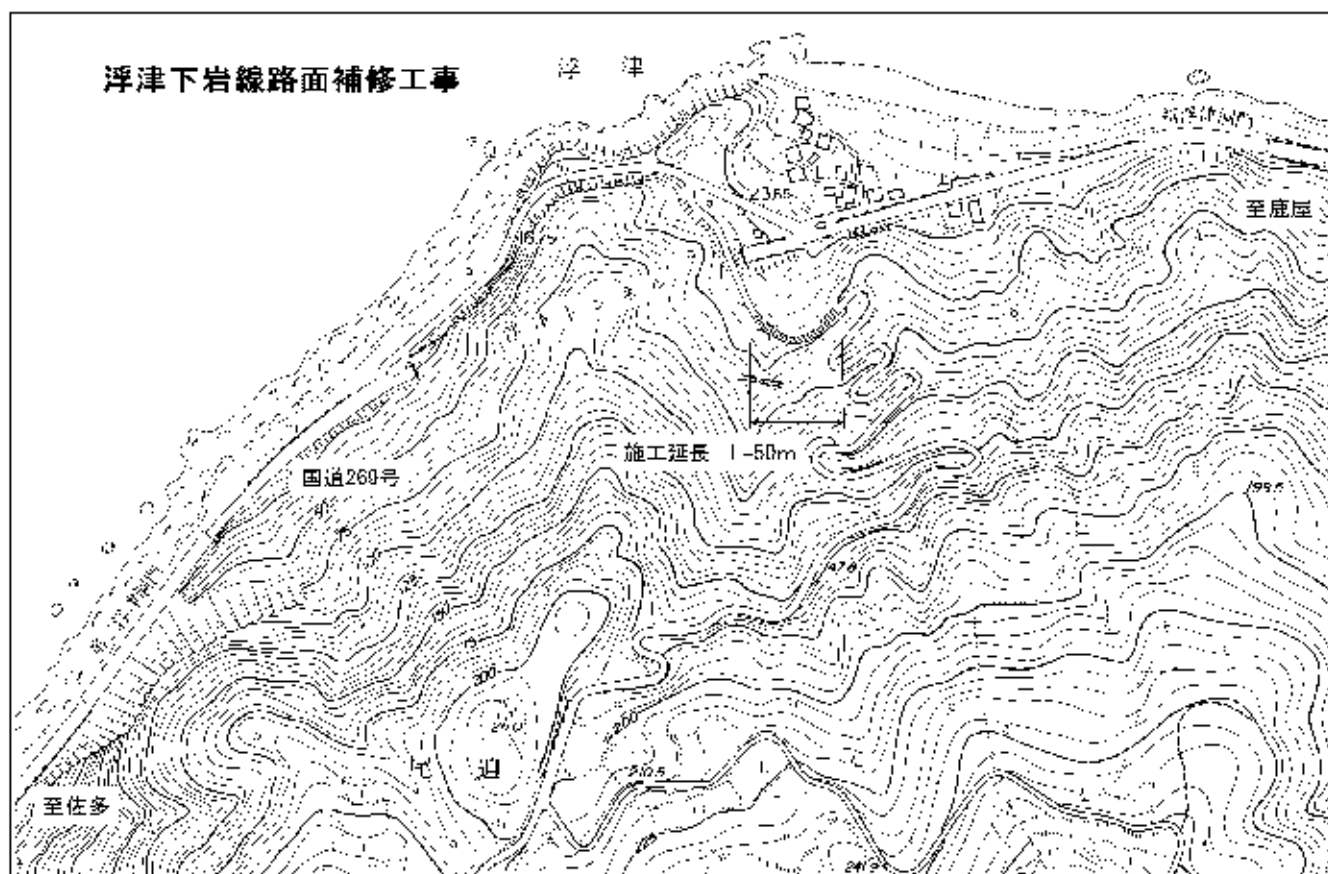
町負担額 1,485 千円

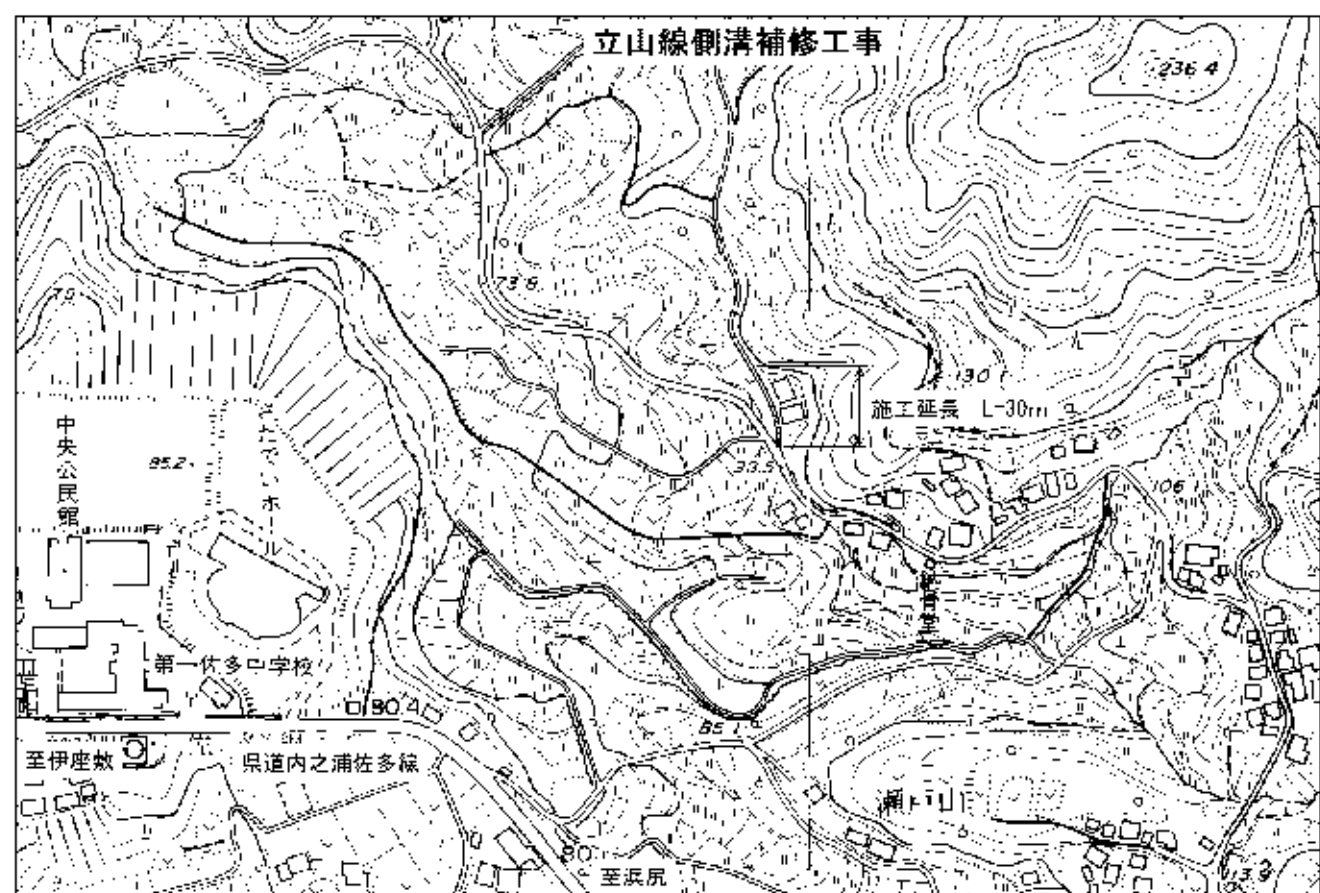
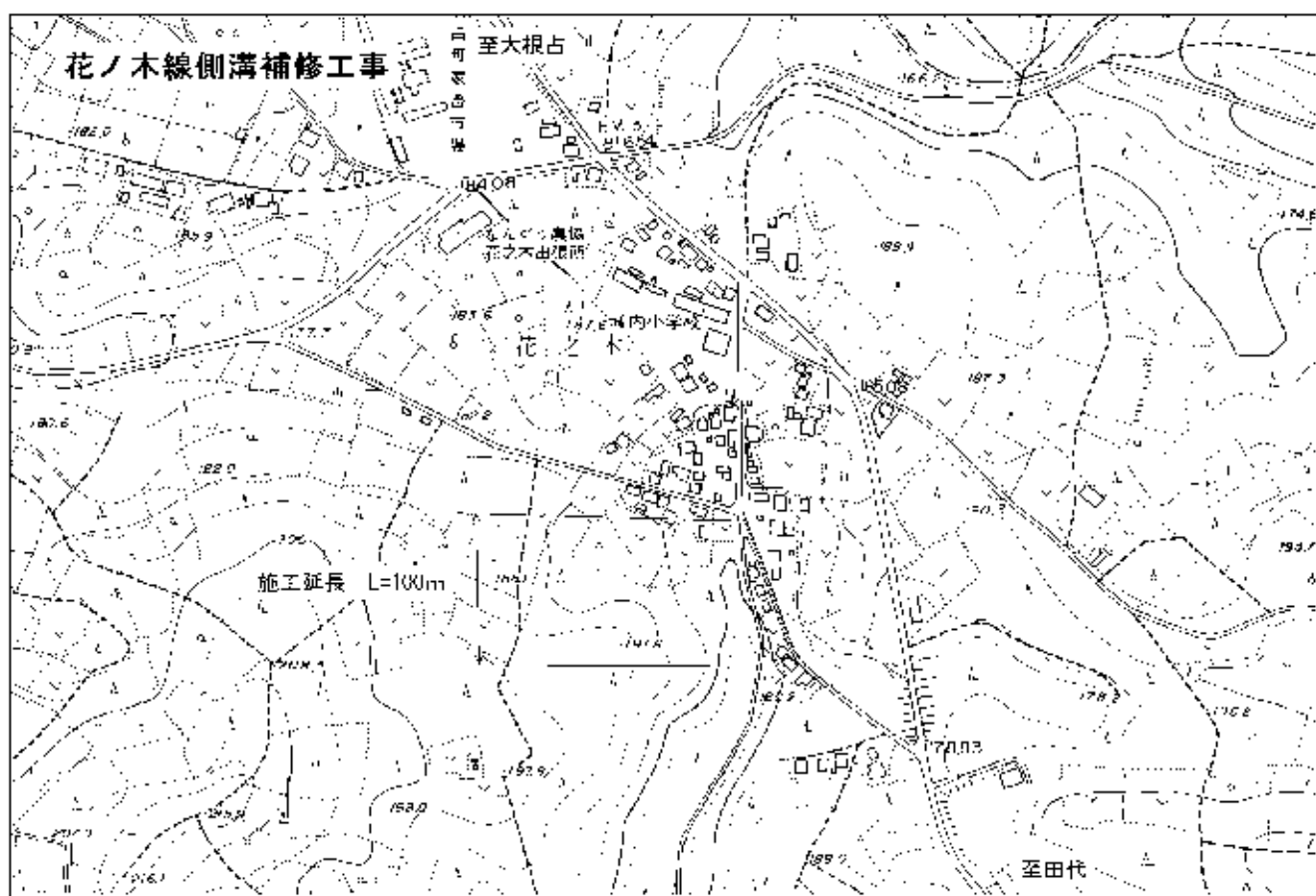


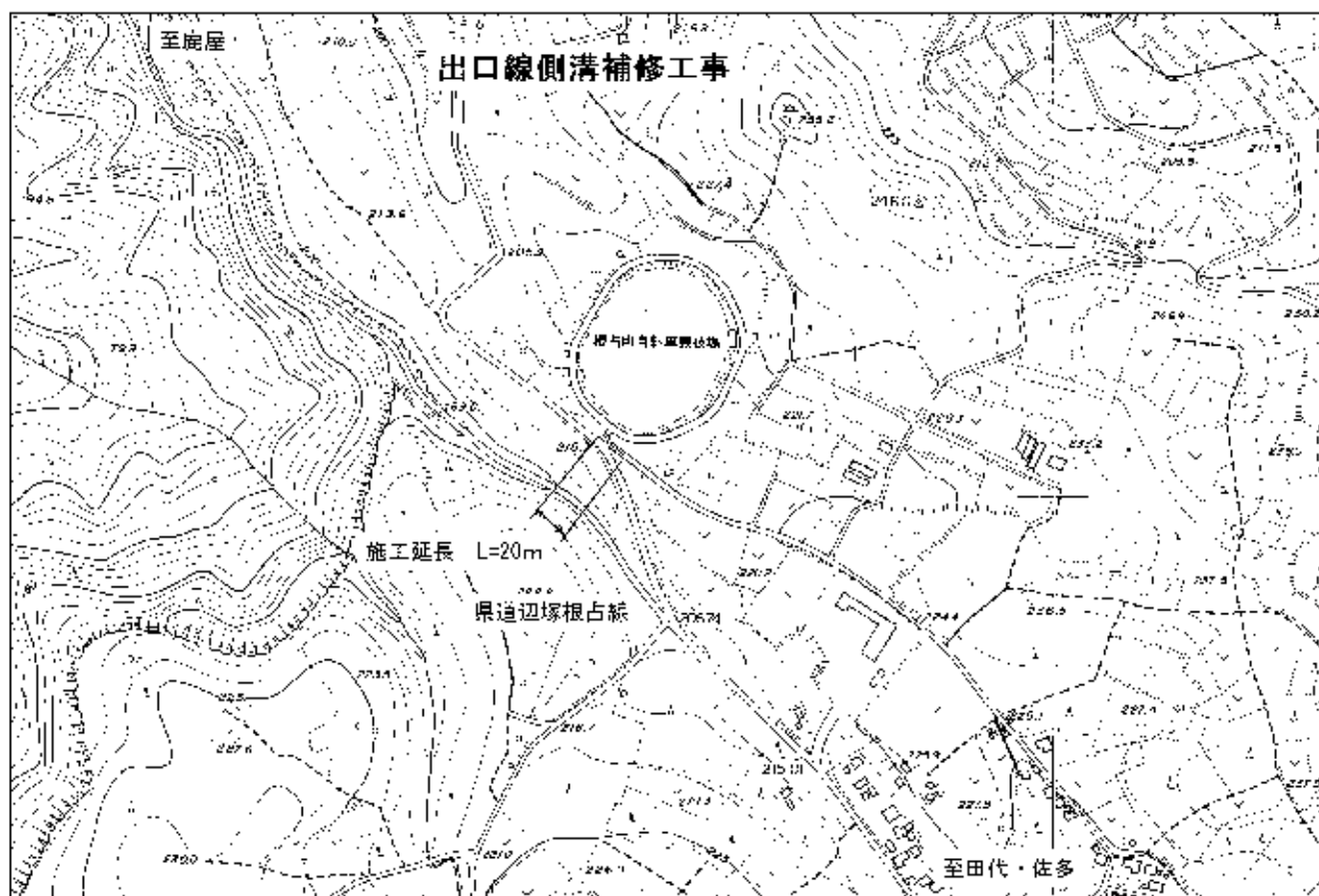
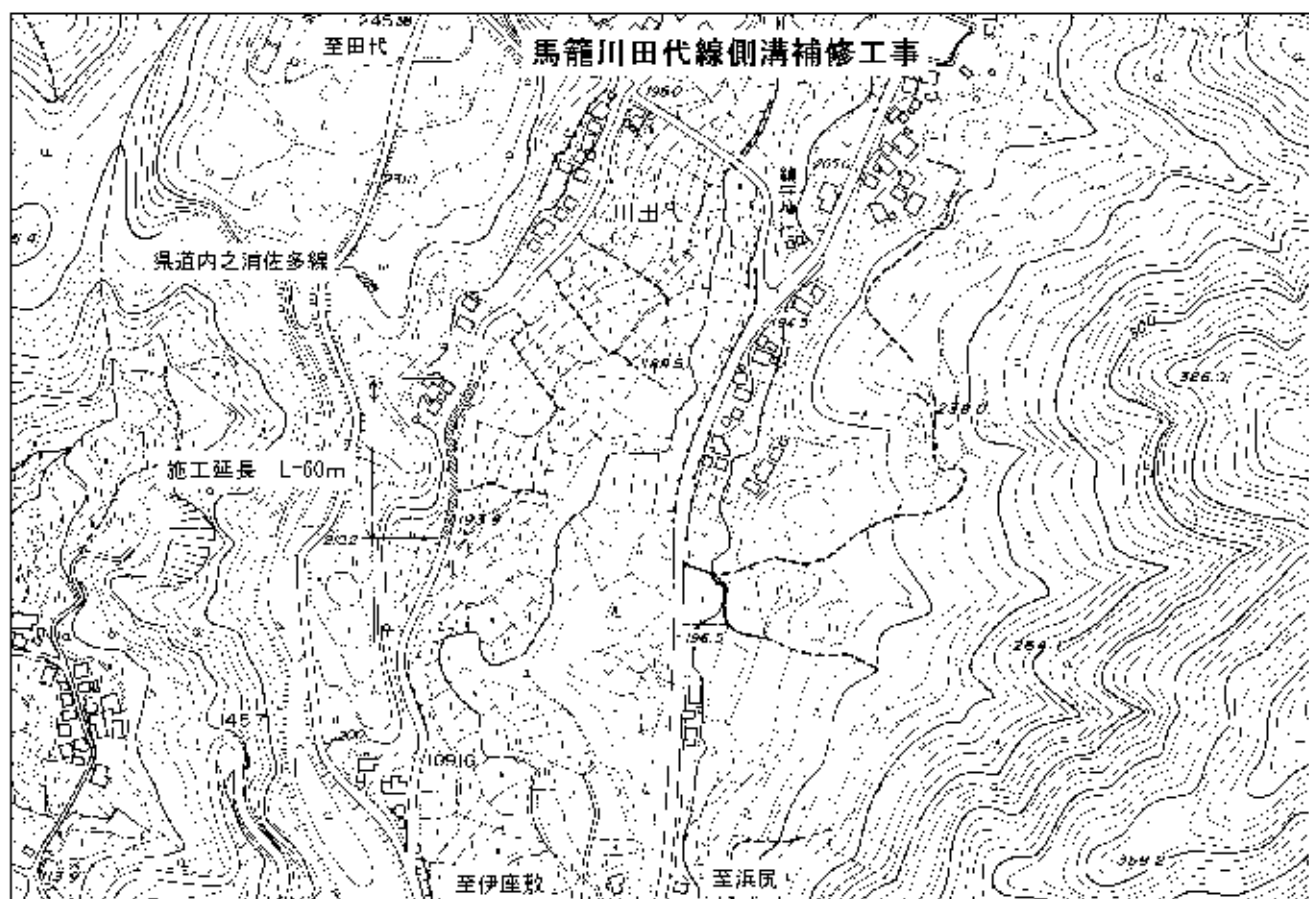
(公営郡団地1号棟)

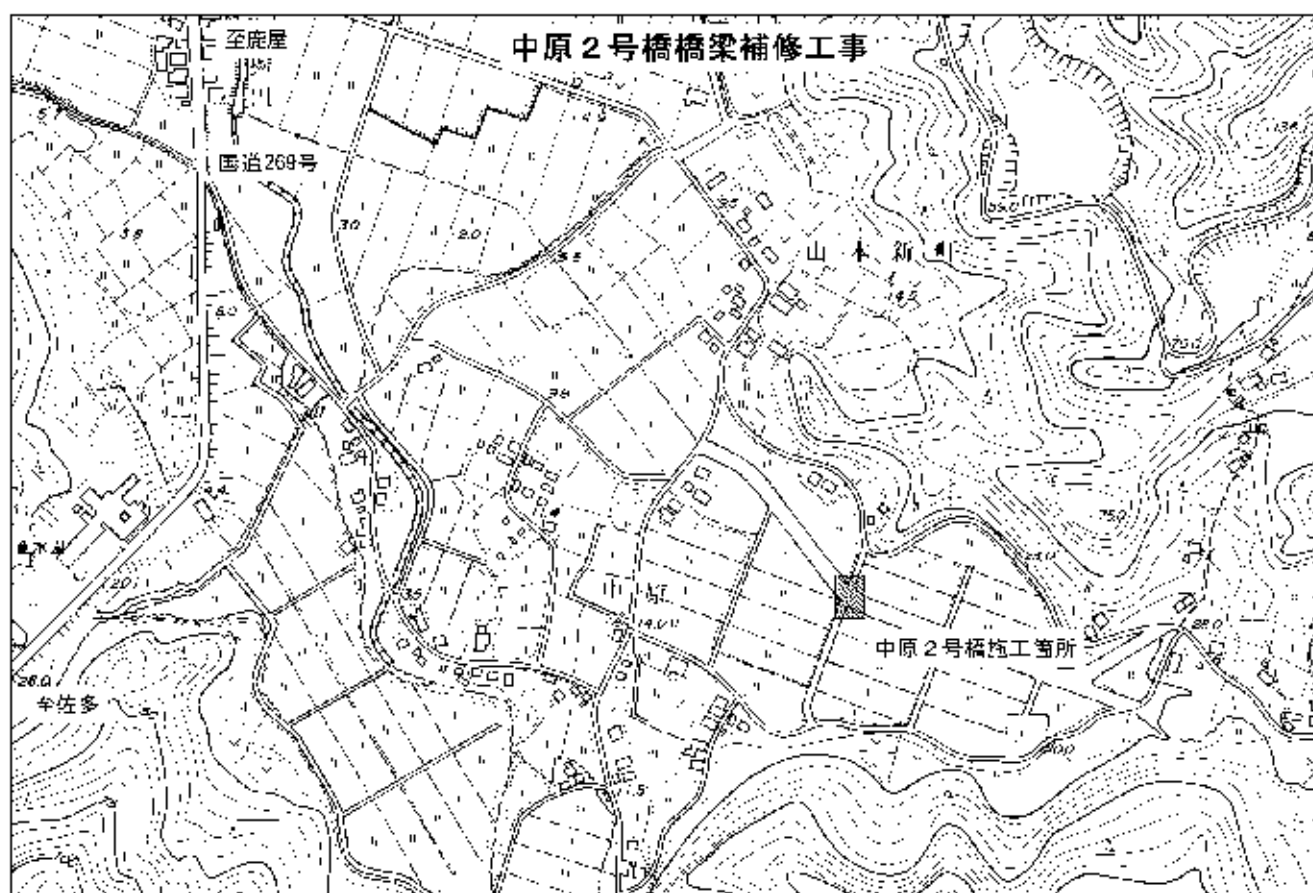
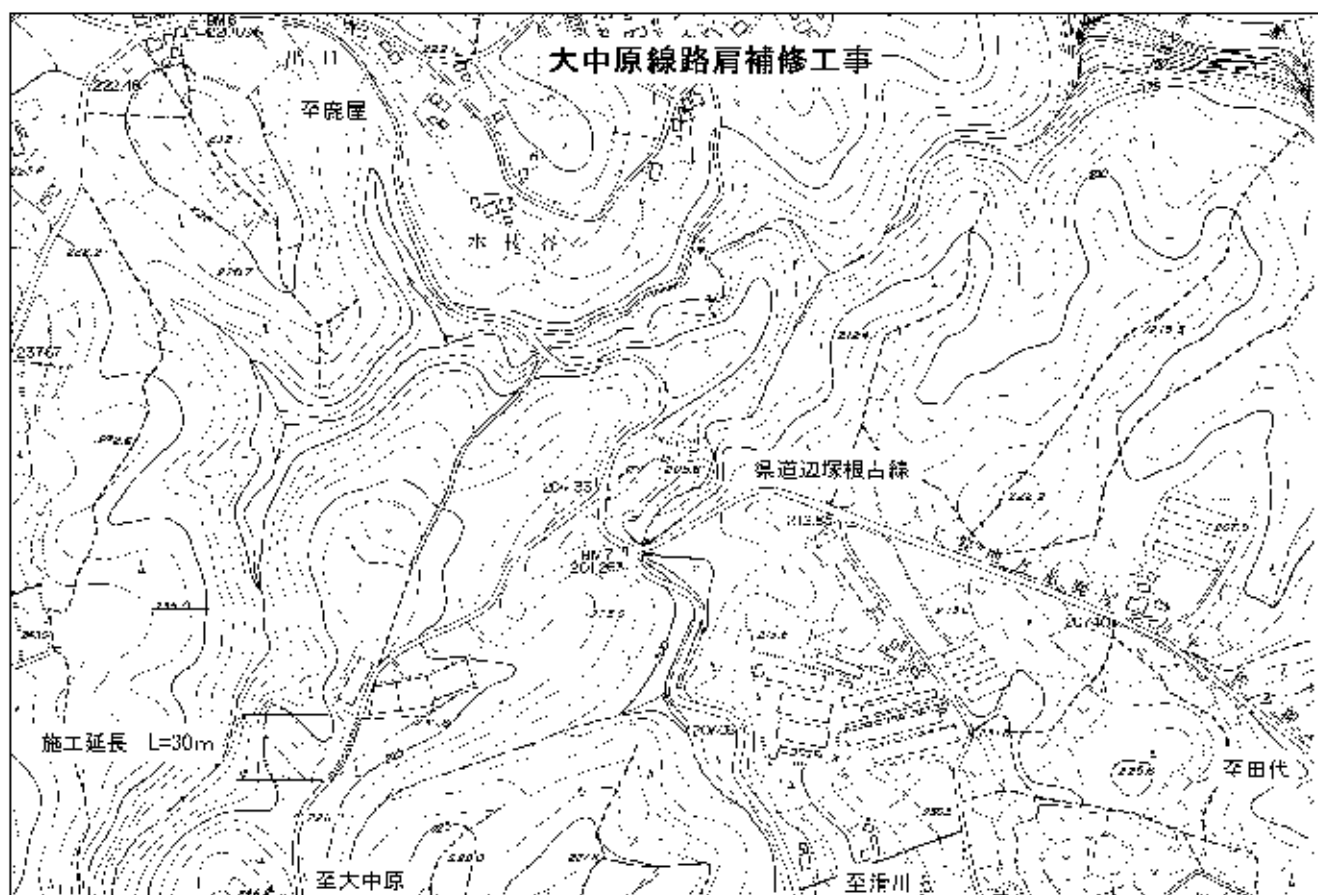


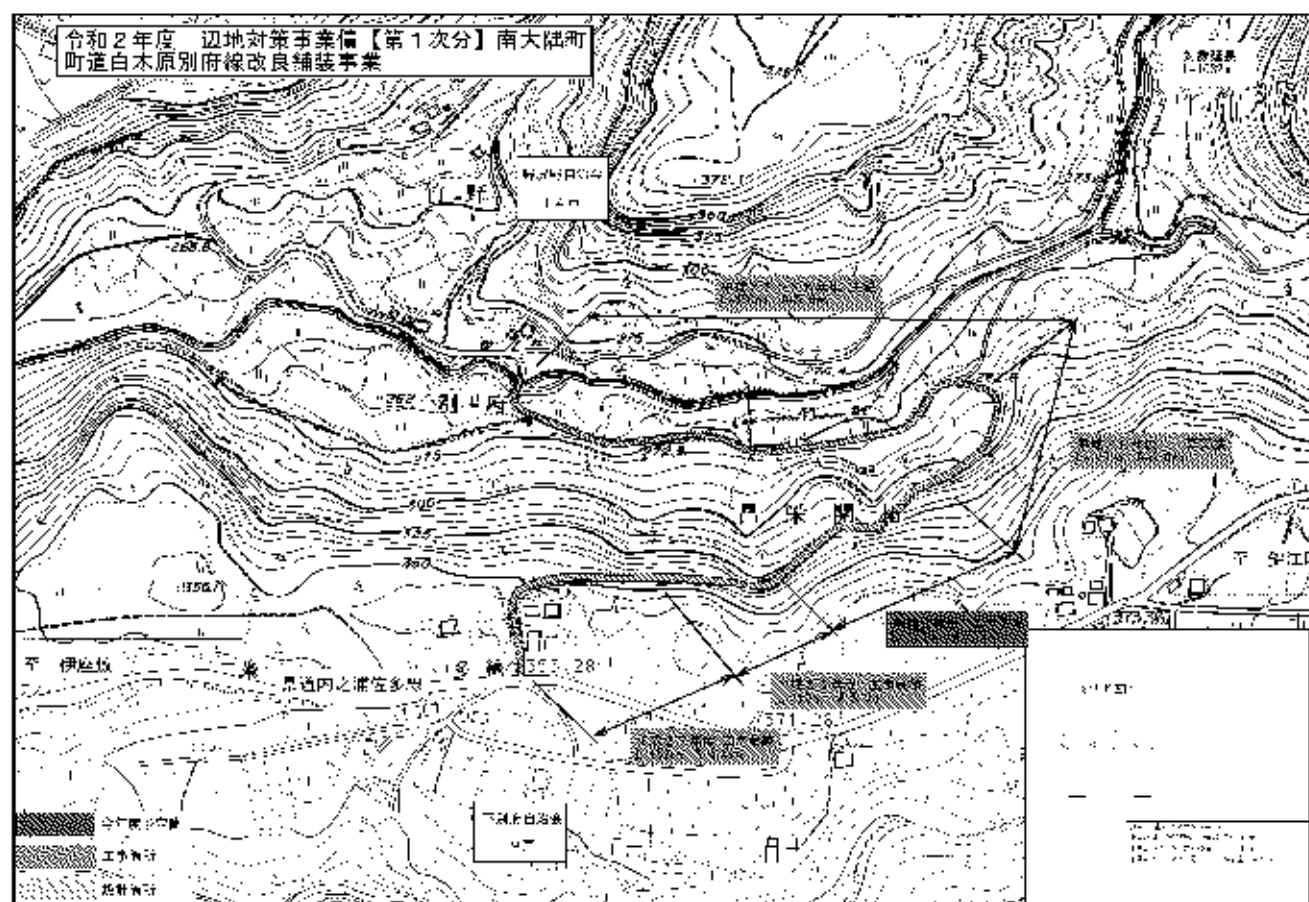
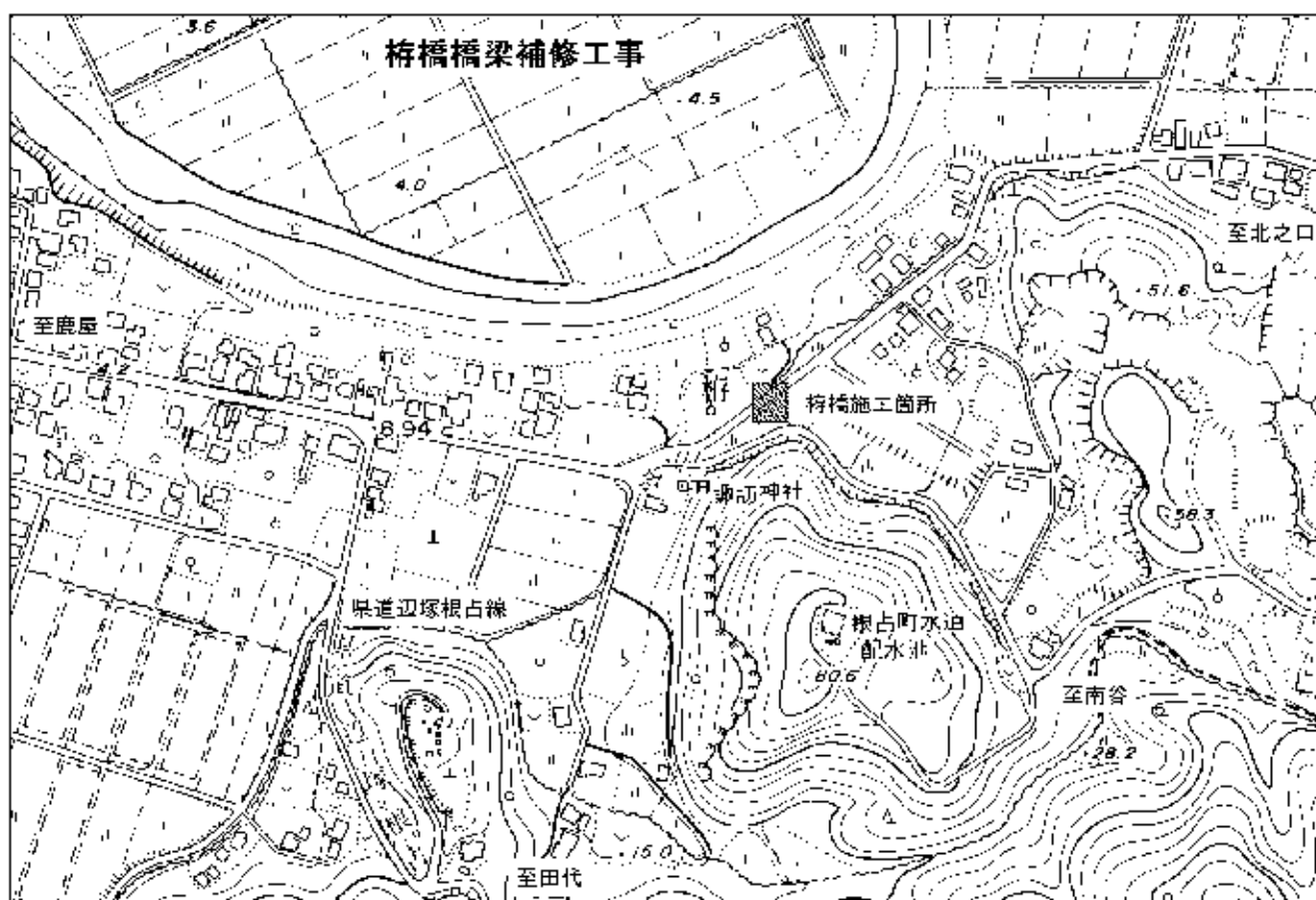


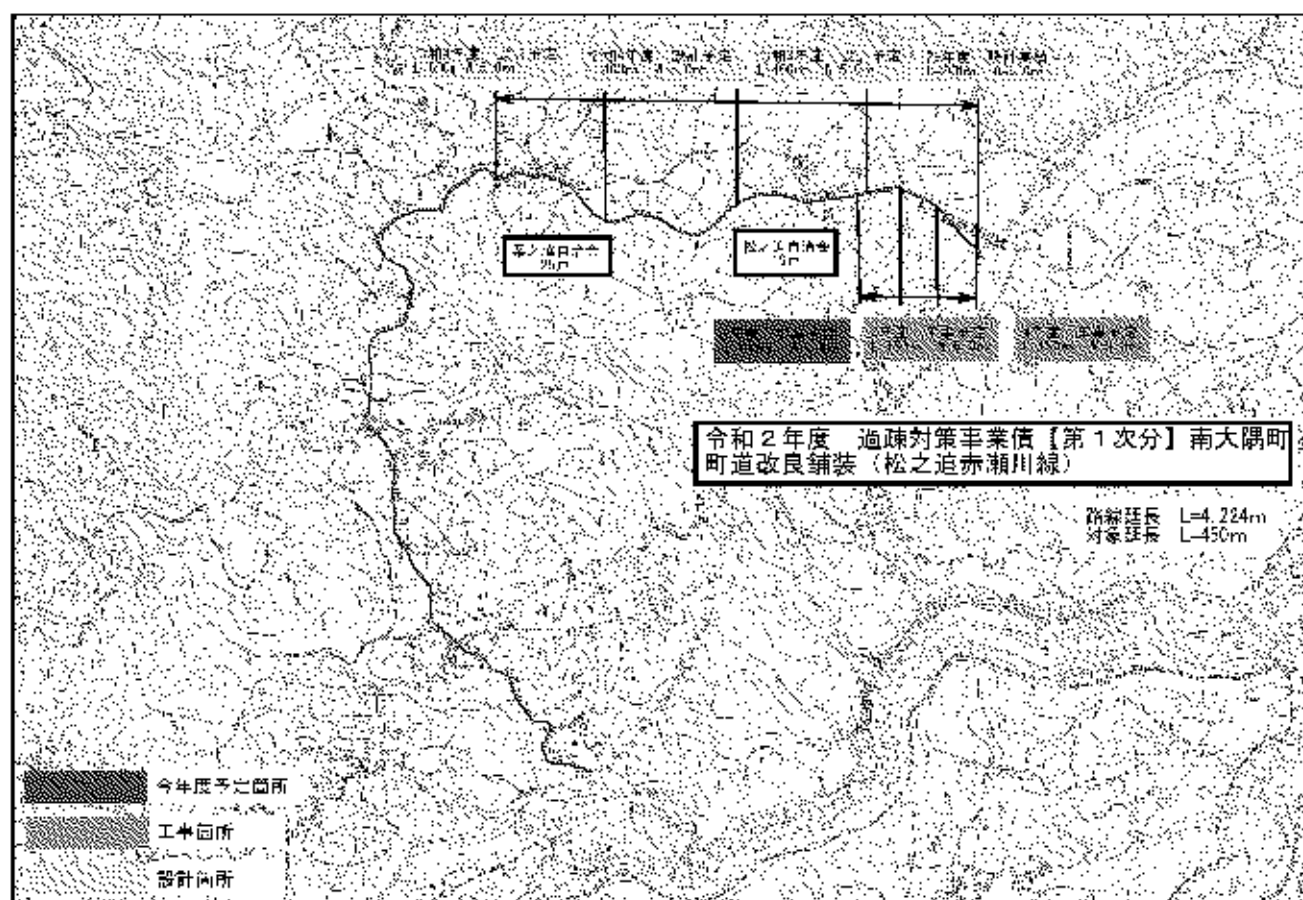
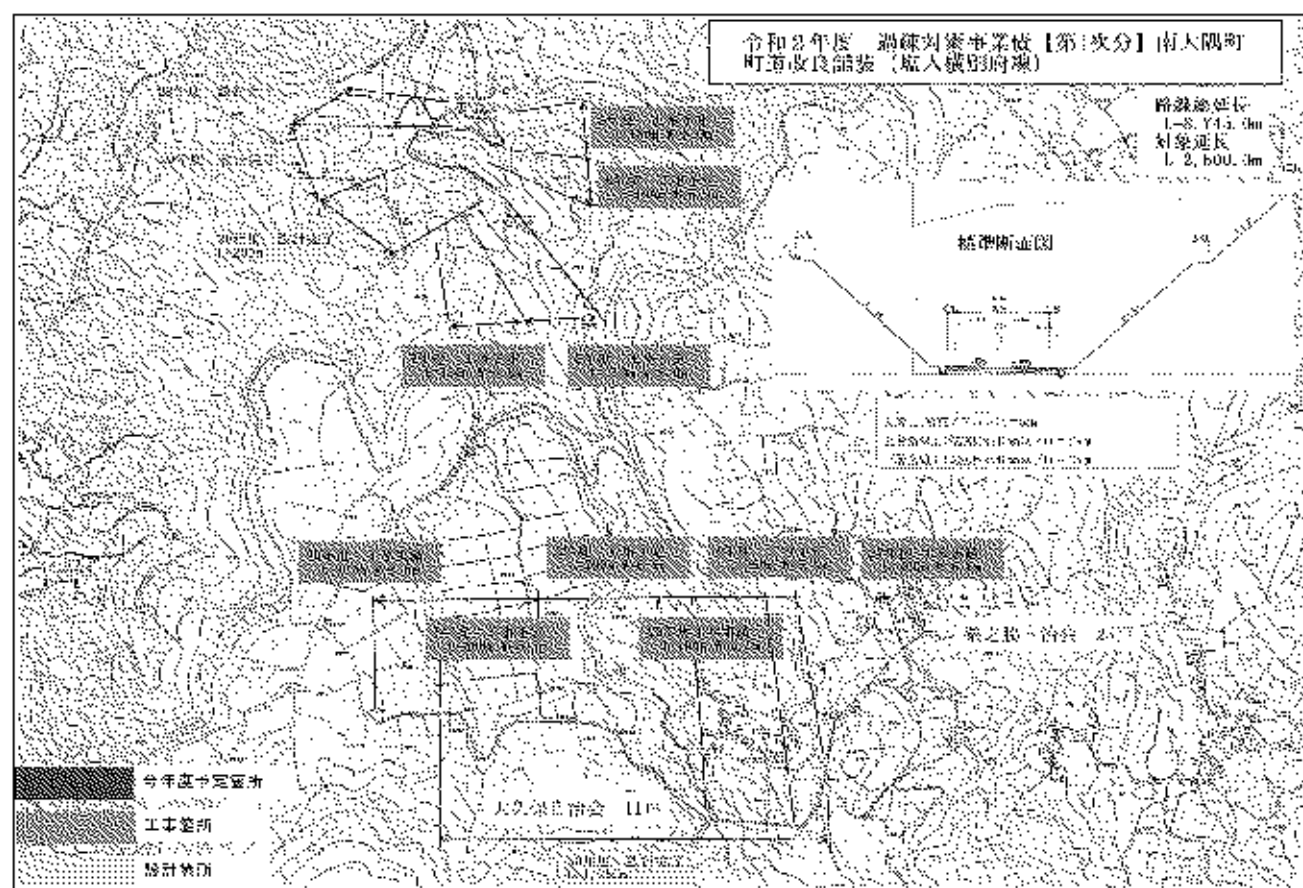


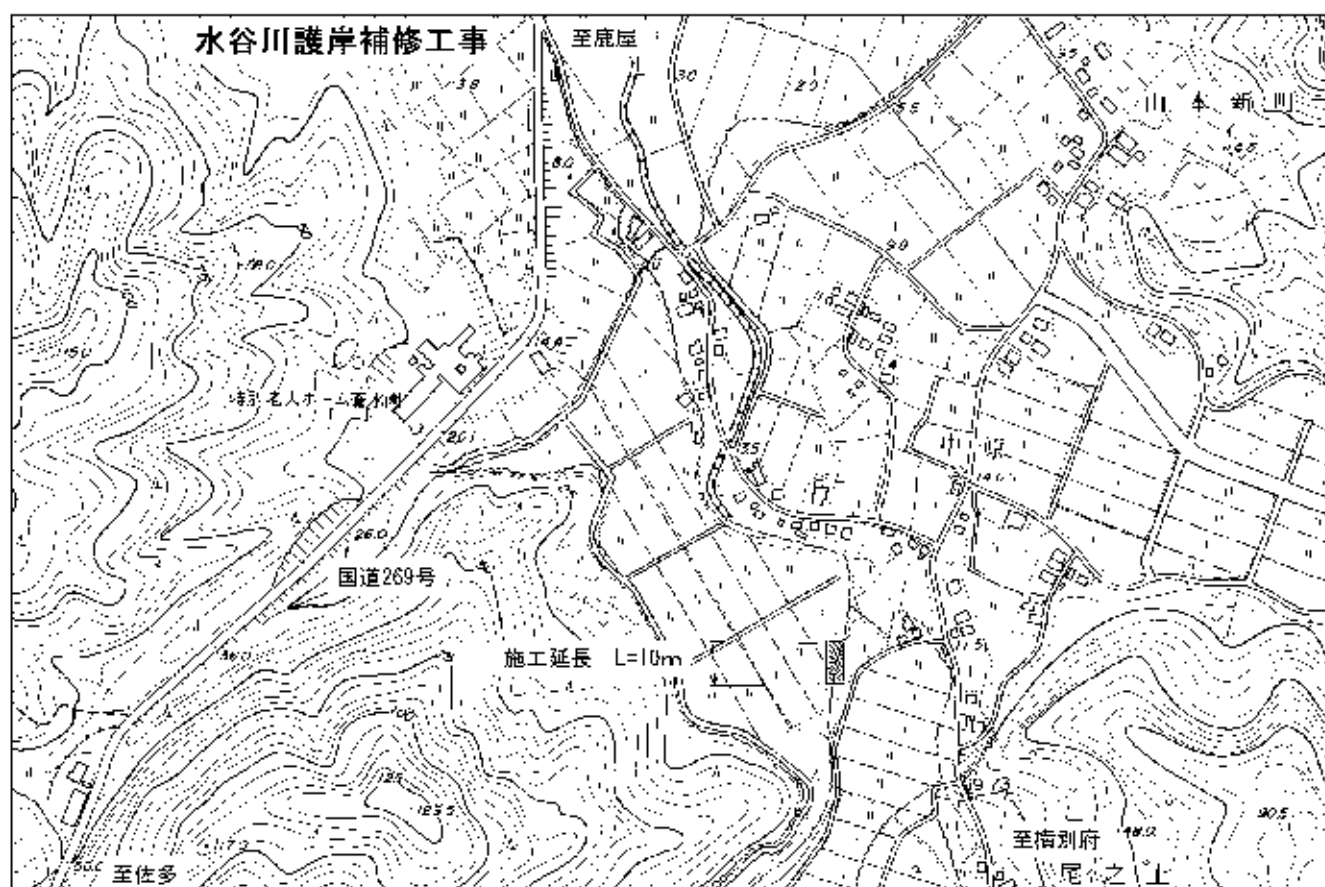
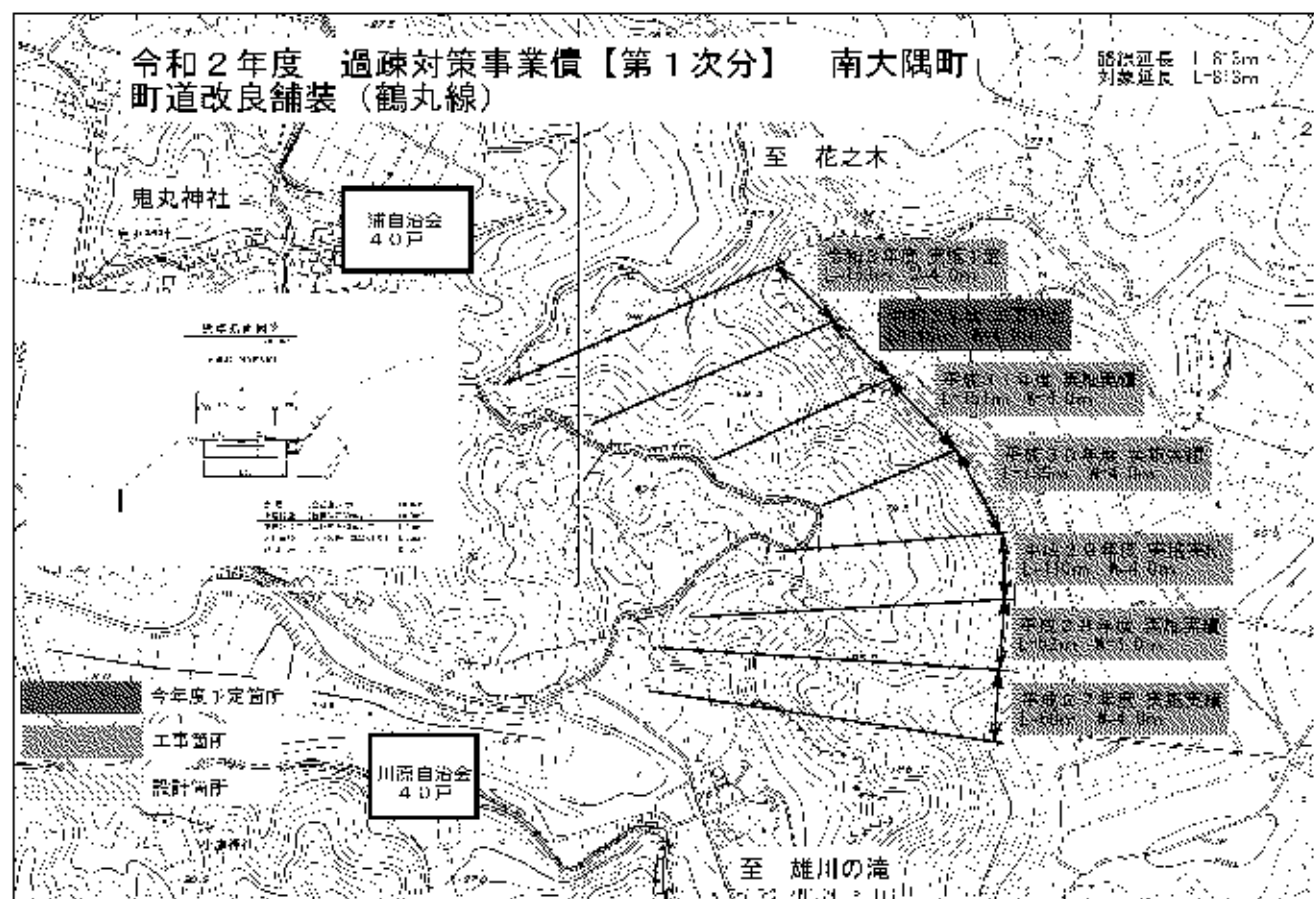


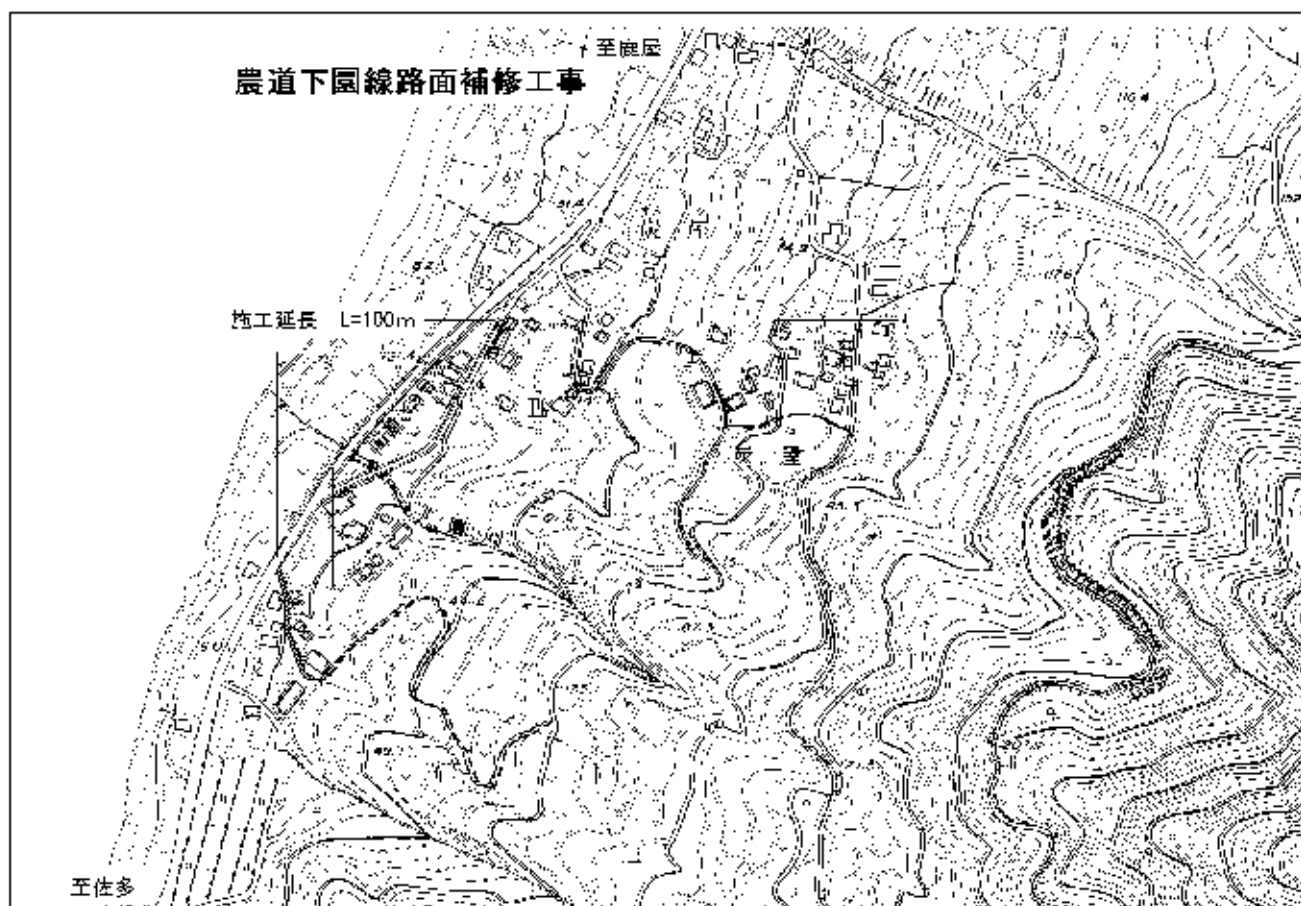












教育振興課

学習支援員事業

25,218千円

担当:学校教育係

予算書90ページ

特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習支援員を配置して、学習や学校生活の支援を行います。(継続事業)

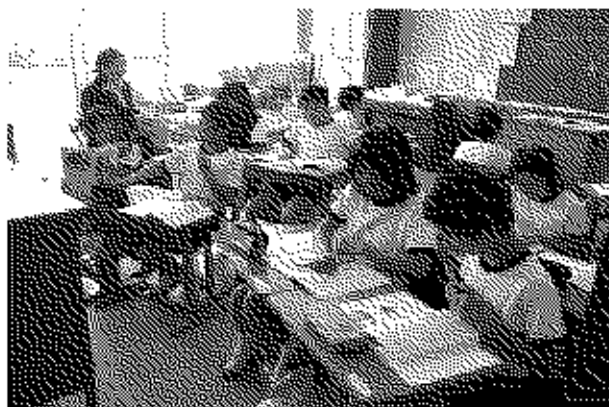
- 神山小:6名 佐多小:3名
- 板占中:2名 第一佐多中:2名 計13名

【事業費内訳】

報酬・手当 25,164千円
社会保険料(労災保険) 54千円

【財源】

町負担額 25,218千円



スクールカウンセラー事業

320千円

担当:学校教育係

予算書90ページ

児童生徒の不登校や問題行動などに対応するため、専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、相談業務などを行います。(継続事業)

【事業費内訳】

謝金(4回×4校) 288千円
旅費 32千円

【財源】

町負担額 320千円



スクールソーシャルワーカー事業

1,200千円

担当:学校教育係

予算書91ページ

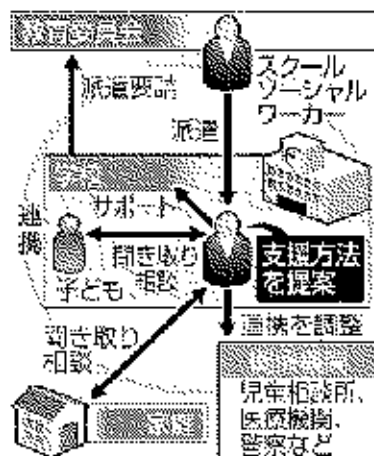
児童生徒の様々な問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童相談所をはじめとする行政機関などの外部機関と学校、家庭との連携環境の構築や自立支援相談を行います。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 1,200千円

【財源】

町負担額 1,200千円



外国語指導助手(ALT)事業

10,384千円

担当:学校教育係

予算書91ページ

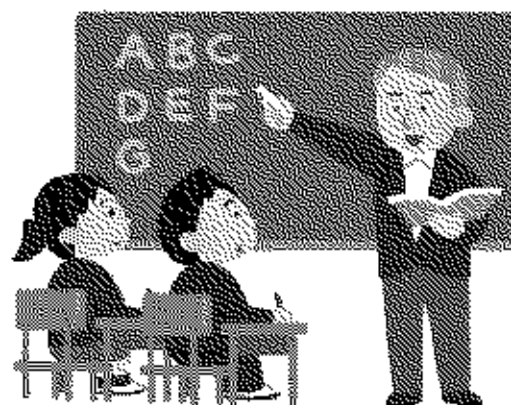
小・中学校及び幼稚園の英語発音や国際理解教育の向上を目的に外国語指導助手(ALT)2名を派遣します。各学校では、指導教材の作成補助、授業の補助、児童生徒との会話や交流、外国の文化についての情報提供を行います。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 10,384千円

【財源】

町負担額 10,384千円



教育振興課

根占中パソコン室パソコン更新事業 3,564千円

担当: 学校教育係

予算書95ページ

平成26年に導入した根占中学校パソコン室の授業用パソコンを更新するものです。(新規事業)

購入後、5年が経過し、ハード(Win7)・ソフト(最新バージョン必須)とも更新の時期を迎えています。

- 教師用1台、生徒用40台、カラー複合プリンタ1台、共通サーバ1台
- オフィス41、学習支援ソフト41、中学生統合ソフト41
- 設置、初期設定、既存パソコン処分、保守、動産保険

【事業費内訳】

電算機器リース料 297,000円×12月 3,564千円

【財源】

町負担額 3,564千円



小・中学校図書司書事業 5,819千円

担当: 学校教育係

予算書90ページ

児童・生徒の読書離れを防ぐため、学校司書を各小・中学校に配置し、教諭と連携して学校図書室の充実を図ります。(佐多小学校と第一佐多中学校は兼務・継続事業)

【事業費内訳】

報酬・手当 5,807千円
社会保険料(労災保険) 12千円

【財源】

町負担額 5,819千円



学校校務システム導入事業 2,520千円

担当: 学校教育係

2,520千円

予算書91ページ

校務システムを導入し、教職員の長時間勤務等を改善し、教育の質の維持向上を図るものです。(新規事業)

○校務支援システム(名簿管理、通知表、成績処理、調査書、出欠席管理、指導要録、保健管理等)・システムライセンス、導入設定、集合研修、保守、動産保険、図書室管理システム、パソコン・プリンター、導入設定、蔵書データ登録、保守、動産保険

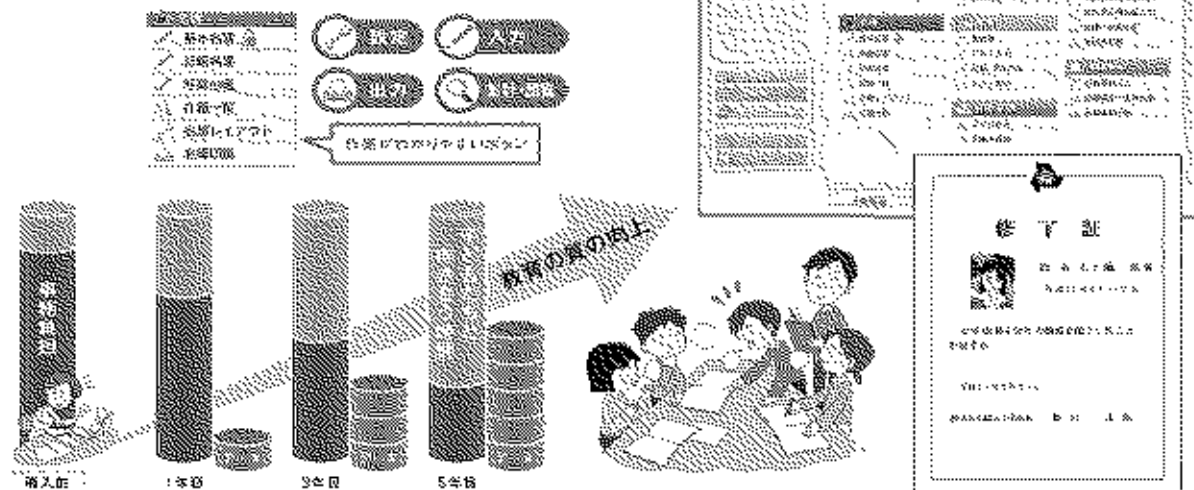
○学校・教育委員会グループウェア(通知・配布物管理、様式集等)・グループウェアライセンス、クラウド利用料、教育委員会パソコン、導入設定、保守、動産保険

【事業費内訳】

電算機器リース料 210,000円×12月 2,520千円

【財源】

町負担額 2,520千円



スクールバス運行委託事業

54,994千円

担当:学校施設係

予算書91ページ

遠距離通学の児童・生徒の利便性・安全性確保のためにスクールバスを運行します。

- ・根占地区:3路線(宮田登尾・城内・滑川)
南大隅高校生も乗車するため、滑川方面の登校便は2台運行します。
 - ・佐多地区:4路線(大泊・辺塚大中尾・竹之浦郡・浮津)
川田代・馬籠・東山崎自治会の児童も乗車するため、辺塚・大中尾方面の登校便は2台運行します。
- また、小学生が乗車する下校便に乗降補助員(1学期のみ・大泊方面は1年間)を配置し、児童の事故防止に努めます。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料(神山小・根占中スクールバス運行)	33,162千円
委託料(佐多小・第一佐多中スクールバス運行)	17,733千円
修繕料(佐多小・第一佐多中スクールバス)	1,000千円
乗降補助委託(根占地区・佐多地区)	3,099千円

【財源】

町負担額 54,994千円



第一佐多中学校校舎屋根外壁補修工事

50,233千円

担当:学校施設係

予算書94ページ

平成4年建築の第一佐多中学校校舎屋根及び外壁の経年劣化により痛みが激しい部分があり、特に屋根については、毎年のように強風等により破損しているため、全面的な補修が必要であり、工事の授業への影響と工事費の平準化を図るために、工区を3カ年に分けて施工します。(新規事業)

平成7年外壁一部改修(サイディング化)、平成12年外壁改修(残りサイディング化)

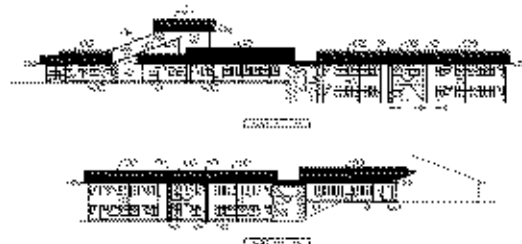
令和2年度 47,980千円 令和3年度 36,695千円 令和4年度 32,109千円 計 116,784千円

【事業費内訳】

工事請負費	47,980千円
工事監理委託費	2,253千円

【財源】

町負担額 50,233千円
(うち地方債47,600千円)



学校環境整備事業(小学校)

12,536千円

担当: 学校施設係

予算書92ページ

神山小、佐多小の校舎及び設備の整備や改修、また必要な備品等の購入を行い、安全で適切な学校環境の整備に努めます。

《修繕料》

神山小: 校舎木柱・桁塗装補修、チャイム取替修繕、玄関ホール照明修繕等

佐多小: 教室前ウッドデッキ修繕、トイレドア修繕等

《備品購入費》

教師用指導書(教科書採択替年度)、デジタル教科書(国語、算数)、特別支援学級備品等

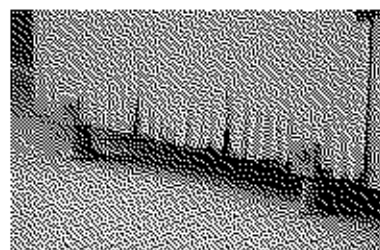
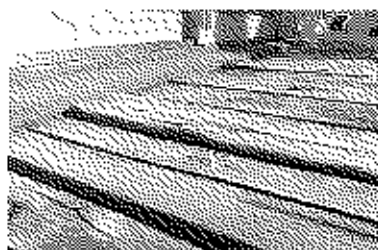
【事業費内訳】

修繕料 6,697千円

備品購入費 5,839千円

【財源】

町負担額 12,536千円



学校環境整備事業(中学校)

4,279千円

担当: 学校施設係

予算書94ページ

根占中、第一佐多中の校舎及び設備の整備や改修、また必要な備品等の購入を行い、安全で適切な学校環境の整備に努めます。

《修繕料》

根占中: 教室遮光カーテン取付修繕等

第一佐多中: 音楽室体育館暗幕取替修繕等

《備品購入費》

特別支援学級備品、教師用指導書、楽器等

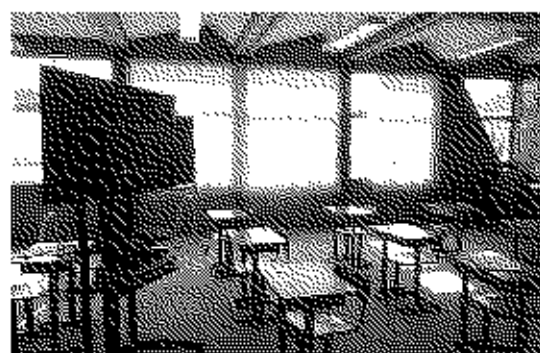
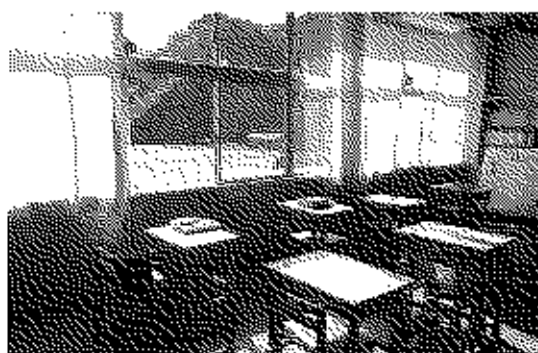
【事業費内訳】

修繕料 3,518千円

備品購入費 761千円

【財源】

町負担額 4,279千円



教育振興課

南大隅高等学校存続推進事業

担当: 教育総務係

26,081 千円

予算書91ページ

南大隅高等学校存続のため、寮の管理運営に係る諸経費及び在学する全生徒に通学費の補助と資格取得や部活動支援等の就学支援事業を実施し保護者の負担軽減を図り、また、都市部の生徒を対象にした「地域みらい留学フェスタ」へ参加し、南大隅高等学校の魅力を発信し、入学希望者の増に努めます。

【事業費内訳】

報償費	22 千円	就学支援事業	50 千円
需要費	3,363 千円	存続推進協議会負担金	1,000 千円
役務費	237 千円	通学補助費	2,808 千円
委託料	12,309 千円	南大隅高校魅力発信交流 (地域みらい留学)事業	5,500 千円
使用料及び賃借料	577 千円		
備品購入費	215 千円		

【財源】

県補助金	10,810 千円
使用料及び手数料	4,320 千円
町負担額	10,951 千円

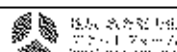


(授業風景)



(南大隅高校生徒寮・女子寮)

「地域みらい留学」2020年度事業概要



全体スケジュール表 (2020年度) P.1173、関係部局との連携 (※A・Bは対応)

★: ご参加必須を考慮しています

4月	5月	6月	7月	8月	9月
B: 高校魅力化 推進支援 (個別テ マ研修・交流会)		★A: 地域みらい留学フェスタ2020 ★B: 高校魅力化推進支援 (全体キックオフ 研修・交流会) @東京 ※地域みらい留学フェスタは同時開催、詳細は要相談	B: 高校魅力化 推進支援 (個別テ マ研修・交流会)		
10月	11月	12月	1月	2月	3月
A: 全国生徒募集 追加イベント@東京 ★B: 高校魅力化 推進支援 (全体初 動振り回り研修・交 流会) @東京	B: 高校魅力化 推進支援 (個別テ マ研修・交流会)		B: 高校魅力化 推進支援 (個別テ マ研修・交流会)	B: 高校魅力化 推進支援 (個別テ マ研修・交流会)	

5. 「地域みらい留学フェスタ2020」概要

- ・日時/会場: 6月27日(土) 9:00~17:00 名古屋
28日(日) 9:00~18:00 大阪
- ・7月4日(土) 9:00~18:00 東京
- ・※東京会場は全体キックオフ研修(交流会)の同時開催
- ・出展/来場者: 60の公立高校/1,500名/3,000名の中学生親子
- ・内容: アンケート、保護者相談会、高校生の説明会等

※全国生徒募集追加イベント

- ・2020年10月4日(月) 10:00~17:00 東京8会場(予定)
- ・東京18区別に1会場1会場、各校説明会が1会場に毎年開催
- ・5,000名が来場する部心の高校を中心とした説明会、地域みらい留学を無料体験でブース出展が予定
- ・(過去の開催の様子: <https://www.tokyo-nishi.com/2019/10/04/>)

6. 費用

- ・登録料: 80万円(税別)
- ・(費用負担)
- ①: 各校あたり10万円の費用(2019年度実績)のうち、事務局・事務局を兼ねた事務局、イベント推進費等が5割出
- ②: 本事業の立ち上げ費用として助成を受けた日本経済新聞から、助成金が今年度で終了となるため上記費用で対応
- ・お支払い時期
- 2020年2月を目処に請求書をお送りします。
- 6月末をお支払いの期日とする予定ですが、各校の状況に応じて、期日を前後させる可能性があります。

教育振興課

社会教育関係団体補助事業

1,795 千円

担当: 社会教育係

予算書98ページ

●町地域女性会連絡協議会 974,000円

子どもたちの健全育成、高齢者・障害者への支援、ボランティア活動など真に住みよい地域社会づくりに寄与することに努め、会員相互の親睦と組織の強化の推進を図ります。

●町PTA連絡協議会 221,000円

児童・生徒の健全育成に関わるPTA関係者の情報交換・協働態勢及び活動基盤の整備を図り、連携した取り組みの強化に努めます。子育てセミナーについては、会員のニーズに合った内容とします。

●町子ども会育成連絡協議会 300,000円

子ども会の健全な育成を図るため、育成会相互の連携を密にして、町内における子ども会活動の充実と普及に努め、心豊かな青少年育成活動に寄与するとともに、組織の強化の推進を図ります。

●町青年団協議会 200,000円

団員の親睦、異年齢集団との交流を深め、これからの南大隅町を担う青少年の育成と青年団組織力の拡大・強化に努め、町の事業についても積極的な取り組み参加に努めます。

●町高校生クラブ運営実行委員会 100,000円

高校生クラブでは、町内の各種イベントへの積極的なスタッフ参加支援、ボランティア活動、地域の活動への参画等への発展をめざします。また、南大隅高校存続に寄与することを願います。

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金

1,795 千円

【財源】

町負担額

1,795 千円

チャレンジスクール事業

856 千円

担当: 社会教育係

予算書101ページ

平成27年度から自主性・協調性・忍耐力を培い、併せて南大隅町を担うリーダーの育成を図るために「サマーチャレンジ」と銘打って異年齢による集団体験学習事業を行ってきました。

平成31年度から「チャレンジスクール」と名称変更し、令和元年8月には中国上海市庄行鎮との交流事業に中高生10人が参加し、ホームステイ等の体験学習を行いました。

令和2年度は中国庄行鎮からの訪問団の受け入れ事業、大隅少年自然の家での宿泊体験、また町の良さを再確認してもらうために町内探訪も計画してします。自然・文化に触れ、南大隅町の良さを再発見し、郷土愛を育み、感謝と思いやりのある心豊かな青少年の育成に努めます。

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金

856 千円

【財源】

町負担額

856 千円



(黄山山頂での集合写真)



(歓迎会でホストファミリーと一緒に)

教育振興課

図書館事業

担当: 社会教育係

3,421 千円

予算書99ページ

町民が本に親しみ図書館の利用を促進する広報PR活動や大隅広域図書館ネットワークシステムを活用した図書利用のサービス拡大と相互利用を推進しています。

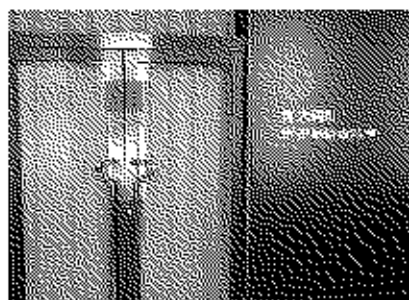
また各小中学校へのブックモバイルの定期的な運行や毎月開催予定のお話会等で子どもたちが本に触れ合う機会を作り読書意欲の醸成に努めます。

さらに新生児に本を贈るブックスタート事業等で、家庭での読書について語り合う機会の醸成にも努めます。

令和元年度に整備しました歴史民俗資料室においては、本町の歴史や観光などの情報発信を行うとともに、児童生徒がわが町の歴史や民俗を学び、郷土愛を育む場として活用してまいります。



(神山小ブックモバイル)



(歴史民俗資料室)

【事業費内訳】

新規図書購入費	915 千円
大隅広域図書館ネットワーク負担金	500 千円
その他消耗品等	2,006 千円

【財源】

町負担額	3,421 千円
------	----------

教育振興課

郷の力芽支援事業補助金

担当: 社会教育係

3,115 千円

予算書97ページ

地域協力隊ネオフラップによる、学校・PTAだけでは実施しがたい活動を支援することで、児童生徒が健やかに成長できる環境づくりに努めます。

ウォーキングレッスン、接遇指導、野球教室、料理教室、講演事業等、各界で活躍されている方の実技・講演会等を計画しています。

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 3,115 千円

【財源】

町負担額 3,115 千円
(うち ふるさとおこし基金3,115千円)



(接遇指導)

南端まちづくり活動事業

担当: 社会教育係

421 千円

予算書97ページ

毎月第3土曜日の「青少年健全育成の日」に併せて小・中・高生を中心に『南端まちづくり活動』を実施しています。平成17年から始まった活動ですが、今では地区公民館や自治会などを中心にした美化活動として町内一円を推進しています。今後も観光の町としてのまちづくりと青少年の心に故郷意識の涵養を培い、活動の強化に努めます。

【事業費内訳】

消耗品費等 107 千円
食糧費 254 千円
除草委託料 60 千円

【財源】

町負担額 421 千円



(佐多駐在所前花壇清掃)

家庭教育充実事業

担当: 社会教育係

320 千円

予算書97ページ

保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな子どもの育成を図るとともに個々の家庭における情報交換や相談支援を行うことで、家庭教育の充実に努めます。

幼稚園 60,000円 小学校 60,000円×2校

中学校 60,000円×2校 研修会講師謝金 20,000円

【事業費内訳】

講師謝金 20 千円

委託料 300 千円

【財源】

町負担額 320 千円



(家庭教育学級運営研修会)

教育振興課

生涯学習講座事業

担当:生涯学習係

1,697 千円
予算書98ページ

町民の生涯学習への意識の高揚を図るため、生涯学習講座の開設を行い、広報誌等により周知・啓発に努めます。また、人材育成補助金の啓発に力を入れ講師登録を目指すとともに移動講座等の普及に努めます。

【事業費内訳】

生涯学習講座講師謝金等	1,462 千円
人材育成補助	100 千円
その他消耗品費等	135 千円

【財源】

町負担額 1,697 千円



(生涯学習講座)

地区公民館活動費補助事業

担当:社会教育係

7,450 千円
予算書99ページ

地区公民館の自主的な地域づくり活動費を補助することにより、生涯学習や地域づくり活動の拠点となる地区公民館活動を助長し、南大隅町全体のまちづくりを推進します。

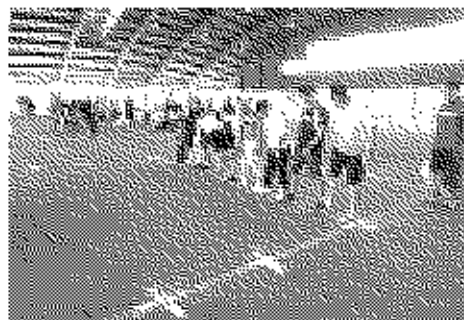
均等割 300,000円×13地区
事業割 3,550,000円(全体額)

【事業費内訳】

負担金、補助及び 交付金	7,450 千円
-----------------	----------

【財源】

町負担額 7,450 千円
(うち地方債 7,400千円)



(地区公民館の運動会)

文化財保護事業

担当:社会教育係

3,357 千円
予算書100ページ

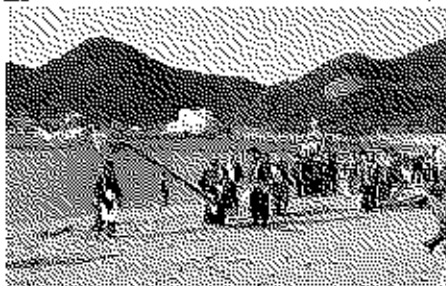
町文化財保護審議会と協議しながら、文化財の適正な管理を行うとともに、伝統芸能の継承活動を支援するなど、文化財保護活動を積極的に進めます。また、町歴史研究会とも連携して、文化財への愛護思想を醸成します。

【事業費内訳】

委員報酬等	110 千円
指定文化財管理委託	1,425 千円
負担金、補助及び 交付金(民俗芸能等)	700 千円
その他委託料等	1,122 千円

【財源】

町負担額 3,357 千円



(御崎まつり)

文化協会・文化祭事業

担当:社会教育係

470 千円
予算書102ページ

町民文化祭では、町文化協会会員や生涯学習講座生、児童生徒等が、日頃から取り組んでいる文化芸術活動の成果を発表鑑賞し、文化醸成の機運を高めます。

令和2年度は肝属地区広域文化祭の開催町となり他市町の団体などを含めた優れた芸術を相互に鑑賞し、文化の質向上をめざします。

【事業費内訳】

報償費	50 千円
旅費・需用費	20 千円
負担金、補助及び 交付金	400 千円

【財源】

町負担額 470 千円



(町民文化祭)

教育振興課

佐多岬マラソン運営補助事業

4,855 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

大隅半島南端の景観・気候を活かし、観光地佐多岬を広くPRすると共に、大会を通じて交流人口の増加、観光浮揚、健康増進を図ります。令和2年度は20回目の大会となります。

(マラソンコース)

3km、5km、10マイル

(ウォーキング)

5km、8km

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 4,855 千円

【財源】

町負担額 4,855 千円

(うち ふるさとおこし基金4,855千円)



佐多岬マラソン大会

町体育協会運営補助事業

3,500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

町における体育・スポーツの健全な普及と町民の体力・健康増進に努めます。また、専門部による各種大会を行ないます。

なお、令和2年度の町民運動会につきましては、根占自転車競技場などで開催されるかごしま国体と日程が重なることから休止することを総会において決定しています。

-町民の社会体育・レクリエーションの振興

-地区体・県体の支援

-町民への啓発奨励指導

-イベントの運営補助

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 3,500 千円

【財源】

町負担額 3,500 千円



町内グラウンドゴルフ大会

町スポーツ少年団運営補助事業

500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

青少年の親睦と融和、競技力の向上、指導者の資質向上、母集団の組織充実を図ります。

-スポーツ少年団の登録

(R1. 8現在 8団体 125人)

-育成母集団の充実

-関係団体との連携

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



スポーツ少年団交流大会

各種大会出場補助事業

500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

県代表として九州大会規模以上の大会へ出場する選手及びチームの一員として出場する選手への補助。出場することにより、スポーツ活動を通じた交流、情報交換及びスポーツ活動の活性化を図られます。

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



各種スポーツ大会

教育振興課

サイクルイベント補助事業

400 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

町の青少年が一堂に集いサイクルスポーツを楽しむと共に親睦と融和を図ります。また、一輪車競技は、学校での活動成果を発表する場としても活用されています。

(町内の小中学生)

- 一輪車の部(リレー・タイムレース)
- ブレイブボードの部(タイムレース)
- ランニングバイクの部

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 400 千円

【財源】

町負担額 400 千円



サイクルスポーツフェスタ

かごしま国体実行委員会補助金

92,000 千円

担当: 国体準備室国体係

予算書104ページ

第75回国民体育大会の円滑な運営を図るため準備作業を進めます。本町では自転車競技トラックレース及びロードレースの2競技を開催します。

大会会場や周辺整備並びに大会当日の運営等、全国各地から来町される選手・監督・役員・一般観戦者等に記憶に残る最高の大会となるよう努めます。

【事業費内訳】

負担金、補助及び
交付金 92,000 千円

【財源】

県補助金 32,049 千円

町負担額 59,951 千円



自転車競技(トラック・ロード)

海洋センター運営事業

4,771 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

海洋スポーツ活動を通して、心と体を鍛え、自然に対する関心と理解を深めるため、B&G施設の適切な管理と利用に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	400 千円
共済費	2 千円
旅費	888 千円
需用費	1,323 千円
役務費	64 千円
委託料	969 千円
使用料及び賃借料	374 千円
備品購入費	649 千円
負担金、補助及び交付金	102 千円

【財源】

雑入 454 千円

町負担額 4,317 千円



B&Gプール・大泊艇庫



南大隅町艇庫屋根改修工事

14,000 千円

担当: 社会体育係

予算書105ページ

平成2年建築の雄川河口にある南大隅町艇庫は、海に近いこともあり、銅板屋根の老朽化が進み、海側の屋根と壁の境などから雨漏りするようになり、保管されている道具等に影響があります。

そのため屋根を取り換える改修工事を行い、体育施設としての良好な環境整備を図ります。

工事概要

屋根交換(耐久性ガルバニウム銅板)

トイレ修繕(洋式化・壁修繕等)

【事業費内訳】

工事請負費 14,000 千円

【財源】

町負担額 14,000 千円

(うち地方債13,300千円)



南大隅町艇庫

聖火リレー

担当: 社会体育係

3,025 千円

予算書104ページ

東京2020オリンピック聖火リレーにおいて、鹿児島県では町で唯一、南大隅町が特殊区画としてコースに選定されました。

4月28日(火曜日)に、本土最南端、眼下にエメラルドブルーの大海原が広がる佐多岬で、聖火ランナーがオリンピックの期待感を創出するため、佐多岬展望所に向けてリレーし、佐多岬の魅力を国内外にアピールします。

【事業費内訳】

報償費	160 千円
需用費	388 千円
委託料	1,120 千円
使用料及び賃借料	418 千円
備品購入費	33 千円
負担金補助及び交付金	906 千円

【財源】

県補助金	717 千円
町負担額	2,308 千円



佐多岬

農業委員会

農業委員会活動事業

13,931 千円

担当: 管理係・農地係

予算書 63 ページ

農地法等の法令、農地の権利移動や転用などの許認可事務についての研修会を実施するとともに、毎月、農業委員会定例総会を開催し適正な農地管理に努めます。

農業委員会の必須事務に位置づけられた「農地等の利用の最適化の推進(①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)」を図るため、各研修会への出席や南陽地区農業委員会研修を実施し、農業委員、農地利用最適化推進委員の資質向上と適切な業務遂行に努めるとともに、農地中間管理事業担当者と農地のあっせん、賃貸借等の農地情報を共有し、担い手への集積・集約を推進します。

遊休農地再生耕作者へ耕耘謝金を支払い、継続的な農地の有効利用と利用集積、遊休農地解消を図ります。

農地地図情報システムを農地の賃貸借や売買、転用等の相談に対し有効活用するとともに、認定農業者をはじめとする新規就農者等の農地の確保や農地利用状況調査の現地調査資料として活用します。

【事業費内訳】

報酬	10,675 千円
職員手当等	210 千円
報償費(謝金)	372 千円
旅費	866 千円
需用費 (消耗品費)	87 千円
〃 (食糧費)	71 千円
委託料	1,198 千円
使用料及び賃借料	200 千円
負担金補助及び交付金 (負担金)	252 千円

【財源】

県補助金	2,623 千円
その他	1 千円
町負担額	11,307 千円



遊休農地



遊休農地解消後

農業委員会

機構集積支援事業

171 千円

担当:管理係・農地係

予算書 63 ページ

町内の農地の利用調査のため、利用状況調査(農地パトロール)を実施し、遊休農地の実態を把握するとともに、その結果に基づき遊休農地所有者に利用意向調査を行い、今後の利用等を確認し、貸付け希望農地については農地中間管理機構と連携し、担い手への集積など農地の有効利用の促進を図ります。

【事業費内訳】

需用費 (消耗品費)	125 千円
〃 (印刷製本費)	27 千円
役務費 (通信運搬費)	19 千円

【財源】

県補助金	169 千円
町負担額	2 千円

農業者年金事務

317 千円

担当:管理係・農地係

予算書 63 ページ

農業者年金の加入推進活動として戸別訪問等を実施し、農業後継者等の老後の生活安定のための年金制度に理解を求め、加入推進に努めます。

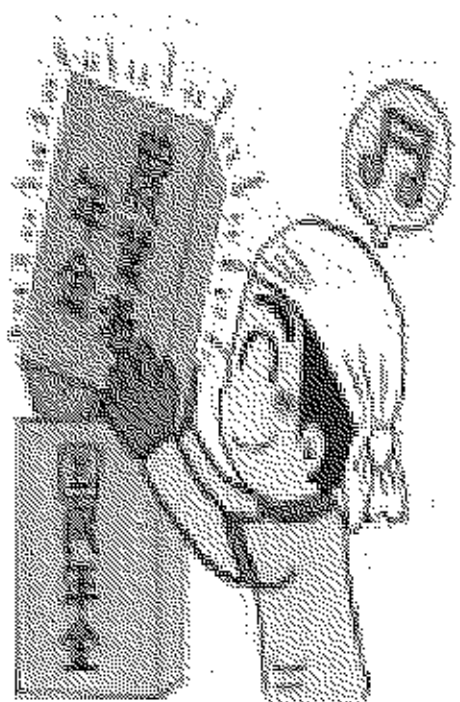
【事業費内訳】

報酬	317 千円
----	--------

【財源】

雑入	317 千円
----	--------

R1 遊休農地現況写真



国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業

7,693 千円

担当：国民健康保険係

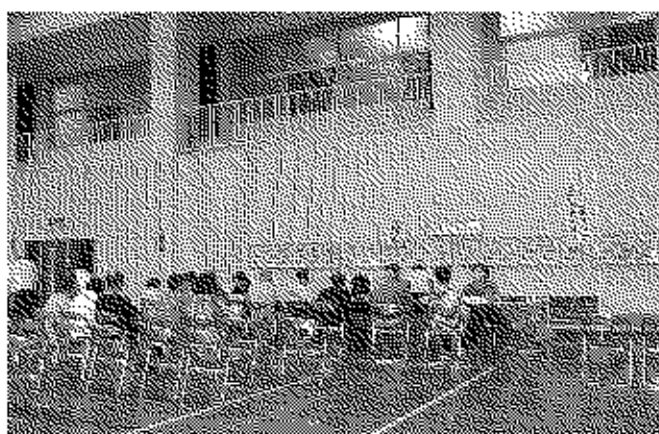
予算書17ページ

特定健康診査は、国民健康保険の加入者で40歳～74歳までを対象に、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で年1回実施される健康診査です。また、健診費用を無料化し、継続受診の意識付けの推進や、重症化予防による医療費の削減に努めて参ります。

国の方針に即して生活習慣病に関する健診を実施し、疾病の早期発見・治療を促すとともに、検査項目ごとの基準値を超えた該当者への保健指導を行うことで、生活習慣の改善やバランス食の指導普及に努め、医療費の適正化・削減に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	270 千円
報償費	296 千円
旅費(費用弁償)	92 千円
需用費	101 千円
役務費	293 千円
委託料	6,641 千円



(特定健診風景)

【財源】

県補助金	3,249 千円
町負担額	4,444 千円

【参考】 これまでの受診状況及び受診率 (対象者数は4月1日 受診率は法定報告数値)

年度	対象者数	受 診 区 分					計	受診率(%)
		集団健診情報提供	ヘルプサポート	人間ドック	脳・PETドック			
H23	2,159	526	300	13			839	40.8
H24	2,075	698	165	24	41		880	44.5
H25	2,032	730	314	21	36		1,101	54.2
H26	1,994	759	339	13	32		1,133	56.8
H27	2,028	708	385	32	19	38	1,182	59.7
H28	1,987	726	358	14	22	35	1,155	61.3
H29	1,867	717	304	5	20	29	1,075	59.2
H30	1,663	658	308	16	16	23	1,021	61.4
R1	1,600	608	335	5	20	25	993	62.1

(※平成23年～30年度は法定報告数 R1年度は現況及び目標数値)

国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策事業

10,705 千円

担当：国民健康保険係

予算書17ページ

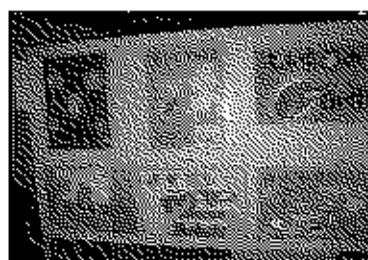
国民健康保険特別会計の安定化に資することを目的に、健康づくり事業の推進と生活習慣病重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費の抑制・削減に向けた事業を展開します。事業内容につきましては、診療報酬明細の点検による分析等、健康づくり推進員の研修、健康教室の開催、健康祭りの開催、生活習慣病に直結する食生活の改善のための研修会、若けもん健診等を開催することにより、健全な生活習慣を推進して参ります。

【事業費内訳】

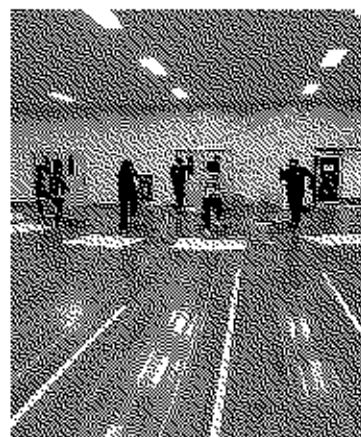
報酬	5,956 千円
職員手当	839 千円
共済費	1,140 千円
旅費	632 千円
報償費	792 千円
需用費	191 千円
役務費	39 千円
委託料	828 千円
使用料及び賃借料	10 千円
扶助費	278 千円

【財源】

県補助金	5,313 千円
町負担額	5,392 千円



健康まつりでのポスター掲示



健康教室の状況

特定健診特別対策事業

2,801 千円

担当：国民健康保険係

予算書16ページ

平成20年4月から生活習慣病対策の充実・強化の必要があるとの考え方から、特定健診・特定保健指導が導入されました。その実施率の向上を図ることなどが重要視されています。本町において、特定健診の受診率は、平成23年度が40.8%、平成24年度が44.5%、平成25年度が54.2%、平成26年度が56.8%、27年度が59.7%、28年度が61.3%、29年度59.2%、30年度が61.4%でありました。

平成30年度からの第2期特定健診実施計画を踏まえ、平成30年度から平成35年度までの特定健康診査の目標値を65%と定め、令和元年度に引き続き、情報提供による同意取得と併せて、これまで受診経験のない方への受診を促すため、看護師等の有資格者を雇用し個別訪問による受診勧奨を実施し、令和2年度の受診率向上と将来に向けた医療費適正化の周知活動を展開します。

【事業費内訳】

報償費	2,171 千円
旅費(費用弁償)	360 千円
需用費	111 千円
役務費	126 千円
委託料	33 千円

【財源】

国庫補助金	1,751 千円
町負担額	1,050 千円



国民健康保険事業特別会計

医療費適正化事業(保健衛生普及費)

688 千円

担当: 国民健康保険係

予算書16ページ

国保被保険者が医療機関及び調剤薬局を利用された内容を確認していただくため、医療費のお知らせとして年6回通知を行っています。その内容は医療機関名、受診年月日、入院・外来、柔整、調剤、日数、医療費総額、自己負担額が記載されており、各医療機関毎の月毎の医療費がご確認できます。また、後発医薬品の普及促進のため差額通知につきましても、年3回の通知を行うことにより医療費の削減に努めるものであります。なお、後発医薬品希望シール(保険証用)を配布し、更なる推進を図ります。

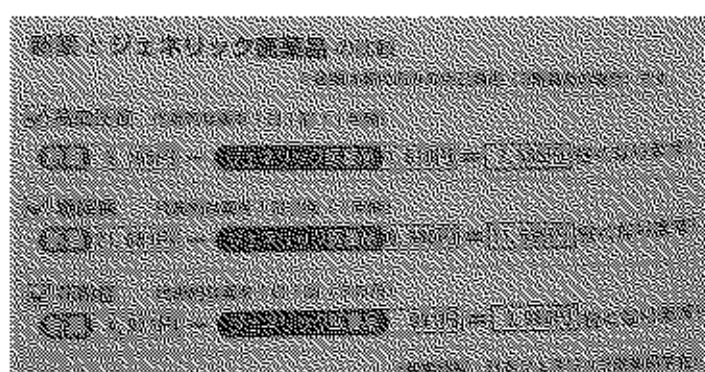
【事業費内訳】

需用費	88 千円
役務費	600 千円

(参考例)

【財源】

国補助金	88 千円
県補助金	492 千円
町負担額	108 千円



診療所事業特別会計

診療所事業

担当：支所 診療所グループ

145,800千円

予算書33ページ

伊座敷・郡の両地区の常勤医師による4診療所の内科診療と、おぐら病院整形外科医師及び理学療法士の派遣による整形外科診療、リハビリ等で地域医療の充実と患者の負担軽減、高齢者の運動機能向上に努めます。また、救急時の連携医療機関である肝属郡医師会立病院と連携をとり、地域医療支援及び在宅支援診療等の充実を図り、治療・疾病予防及び健康管理に努め、地域住民が安心して生活が送れるよう、下記のとおり診療を行います。

なお、本年度は佐多診療所にX線骨密度測定装置を整備し更なる医療機器の充実と住民サービスに努めます。

【診療日】

佐多診療所	… 月曜日～金曜日 … 毎週火曜日 … 第1、第3水曜日 … 毎週金曜日	午前 8:30～12:00 午後 2:00～5:00 午後 2:00～往診 午前10:00～12:00まで(整形外科) 午後 2:00～4:00まで(整形外科)
辺塚へき地出張診療所	… 毎週木曜日	午後 2:00～4:00まで
大泊へき地出張診療所	… 毎週火・金曜日	午前 8:30～11:00まで 午後 2:00～往診
郡へき地出張診療所	… 毎週月・木曜日 第2・4水曜日	午前 8:30～12:00 午後 2:00～5:00 午前 8:30～12:00まで 検査等 (胃カメラ・腹部エコー検査等)

【事業費内訳】

職員人件費	67,194 千円
一般管理費	49,488 千円
医療用消耗器材費	3,999 千円
医薬用衛生材料費	12,100 千円
公債費	12,519 千円
予備費	500 千円

【財源】

県補助金(施設運営費)	2,917 千円
〃 (設備整備事業)	4,084 千円
一般会計繰入金	68,377 千円
診療使用料他収入	70,422 千円



(佐多診療所)



(大泊へき地出張診療所)



(辺塚へき地出張診療所)



(郡へき地出張診療所)



介護保険事業特別会計

介護保険給付事業

1,234,152 千円

担当：介護保険係

予算書62ページ

介護保険制度は、南大隅町が保険者となって運営しています。40歳以上の方は、加入者（被保険者）となって保険料を納め、介護が必要となったときには、費用の一部を支払ってサービスを利用できるしくみです。

主なサービスには、次のようなものがあります。

【在宅サービス】

・在宅サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスがあります。サービスは組み合わせて利用することができます。

【施設サービス】

・施設サービスは、介護が中心か治療が中心かなどによって入所する施設を選択します。入所の申込みは介護保険施設へ直接行います。
要支援1・2の方は、施設サービスは利用できません。

【地域密着型サービス】

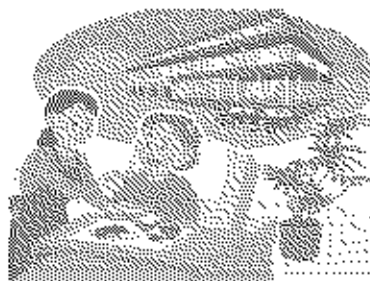
・住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが利用できます。代表的なものとして認知症高齢者を対象としたグループホームなどがあります。

【事業費内訳】

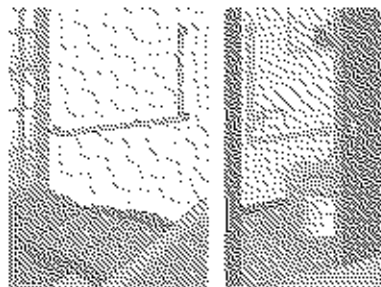
保険給付 1,234,152 千円

【財源】

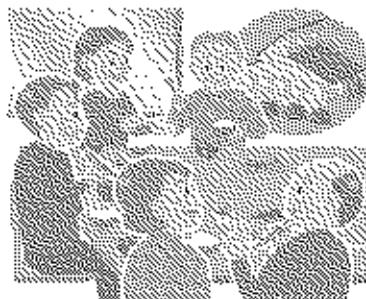
介護保険料	190,626 千円
支払基金	333,221 千円
国庫負担金	216,567 千円
国庫補助金	129,215 千円
県負担金	184,532 千円
町負担額	179,991 千円



介護老人福祉施設



住宅改修



グループホーム

～みんなで支え合う介護保険～

介護保険事業特別会計

介護保険認定調査等費

14,699 千円

担当: 介護認定係

予算書61ページ

サービスを利用するためには、「介護や支援が必要である」と認定されることが必要です。認定申請後、調査と審査が行われます。その後、認定結果(要介護、要支援、非該当)をお知らせします。

《調査と審査》

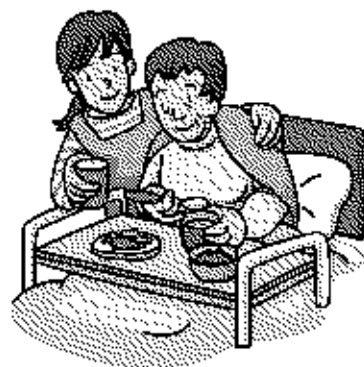
- ・認定調査 心身の状況・医療の状況等について、本人と家族から聞き取り調査をします。
- ・主治医の意見書 医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。
- ・一次判定(コンピュータ判定) 公平に判定するため、調査票をコンピュータ分析・処理します。
- ・二次判定(介護認定審査会) 訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保険、医療、福祉の専門家から構成された介護認定審査会が総合的に審査して、要介護区分が決定されます。

【事業費内訳】

報酬	7,233 千円
職員手当等	1,019 千円
共済費	1,260 千円
役務費	4,590 千円
委託料	55 千円
その他	542 千円

【財源】

町負担額	14,699 千円
------	-----------



介護保険事業特別会計

介護予防事業・生活支援サービス事業

44,415 千円

担当: 介護予防係

予算書65ページ

地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多岐にわたるサービスを提供することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を実施します。主に、要支援1・2の方の訪問型サービスと通所型サービス・通所型サービスAが介護予防・生活支援サービスの対象事業となります。

【事業費内訳】

役務費	195 千円
委託料	1,800 千円
負担金補助及び交付金	42,420 千円

【財源】

支払基金交付金	11,944 千円
国庫補助金	11,058 千円
県補助金	5,528 千円
保険料及び利用料	10,357 千円
町負担額	5,528 千円



介護予防ケアマネジメント事業

151 千円

担当: 介護予防係

予算書66ページ

高齢者の自立した生活を支援するためケアプラン作成を行い、その心身状況に応じて適切なサービスを利用できるよう連絡調整を行います。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
需用費(消耗品費)	45 千円
需用費(燃料費)	86 千円

【財源】

支払基金交付金	40 千円
国庫補助金	38 千円
県補助金	20 千円
保険料	33 千円
町負担額	20 千円



介護保険事業特別会計

総合相談・権利擁護事業	6,946 千円
担当:介護予防係	予算書66ページ

判断能力が一定程度あるが、必ずしも十分でない方のために、主に福祉サービスを適切に利用できるようにすることを目的とし、地域で自立した生活を支援する事業です。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
需用費(消耗品費)	20 千円
需用費(燃料費)	86 千円
負担金補助及び交付金	6,820 千円

【財源】

国庫補助金	2,675 千円
県補助金	1,336 千円
保険料	1,599 千円
町負担額	1,336 千円



包括的・継続的ケアマネジメント事業	4,474 千円
担当:介護予防係	予算書66ページ

介護予防ケアマネジメント業務や、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活が営まれるよう総合相談業務・権利擁護業務の充実を図ります。

また、福祉サービス事業に従事する関係職員のスキルアップ研修や事業所ごとの連携を図りながら適切な支援体制の強化を図ります。

【事業費内訳】

報償費	56 千円
旅費	140 千円
需用費(消耗品費)	15 千円
需用費(燃料費)	43 千円
需用費(食糧費)	90 千円
役務費	140 千円
負担金補助及び交付金	3,990 千円

【財源】

国庫補助金	1,722 千円
県補助金	861 千円
保険料	1,030 千円
町負担額	861 千円

任意事業	583 千円
担当:介護予防係	予算書66ページ

地域において高齢者を支援し、見守るため、認知症に対する知識と理解を深めることを目的とした認知症サポーター養成講座を行い、町内における認知症サポーターを養成します。

【事業費内訳】

報償費	83 千円
需用費(消耗品費)	50 千円
役務費(通信運搬費)	5 千円
役務費(手数料)	109 千円
扶助費	336 千円

【財源】

国庫補助金	224 千円
県補助金	113 千円
保険料	133 千円
町負担額	113 千円

在宅医療・介護連携推進事業	3,633 千円
担当:介護予防係	予算書67ページ

多くの町民が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指すと共に、介護、医療、住まい、生活支援、予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築及び在宅医療・介護連携を図っていきます。

この事業については、広域的立場からの推進が必要となるため、錦江町との2町間で事業を推進しています。

(委託事業費を錦江町と折半)

【事業費内訳】

報償費	171 千円
需用費(消耗品費)	15 千円
需用費(食糧費)	20 千円
委託料	3,427 千円

【財源】

国庫補助金	1,392 千円
県補助金	695 千円
保険料	831 千円
町負担額	715 千円

介護保険事業特別会計

生活支援体制整備事業

923 千円

担当: 介護予防係

予算書67ページ

生活支援コーディネーターを配置し

- ①地域資源の開発
- ②サービス提供関係者間との連携体制づくり
- ③地域支援のニーズとサービス提供との連携等の体制づくりを図っていきます。

【事業費内訳】

報償費	103 千円
旅費	10 千円
需用費(消耗品費)	10 千円
負担金補助及び交付金	800 千円

【財源】

国庫補助金	355 千円
県補助金	178 千円
保険料	212 千円
町負担額	178 千円



認知症総合支援事業

3,027 千円

担当: 介護予防係

予算書67ページ

認知症の人や認知症が疑われる人及びその家族が、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられることを目的とした事業です。

「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断、早期支援を包括的、集中的に行うと共に、自立生活のサポートと多職種間の連携による支援体制を構築していきます。

【事業費内訳】

報償費	170 千円
旅費	10 千円
需用費(消耗品費)	15 千円
需用費(燃料費)	43 千円
需用費(食糧費)	89 千円
委託料	2,700 千円

【財源】

国庫補助金	1,130 千円
県補助金	565 千円
保険料	678 千円
町負担額	654 千円

認知症地域支援推進員設置事業

665 千円

担当: 介護予防係

予算書67ページ

医療機関や介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う、認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築を図っていきます。

【事業費内訳】

旅費	65 千円
負担金補助及び交付金	600 千円

【財源】

国庫補助金	256 千円
県補助金	129 千円
保険料	151 千円
町負担額	129 千円



介護保険事業特別会計

介護保険事業(サービス事業勘定)

16,993 千円

担当:介護予防係

予算書80ページ

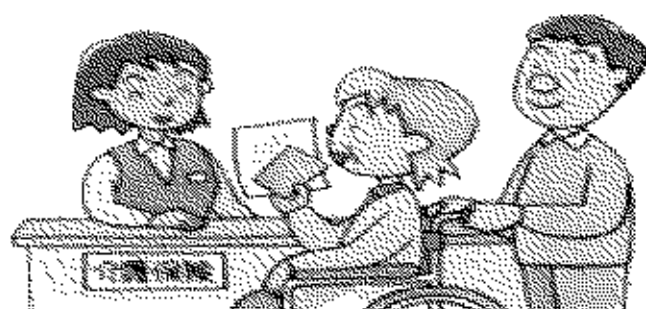
要支援1・2の介護認定を受けた方の介護予防支援計画の作成や介護予防サービスの利用手続き、提供など、要介護状態に陥らないための日常生活の維持や向上を目的に生活の支援を行う事業を実施します。

【事業費内訳】

報酬	2,411 千円	役務費	236 千円
職員手当等	340 千円	委託料	498 千円
共済費	440 千円	備品購入費	1,700 千円
旅費	64 千円	負担金補助 及び交付金	10,903 千円
需用費	396 千円	公課費	5 千円

【財源】

計画費収入	7,938 千円
町負担額	9,053 千円
預金利子	1 千円
前年度繰越金	1 千円



下水道事業特別会計

下水道事業(法適用化業務委託)

8,800千円

担当:支所 産業グループ

予算書93ページ

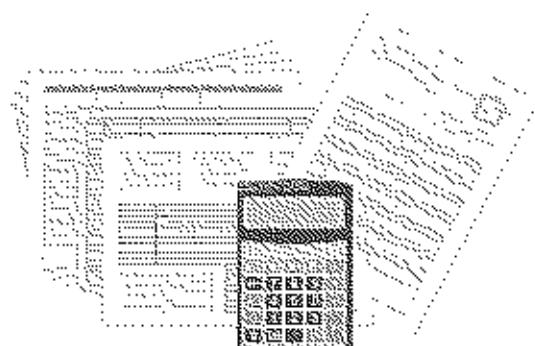
総務省においては、下水道関連事業について、令和5年度までに地方公営企業法に則った企業会計方式への移行を要請しています。佐多伊座敷地区の農業集落排水施設は、将来的に人口減少に伴うサービス需要の減少や施設の老朽化に伴う更新需要の増大などにより、その厳しさを増しつつあります。そのため、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るため、抜本的な改革の検討及び経営戦略の策定(令和2年度～5年度)を行うものです。

【事業費内訳】

委託料 8,800 千円
(法適用化業務委託)

【財源】

町負担額 8,800 千円
(うち地方債 8,800千円)



下水道事業(機能強化対策事業費)

3,300千円

担当:支所 産業グループ

予算書93ページ

平成8年度から供用開始後、平成26年度から機能強化事業を実施して電気機器・機械類の機能低下の回復を図りました。

さらに、農業集落排水施設等の劣化状況等を調べる機能診断調査及びその結果に基づき施設機能を保全するために必要な対策方法等を定めた最適整備構想の策定を行い、老朽化対策を実施するとともにライフサイクルコストの最小化や施設機能の健全化等を進めます。

【事業費内訳】

委託料 3,300 千円
(設計委託)

【財源】

国庫補助金 3,300 千円



後期高齢者医療事業特別会計

長寿健診事業

5,114千円

担当：後期高齢者医療係

予算書103ページ

高齢者の生活習慣病及び介護判定の資料となる生活機能チェックを実施し、健康維持への支援を行うものです。

【事業費内訳】

職員手当等	220千円	役務費	255千円
報償費(謝金)	295千円	委託料	4,204千円
旅費	65千円		
需用費	75千円		

【財源】

雑入	2,132 千円
町負担額	2,982 千円



長寿健診風景

健康教室・健康相談事業

582千円

担当：後期高齢者医療係

予算書103ページ

サロン会場や高齢者の集まる場で、医療専門職等による健康相談及び健康の保持・増進を目的とした健康教育を行うものです。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	582千円
---------	-------

【財源】

町負担額	582 千円
------	--------



健康相談イメージ



水道事業会計

南大隅町水道事業

480,684千円

担当:水道係

予算書5ページ

南大隅町水道事業では、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与します。

H31.4.1現在給水人口 7,070人 1日最大配水量 4,593m³/日
水源地18ヶ所、浄水場6ヶ所、配水池32ヶ所、加圧ポンプ場6ヶ所

【主な経費】

・営業費用	288,120千円(水道事業にかかる費用)
・営業外費用	26,191千円(企業債利息及びR2分消費税 外)
・特別損失	13,918千円(H31分消費税 外)
・建設改良費	40,583千円(水道施設の整備にかかる費用)
・企業債償還金(元金)	109,872千円(企業債償還金)
・予備費	2,000千円

【事業内容】

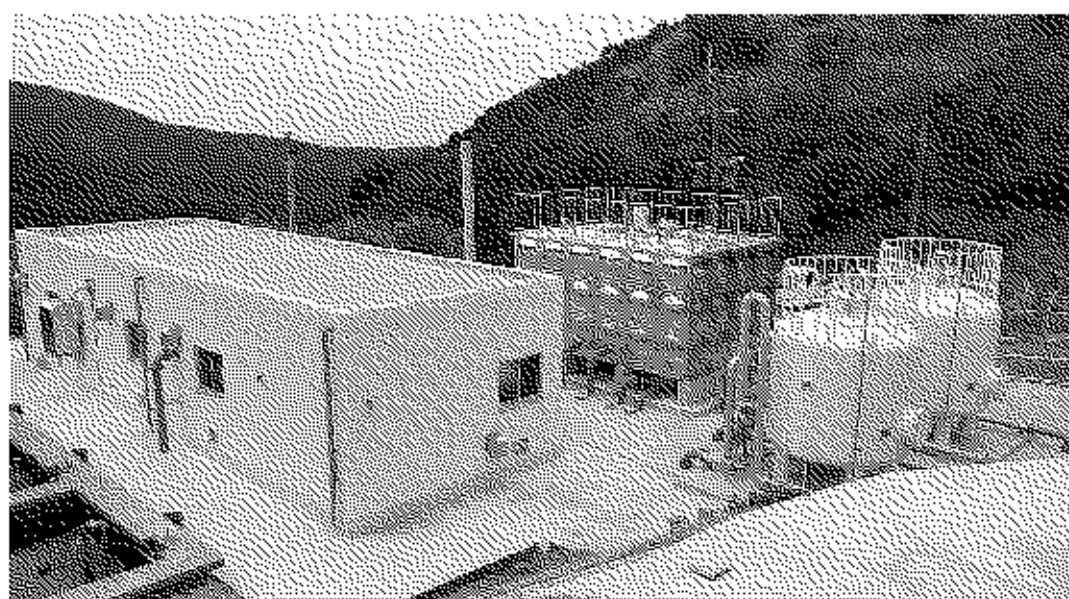
水質管理 浄水及び原水の水質検査を実施し安全な水を供給します。
施設管理 水源地、浄水場、配水池、ポンプ場等の定期点検を行い施設保全に努めます。
施設修繕 老朽施設や漏水管の更新及び修理を行い安定供給に努めます。

(工 事) 古殿花ノ木線配水管布設替工事 700m
東山崎地区電気設備工事

(委 託) 公営企業法適用推進アドバイザー業務委託
経営戦略作成業務委託

【財源】

町負担額 480,684 千円 (うち企業債 39,500千円)



※佐多浄水場

令和2年度 補助金一覧

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
総務費	一般管理費	職員福利厚生費	923	総務課
	企画費	移住・定住促進事業補助金	1,850	企画課
		地方公共交通特別対策事業運行費補助金	18,000	
		定住促進住宅取得資金補助金	10,100	
		乗合タクシー運行補助金	1,380	
		企画提案型まちづくり助成事業	2,500	
		移住・定住促進事業家賃補助金	720	
		ギネス世界記録挑戦事業補助金	4,470	
		地域おこし協力隊補助金	1,000	
	自治振興費	自治会長連絡協議会	118	総務課
		地域振興施設	10,000	
		南大隅チャレンジ創生事業	14,000	
		元気みなぎる町民補助金	15,950	
	交通安全対策費	交通安全協会南大隅支部	236	総務課
		錦江地区交通安全協会	469	
		なんぐらシルバードライバーズクラブ	80	
	地方創生費	労働力需給体制構築事業	9,550	企画課
		東京農大受入協議会運営補助金	292	
		移住・就業支援事業	3,200	
民生費	社会福祉総務費	福祉団体育成費	227	介護福祉課
		介護職員初任者研修受講料補助金	100	
		町社会福祉協議会運営補助	48,154	
		民生児童委員協議会	5,500	
		多世代交流・多機能型支援事業	2,500	
	障害者福祉費	手をつなぐ育成会	35	
		肝属地区精神障害者福祉促進会	200	
	老人福祉費	シルバー人材センター運営事業	13,250	
		知恵袋プログラム推進事業	300	
		単位老人クラブ運営補助	888	
		町老人クラブ運営補助	1,252	
	児童福祉総務費	特別保育対策事業（世代間交流）	300	
		特別保育対策事業（異年齢児交流）	200	
		障害児保育事業	1,780	
		一時預かり事業	3,173	
		延長保育事業	1,805	
		病児保育事業（病後児保育）	10,687	
		食生活改善推進員連絡協議会	484	
衛生費	保健衛生総務費	病院群輪番制病院事業	1,839	町民保健課
		医師招へい確保事業補助金	300	
		南大隅ふるさと祭り事業	300	
		環境衛生費	91	
	合併浄化槽推進費	食品衛生協会	91	
		合併処理浄化槽設置整備事業	17,138	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
農林水産業費	農業振興費	農林技術連絡会活動事業	200	経済課
		農業者入植促進事業	5,170	
		獐たばこ振興対策事業	300	
		環境にやさしい産地づくり事業	150	
		野菜振興対策事業	1,225	
		細地かんがい営農推進事業	200	
		ふれあい地産地消フェア実行委員会	1,100	
		若者産業支援リーダー養成事業	300	
		産業振興支援事業	16,000	
		卒農等奨励支援事業	200	
		農産物等生産条件整備事業	1,000	
		地域特産作物導入推進事業	1,258	
		新規就農者研修制度事業	10,500	
		農地再生支援事業	2,000	
		就農情報発信補助事業	900	
		農業次世代人材投資事業（経営開始型）	10,500	
		果樹振興対策事業	1,680	
		中山間地域等直接支払交付金	35,878	
		（町単）鳥獣害防止施設整備事業	2,860	
		ふるさとまつり実行委員会	4,400	
		魅力ある経営体育成推進事業	300	
		第一次産業IoT推進事業	500	
		特産品パッケージ推進事業	500	
		農業制度資金利子補給	653	
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	261	
		鳥獣害防止総合支援事業	5,186	
		環境保全型農業直接支払交付金事業	1,008	
	水田農業等対策推進事業費	経営所得安定対策推進事業	2,478	
		生産性の高い水田農業確立推進事業	210	
		活動火山周辺地域防災営農対策事業	19,978	
	畜産業費	畜産振興事業	4,784	建設課
		スタンション設置事業	90	
		家畜改良事業	4,740	
		第12回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」	300	
		肝属南部土地改良区	5,170	
	農地費	小規模災害補助金	3,200	建設課
		多面的機能支払交付金（農地維持・資源向上）	26,085	
		林業退職金共済加入促進事業	208	経済課
	林業振興費	社会保険制度等加入促進事業	903	
		森林整備促進助成事業	2,867	
		狩猟免許新規取得者補助事業	106	
		狩猟免許登録申請手数料補助事業	3,184	
		労災任意保険制度加入促進事業	63	
		有害鳥獣捕獲経費補助	400	
		林業成長産業化地域創出モデル事業	5,408	
		魅力ある産地づくり事業	267	
		おおすみ植樹祭実行委員会	1,500	
		間伐等森林環境整備事業	540	
		森林炭素マイレージ補助金	149	
	水産業振興費	マダイ等放流事業	552	
		漁業振興対策事業	1,300	
		旬鮮ネットワーク協議会補助事業	500	
		種子島周辺漁業対策事業	103,471	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
商工費	商工振興費	特産品販路拡大支援事業	480	企画課
		商工業者スタートアップ創業支援事業	3,000	
		南の最先端「岬の音・龍の光」事業	200	
		商工業振興補助	9,379	
		ドラゴンボートフェスティバル実行委員会	4,932	
		夏祭り実行委員会	2,303	
		ネッビー商品券発行事業補助金	93	
		商工業振興資金利子補給	1,690	
		商工業者施設等支援事業	6,500	
		ネッビープレミアム商品券発行事業	4,700	
	観光費	観光キャンペーン補助金	200	観光課
		合宿等誘致推進補助金	2,000	
		ツーリズム推進協議会補助金	768	
		観光協会補助金	23,572	
土木費	土木総務費	小規模災害補助金	1,800	建設課
		住み続ける住宅助成事業	10,000	
		空き屋等解体除去事業	6,000	
教育費	事務局費	南大隅町ネッビー・みさきちゃん奨学金償還補助事業	940	教育振興課
		教科部会補助	1,228	
	高校存続推進費	通学費補助	2,808	
		南大隅高校魅力発信交流事業	5,500	
	教育振興費（中学校）	中学総体出場補助	800	
		郷の力芽支援事業補助金	3,115	
	社会教育総務費	町女性会連絡協議会	974	
		町校外生活指導連絡会	52	
		町PTA連絡協議会	221	
		生涯学習推進事業補助金	100	
	公民館費	地区公民館育成	7,450	
		新成人パスポート取得補助	110	
	文化財保護費	民俗文化財保存活動補助	600	
		歴史研究会事業	100	
	青少年育成費	町子ども会育成連絡協議会	300	
		町連合青年団	200	
		高校生クラブ運営実行委員会	100	
		子ども芸術支援事業補助金	100	
		チャレンジスクール事業	856	
	文化振興費	町文化協会	400	
		佐多岬マラソン実行委員会	4,855	
	保健体育総務費	町体育協会	3,500	
		スポーツ少年団	500	
		各種大会出場補助金	500	
		サイクルイベント実行委員会補助金	400	
		海洋クラブ	60	
		かごしま国体南大隅町実行委員会補助金	92,000	

令和2年度一般会計予算(歳出)を町民一人当たりで見ると

(住民基本台帳:令和2年2月1日現在 7,041人)

○ 町民の代表である町議会の運営に関する経費	議 会 費	12,682 円
○ 戸籍、税、財産管理、選挙、会計、監査等、 総括的な事務に関する経費	総 務 費	271,802 円
○ 高齢者、障害者、児童等、福祉全般に関する経費	民 生 費	227,138 円
○ 町民の健康増進や疾病予防及び生活環境 等に関する経費	衛 生 費	74,737 円
○ 農林水産業の振興や農林道、漁港等の管 理に関する経費	農林水産業費	79,198 円
○ 商工業及び観光の振興に関する経費	商 工 費	56,455 円
○ 町道、港湾、町営住宅等の維持管理に関する経費	土 木 費	64,676 円
○ 消防、防災に関する経費	消 防 費	38,810 円
○ 小中学校、幼稚園等の教育振興に関する経 費、及び生涯学習や社会体育等に関する経費	教 育 費	99,232 円
○ 農地や林道、町道等の災害復旧に関する経費	災害復旧費	10,312 円
○ 借入金(町債)の償還に関する経費	公 債 費	155,158 円
○ 急な支出に備える経費	予 備 費	710 円
◇ 借入金(地方債)残高(令和2年度末見込)		1,553,821 円
◇ 貯金(基金積立金)額(令和2年度末見込)		1,221,663 円